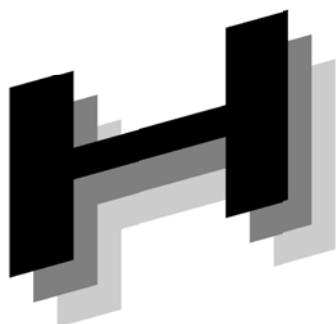




Japanese



Association of



Healthcare



Information



Systems Industry

J A H I S

放射線治療データ

交換規約

V e r . 1.00

2014年10月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会

医療システム部会 検査システム委員会

相互運用性委員会

J A H I S 放射線治療データ交換規約

ま え が き

病院情報システム（HIS）や部門システム（治療 RIS）を中心とした放射線治療に関する院内部門システム間のデータ交換においては、メーカー間での統一はもとより各治療施設においても導入ユーザによってその仕様が異なり多くの手間と時間を要していた。さらに、放射線治療技術自体が急速に進化しており、治療に関するデータは院内での重要性が増している。

放射線治療は臨床効果を高めるため、複数回の照射スケジュールの把握が絶対条件であり、より臨床現場に適した HIS（病院情報システム）と部門システム（治療 RIS）とのデータ交換の必要性が求められ、放射線治療データ交換規約の策定が重要な課題となってきた。そうした状況を踏まえ、一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）では、広く放射線治療データの交換に活用できる規約をめざし、「JAHIS 放射線治療データ交換規約 Ver. 1.0C」を作成した。

本規約に基づくインターフェースが多くのシステムに実装され、放射線治療データ交換標準化、ひいては医療情報の普及・推進に多少とも貢献できれば幸いである。

2014年10月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
医療システム部会 検査システム委員会
相互運用性委員会

<< 告知事項 >>

本規約は関連団体の所属の有無に関わらず、規約の引用を明示することで自由に使用することができるものとします。ただし一部の改変を伴う場合は個々の責任において行い、本規約に準拠する旨を表現することは厳禁するものとします。

本規約ならびに本規約に基づいたシステムの導入・運用についてのあらゆる障害や損害について、本規約作成者は何らの責任を負わないものとします。ただし、関連団体所属の正規の資格者は本規約についての疑義を作成者に申し入れることができ、作成者はこれに誠意をもって協議するものとします。

目 次

1. はじめに	1
2. 使用している HL7 について	2
2.1 概要	2
2.2 メッセージ	2
2.3 フィールド	2
2.4 メッセージ区切り文字	2
2.5 データ型	2
3. 主な用語	3
4. JAHIS 標準テーブル	4
5. 放射線治療データ交換規約の対象範囲	7
6. 放射線治療依頼、照射予約、実施メッセージ構文	9
6.1 メッセージ構造	9
6.2 放射線治療依頼情報通知(OMP/ORP)	10
6.3 照射予約情報通知(RDE/RRE)	12
6.4 照射予約受付情報通知(RAS/RRA)	15
6.5 照射予約実施情報通知(RAS/RRA)	18
7. 関連セグメント詳細	21
7.1 AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報セグメント	22
7.2 ERR - Error Segment エラー情報セグメント	22
7.3 MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ識別セグメント	22
7.4 MSH - Message Header Segment メッセージヘッダーセグメント	22
7.5 OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント	23
7.6 ORC Order Common Segment 共通オーダーセグメント	27
7.7 PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント	43
7.8 PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント	44
7.9 RXA - Pharmacy/Treatment Administration Segment 薬剤／処置／実施セグメント	45
7.10 RXE - Pharmacy/Treatment Encoded Order Segment 薬剤／処置（放射線照射）コード化したオーダーセグメント	50
7.11 RXO - Pharmacy/Treatment Order Segment 薬剤／処置（放射線照射）オーダーセグメント	62
7.12 RXR - Pharmacy/treatment route segment 照射経路セグメント	68
7.13 TQ1 - Timing/Quantity Segment タイミング／数量セグメント	74
付録ー 1. メッセージ使用例	75
付録ー 2. 作成者名簿	100

1. はじめに

2011 年 8 月に放射線治療 WG が発足し、規約を作成するためのスタートを切った。放射線治療分野はこれまでデータ交換についての標準規約は存在していなかった。IHE-J RO から ESI (Enterprise Scheduling Integration) が提唱されたものの、未だ普及するには至っていない。ESI の内容を検討すると放射線治療向けにデザインしているが、現状の各種規約と合わない部分があり、実装方法の検討が必要になった。また、HL7 International や IHE においても、HIS と治療 RIS のやり取りを記述した規約は存在せず、いくつかの手法を検討した結果、HL7 薬剤・処置のトランザクションが放射線治療に適していることから、HL7 薬剤・処置トランザクションをベースとした規約を作成することとした。

また近年、各領域を跨いでデータ交換を行うことが一般的となり、領域間共通の規約が求められるようになったため、各データ交換規約の共通内容を整理した共通編を作成することになった。その様な背景があるため、今回の規約作成にあたっては、共通編で取り上げられている項目については可能な限りその仕様に準拠し、本規約固有の仕様を中心に取りまとめる事とした。

なお、本規約には JAHIS データ交換規約 共通編と差異がある部分だけを記載した資料構成になっているため、JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0 との併読を前提としている事を留意いただきたい。この JAHIS 標準が活用され、HL7 の普及が促進されることを期待する。本規約の制定にあたって、ご指導ご鞭撻を賜った諸先生方と関係団体の皆様には、心から感謝する。

2. 使用している HL7 について

2.1 概要

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.2 メッセージ

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.3 フィールド

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.4 メッセージ区切り文字

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.5 データ型

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

3. 主な用語

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「3. 主な用語」を参照のこと。

以下は共通編との差異のみを記載する。

・放射線治療情報システム RT-RIS(Radiation Therapy- Radiology Inforamtion System) :
Ordre Filler(オーダー実施)機能をサポートするデータ管理システム。

・TMS (Treatment Management System) :
放射線治療をマネージメントするシステムであるが、日本ではRT-RIS と同じ役割をする。

・分割照射
正常細胞とがん細胞がダメージから回復する時間差を利用して臨床的効果を得ているため、照射は複数回に分割されている。

・放射線治療における照射方法について
以下は放射線治療の照射方法についての用語

・ External	: 外部照射
・ Brachy	: 腔内照射
・ 3DRT(3D Radiation Therapy)	: 3D 放射線治療
・ IMRT(intensity-modulated radiation therapy)	: 強度変調放射線治療
・ VMAT(volumetric-modulated arc therapy)	: 強度変調回転照射
・ FFF(Flatting Filter free)	: 平坦化用フィルタフリー
・ Stereotactic	: 定位[的]放射線治療照射
・ Co-60	: コバルト照射
・ Proton	: 陽子線治療

4. JAHIS 標準テーブル

放射線治療データでは照射経路などの情報が必要である。HL7 であらかじめ用意されているものがあればそれを活用するが、本規約では存在しない項目について以下のように JHSRO 表およびそのコーディングシステム名を定義した。

JHSRO 表は HL7 表と同様にコードの追加・変更・削除はできない。

JHSRO表 0001 - 照射経路
(コーディングシステム名: JHSRO0001)

Value	Description
EXT	External (外部照射)
BRA	Brachy (腔内照射)
TBD	TBD (照射方法未定)

* RXR-1で使用する

JHSRO表 0002 - Machine Type ID 照射装置
(コーディングシステム名: JHSRO0002)

Value	Description
X	X-ray External
E	Electron External
HDR	HDR
LDR	LDR
PT	Proton
ION	ION
BNC	BNCT

* RXR-3、RXA-5で使用する

JHSRO表 0003 - Delivery Technic 照射方法
(コーディングシステム名: JHSRO0003)

Value	Description
3D	3DRT
IM	IMRT
VM	VMAT
FFF	FFF
ST	stereotactic
CA	Comformal Arc
I125	I-125
IR192	Ir-192
CO60	Co-60
PT	Proton
IN	ION
BN	BNCT
PE	PET

* RXR-4で使用する

JHSRO表 0004 -Observation Identifier 検査付帯項目
(コーディングシステム名 : JHSRO0004)

Value	Description
01-01	身長
01-02	体重
01-03	ABO 式血液型
02-01	造影剤副作用
02-02	気管支喘息
02-03	腎機能障害
02-04	胃部の手術歴
02-05	大腸の手術歴
02-06	胆嚢の手術歴
02-07	その他腹部の手術歴
02-08	体内ペースメーカー
02-09	体内金属
03-01	HBs 抗原
03-02	HCV 抗体
03-03	TPHA 法
03-04	STS 法
03-05	ツ反
03-06	TB 塗抹
03-07	TB 培養
03-08	HIV 抗体
03-09	HTLV-I 抗体
03-10	MRSA
03-11	クレアチニン値
03-12	BUN 値
04-01	聴覚障害
04-02	言語障害
04-03	視覚障害
04-04	運動障害
04-05	意識障害

* OBX-3で使用する

JHSRO表 0005 -Observation Value 検査値
(コーディングシステム名 : JHSRO0005)

Value	Description
0	—
1	擬陽性
2	+
3	++
4	+++
U	不明
SV	Severe 重度
MO	Moderate 中程度
MI	Mild 軽度
U	Unknown 不明
A	A
B	B
O	O
AB	AB

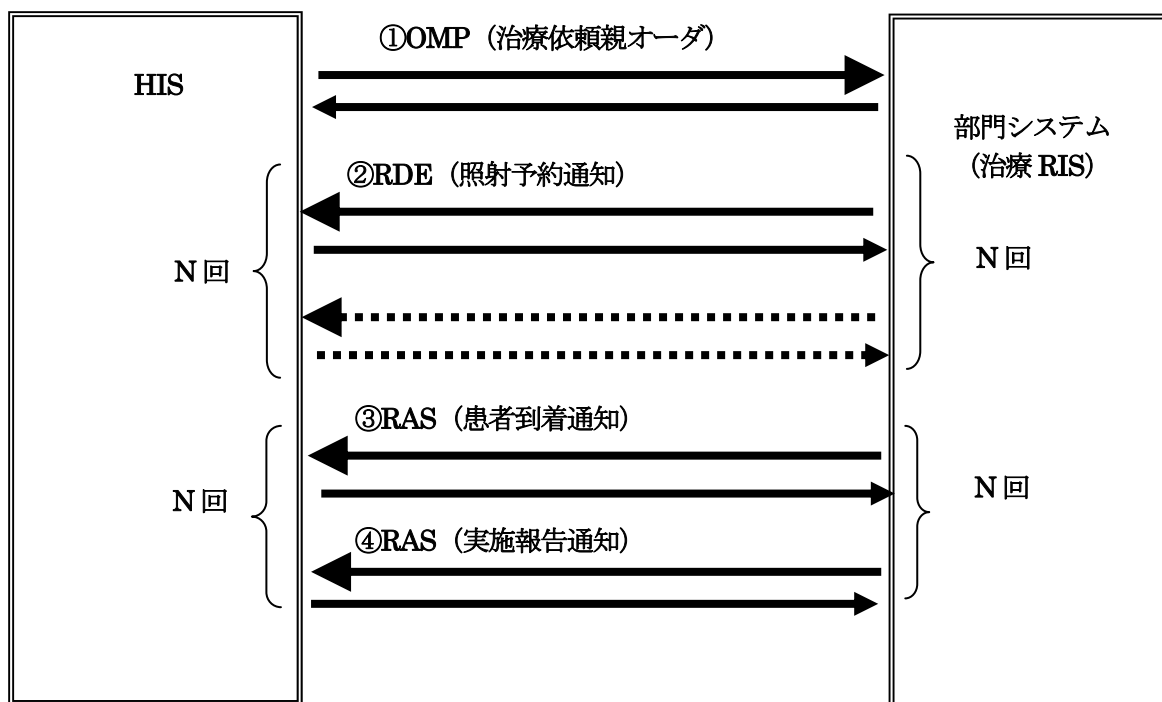
* OBX-5で使用する

患者プロフィールの値を表現するには CWEデータ型を用いる

5. 放射線治療データ交換規約の対象範囲

放射線治療データ交換規約は下図「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象とする。また、取り扱うメッセージタイプ及びトリガーイベントを表「メッセージとトリガーイベント」に示す。

本規約では、部門システムとして放射線治療 RIS を想定している。それ以外の部門システム (R&V など) のトランザクションについては本規約の本バージョンでは対象外とした。



システム間情報伝達イメージ

メッセージとトリガーイベント

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガーイベント	イベントタイプ
①治療依頼通知	OMP→ ←ORP	治療依頼メッセージ	O09/O10
②照射予約通知	←RDE RRE→	照射予約メッセージ	O11/O12
③患者到着通知	←RAS RRA→	患者到着メッセージ	O17/O18
④実施報告通知	←RAS RRA→	照射実施メッセージ	O17/O18

「メッセージタイプ」欄の矢印(→、←)は、メッセージの応答関係を表す。上側の矢印が最初のメッセージの送信を意味し、下側の矢印が最初のメッセージに対する応答メッセージの送信を意味する。

メッセージの概要

① 治療依頼通知(OMP/ORP)

治療依頼情報を HIS から部門システムに OMP メッセージで通知する。それに対する応答を ORP メッセージで返す。

【放射線治療】：放射線治療依頼親オーダーと呼ばれる。これは一連の放射線治療に対して 1 回のみ。

② 照射予約通知(RDE/RRE)

照射予約情報を部門システムから HIS に RDE メッセージで通知する。それに対する応答を RRE メッセージで返す。

【放射線治療】：照射予約通知は上記親オーダーに対して、照射 N 回分作成される。

③ 患者到着通知 (RAS/RRA)

患者到着情報を部門システムから HIS に RAS メッセージで通知する。それに対する応答を RRA メッセージで返す。

【放射線治療】：②で作成された通知回数分、患者が到着し通知される。

④ 照射実施通知 (RAS/RRA)

照射実施情報を部門システムから HIS に RAS メッセージで通知する。それに対する応答を RRA メッセージで返す。

【放射線治療】：放射線治療で照射された N 回分の実績が通知される。

6. 放射線治療依頼、照射予約、実施メッセージ構文

本規約では、HL7 メッセージを構成するセグメントの省略の可否 ([]表記) や繰り返しの可否 ({ }表記) に加え、JAHIS 仕様での要否を明確にするためコメント Comment(JPN)に要否等を付記した。

メッセージ構文での表記規則：

Comment(JPN) (JAHIS 仕様での取り扱い)

- R - 必須
- RE - 存在すれば必須 (送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する)
- C - トリガーイベントまたはメッセージの使用条件による
- O - オプション
- X - 本規約では使用しない
- N - 使用しない (関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可)

注: [] は省略可能、{ } は繰り返し可能を示す。

注: 特にセグメントグループについては、そのセグメントグループの要否等を記し、さらにそのグループに属する個々セグメントの要否等を記した。

例えば、RDE の場合、PATIENT セグメントグループは該当データが存在すれば必須であるという「RE」となっており、この PATIENT セグメントグループを使用する場合、そのグループ内の PID セグメントは必須「R」であり、NTE はオプション「O」であるというように、より明確に要否を記述した。なお、論理構造上、セグメントグループには最低 1 個の必須セグメントが存在しなくてはならない。

OMP 放射線治療依頼オーダーメッセージ (一部抜粋)

RDE	Pharmacy/Treatment Encoded Order	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	N
[	--- PATIENT begin	RE
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
[	--- PATIENT_VISIT begin	R
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info	N
]	--- PATIENT_VISIT end	
:	:	:

※放射線治療におけるメッセージ構造は、HL7 の処方／処置の電文を応用しているため、表中のタイトルは『Pharmacy/Treatment Encoded Order』のままとしている。

6.1 メッセージ構造

本規約では、放射線治療依頼、照射予約および照射実施のメッセージ構成を最小粒度である 1 回ごとの照射実施予定単位、つまり照射単位に細分化したメッセージ構造を定義した。放射線照射指示データという性質上、1 回の照射単位での修正や中止、実施操作が頻繁に行われる為、1 回の照射単位でメッセージを交換したほうが、放射線治療実施時などに指示内容や実施内容の判断がしやすいためである。

6.2 放射線治療依頼情報通知(OMP/ORP)

放射線治療依頼情報の通知には放射線治療依頼メッセージ(OMP)を用いる。その応答には放射線治療依頼確認応答メッセージ(ORP)を用いる。セグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.2.1 OMP 放射線治療依頼オーダーメッセージ イベント(O09)

放射線治療依頼オーダーは、RXO、RXC および RXR セグメントを詳細セグメントとして備えた OMP メッセージを使用する。すなわち、以下の構造をもつ、OMP、ORP メッセージを用いる。

OMP 放射線治療依頼オーダーメッセージ

OMP^O09^OMP_O09	Pharmacy/Treatment Order Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	N
[	--- PATIENT begin	RE
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
[	--- PATIENT_VISIT begin	N
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info	N
]	--- PATIENT_VISIT end	
[{	--- INSURANCE begin	N
IN1	Insurance	N
[IN2]	Insurance Additional Info	N
[IN3]	Insurance Add'l Info - Cert	N
}]	--- INSURANCE end	
[GT1]	Guarantor	N
[{AL1}]	Allergy Information	O
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	N
ORC	Common Order	R
[{	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	R
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]	--- TIMING end	
RXO	Pharmacy/Treatment Order	R
[{NTE}]	Notes and Comments (for RXO)	N
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	R
[{	--- COMPONENT begin	N
RXC	Pharmacy/Treatment Component (for RXO)	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for each RXC)	N
}]	--- COMPONENT end	
[{	--- OBSERVATION begin	R
OBX	Results	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for OBX)	O

OMP^009^OMP_009	Pharmacy/Treatment Order Message	Comment (JPN)
}]	--- OBSERVATION end	
[{FT1}]	Financial Detail	N
[BLG]	Billing Segment	N
}	--- ORDER end	

- MSHはメッセージに一つ必須である。
- HL7規約ではPID～AL1を省略可能としているが、【放射線治療】ではPID、PV1を必須とする。
- ORC～RXCを1件の放射線治療依頼について1回設定し、繰り返しは使用しない。
- RXRは複数回繰り返し可能であるが、指示する照射方法等を設定するため、繰り返しは使用せず必須で1回設定する。
- OBXは患者プロフィール情報、あるいはその他必要な検査結果情報を通知する際にオプションとして設定することができる。

6.2.2 ORP 放射線治療依頼確認応答メッセージ イベント(O10)

ORP 放射線治療依頼確認応答メッセージ

ORP^O10^ORP_O10	Pharmacy/Treatment Order Acknowledgment	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
[{SFT}]	Software	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	O
[	--- RESPONSE begin	O
[	--- PATIENT begin	O
PID	Patient Identification	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	N
ORC	Common Order	O
[{	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	O
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]	--- TIMING end	
[	--- ENCODING begin	N
RX0	Pharmacy/Treatment Order	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for RX0)	N
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	O
[{	--- COMPONENT begin	N
RXC	Pharmacy/Treatment Component (for RXC)	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for each RXC)	N
}]	--- COMPONENT end	
]	--- ENCODING end	
}	--- ORDER end	
]	--- RESPONSE end	

- MSH、MSAはメッセージに一つ必須である。
- PID以降は、特に放射線治療部門システムで情報の修正があった場合以外は省略される。
- HL7規約ではPID～RXCコンポーネントを省略可能としているが、【放射線治療】では治療依頼指示内容を含む場合はPID、PV1を必須とする。
- ORC～RXCコンポーネントについて設定する場合は、指示された放射線治療依頼1件を1回設定する。

6.3 照射予約情報通知(RDE/RRE)

照射予約情報の通知には注射予約メッセージ(RDE)を応用した照射予約メッセージを用いる。その応答には注射予約確認応答メッセージ(RRE)を応用した照射予約確認応答メッセージを用いる。セグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.3.1 RDE 照射予約メッセージ イベント(O11)

照射予約は、RXE および RXR セグメントを詳細セグメントとして備えた RDE メッセージを使用する。

RDE 照射予約メッセージ

<u>RDE^O11^RDE_O11</u>	<u>Pharmacy/Treatment Encoded Order</u>	<u>Comment (JPN)</u>
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	N
[	--- PATIENT begin	RE
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
[	--- PATIENT_VISIT begin	N
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info	N
]	--- PATIENT_VISIT end	
[{	--- INSURANCE begin	N
IN1	Insurance	N
[IN2]	Insurance Additional Info	N
[IN3]	Insurance Add'l Info - Cert	N
}]	--- INSURANCE end	
[GT1]	Guarantor	N
[{AL1}]	Allergy Information	O
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	N
ORC	Common Order	R
[{	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	R
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]	--- TIMING end	
[	--- ORDER_DETAIL begin	N
RX0	Pharmacy/Treatment Prescription Order	R
[{NTE}]	Notes and Comments (for RX0)	N
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	R
[{	--- COMPONENT begin	N
RXC	Pharmacy/Treatment Component (for RX0)	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for each RXC)	N
}]	--- COMPONENT end	
]	--- ORDER_DETAIL end	
RXE	Pharmacy/Treatment Encoded Order	R
[{NTE}]	Notes and Comments (for RXE)	N
{	--- TIMING_ENCODED begin	N
TQ1	Timing/Quantity	R
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}	--- TIMING_ENCODED end	

<u>RDE^011^RDE_011</u>	<u>Pharmacy/Treatment Encoded Order</u>	<u>Comment(JPN)</u>
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	R
[{RXC}]	Pharmacy/Treatment Component (for RXE)	N
[{	--- OBSERVATION begin	O
OBX	Results	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for OBX)	N
}]	--- OBSERVATION end	
[{FT1}]	Financial Detail	N
[BLG]	Billing Segment	N
[{CTI}]	Clinical Trial Identification	O
}	--- ORDER end	

- MSHはメッセージに一つ必須である。
- HL7規約ではPID～AL1を省略可能としているが、【放射線治療】ではPID、PV1を必須とする。
- ORC～CTIを、指示された照射予約1つに対し設定する。複数部位への照射、あるいは1日複数照射のような照射を複数行う場合は、各々を個別の電文で送信する。
- RXCは使用しない。
- OBXは患者プロファイル情報、あるいはその他必要な検査結果情報を通知する際にオプションとして設定することができる。

6.3.2 RRE 照射予約確認応答メッセージ イベント(O12)

RRE 照射予約確認応答メッセージ

RRE^O12^RRE_O12	Pharmacy/TreatmentEncoded Order Acknowledgment	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
[{SFT}]	Software	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	O
[	--- RESPONSE begin	O
[	--- PATIENT begin	O
PID	Patient Identification	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	N
ORC	Common Order	O
[{	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	N
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]	--- TIMING end	
[	--- ENCODING begin	N
RXE	Pharmacy/Treatment Encoded Order	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for OBX)	N
{	--- TIMING_ENCODED begin	N
TQ1	Timing/Quantity	O
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}	--- TIMING_ENCODED end	
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	O
[{RXC}]	Pharmacy/Treatment Component	N
]	--- ENCODING end	
}	--- ORDER end	
]	--- RESPONSE end	

- MSH、MSAはメッセージに一つ必須である。
- PID以降は、結果が異常であるときは省略される。
- HL7規約ではPID～NTEを省略可能としているが、【放射線治療】では指示内容を含む場合はPID、PV1を必須とする。
- ORC～RXCを指示された照射予約1つに対し、設定する。複数部位への照射、あるいは1日複数照射のような照射を複数行う場合は、各々を個別の電文で送信する。
- RXCは使用しない。

6.4 照射予約受付情報通知(RAS/RRA)

照射予約受付情報の通知には注射実施メッセージ(RAS)を応用した照射予約受付メッセージを用いる。その応答には注射実施確認応答メッセージ(RRA)を応用した照射予約受け付け確認応答メッセージを用いる。

© JAHIS 2014

セグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.4.1 RAS 照射予約受付メッセージ イベント(O17)

照射予約受付は、RXE および RXR セグメントを詳細セグメントとして備えた RAS メッセージを使用する。

RAS 照射予約受付メッセージ		
RAS^O17^RAS_O17	Pharmacy/Treatment Administration	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	N
[	--- PATIENT begin	R
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
[{AL1}]	Allergy Information	O
[	--- PATIENT_VISIT begin	N
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info	N
]	--- PATIENT_VISIT end	
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	N
ORC	Common Order	R
[{	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	R
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]	--- TIMING end	
[	--- ORDER_DETAIL begin	N
RXO	Pharmacy/Treatment Prescription Order	R
[	--- ORDER_DETAIL_SUPPLEMENT begin	
[{NTE}]	Notes and Comments (for RXO)	N
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	R
[{	--- COMPONENT begin	N
RXC	Pharmacy/Treatment Component (for RXO)	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for each RXC)	N
}]	--- COMPONENT end	
]	--- ORDER_DETAIL_SUPPLEMENT end	
]	--- ORDER_DETAIL end	
[	--- ENCODING begin	N
RXE	Pharmacy/Treatment Encoded Order	R
{	--- TIMING_ENCODED begin	N
TQ1	Timing/Quantity	R
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	O
}	--- TIMING_ENCODED end	
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	R

RAS^017^RAS_017	Pharmacy/Treatment Administration	Comment(JPN)
[{RXC}]	Pharmacy/Treatment Component	N
]	--- ENCODING end	
{	--- ADMINISTRATION begin	N
{RXA}	Pharmacy/Treatment Administration	N
RXR	Pharmacy/Treatment Route	N
[{	--- OBSERVATION begin	N
OBX	Observation/Result	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for OBX)	N
}}	--- OBSERVATION end	
}	--- ADMINISTRATION end	
[{CTI}]	Clinical Trial Identification	O
}	--- ORDER end	

- MSHはメッセージに一つ必須である。
- HL7規約ではPID～PV2を省略可能としているが、【放射線治療】ではPID、PV1を必須とする。
- ORC～CTIを、指示された照射予約1つに対し設定する。複数部位への照射、あるいは1日複数照射のような照射を複数行う場合は、各々を個別の電文で送信する。
- RXCは使用しない。

6.4.2 RRA 照射予約受付確認応答メッセージ イベント(O18)

RRA 照射予約受付確認応答メッセージ

RRA^018^RRA_018	Pharmacy/Treatment Administration Acknowledgment	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
[{SFT}]	Software	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	O
[	--- RESPONSE begin	O
[	--- PATIENT begin	O
PID	Patient Identification	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	N
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	N
ORC	Common Order	O
[{	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	O
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}}	--- TIMING end	
[	--- ADMINISTRATION begin	O
{RXA}	Pharmacy/Treatment Administration	N
RXR	Pharmacy/Treatment Route	O

<u>RRA^018^RRA_018</u>	<u>Pharmacy/Treatment Administration Acknowledgment</u>	<u>Comment (JPN)</u>
] }]	--- ADMINISTRATION end --- ORDER end --- RESPONSE end	

- MSH、MSAはメッセージに一つ必須である。
- PID以降は、結果が異常であるときは省略される。
- HL7規約ではPID～NTEを省略可能としているが、【放射線治療】では実施情報を含む場合はPID、PV1を必須とする。
- ORC～RXRを指示された照射予約1つに対し、設定する。複数部位への照射、あるいは1日複数照射のような照射を複数行う場合は、各々を個別の電文で送信する。
- RXAは使用しない。

6.5 照射予約実施情報通知(RAS/RRA)

照射予約実施情報の通知には注射実施メッセージ(RAS)を応用した照射予約実施メッセージを用いる。その応答には注射実施確認応答メッセージ(RRA)を応用した照射予約実施確認応答メッセージを用いる。セグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.5.1 RAS 照射予約実施メッセージ イベント(O17)

照射予約実施は、RXE および RXR セグメントを詳細セグメントとして備えた RAS メッセージを使用する。

RAS 照射予約実施メッセージ

<u>RAS^017^RAS_017</u>	<u>Pharmacy/Treatment Administration</u>	<u>Comment (JPN)</u>
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	N
[	--- PATIENT begin	RE
PID	Patient Identification	R
[PD1]	Additional Demographics	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
[{AL1}]	Allergy Information	O
[	--- PATIENT_VISIT begin	N
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info	N
]	--- PATIENT_VISIT end	
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	N
ORC	Common Order	R
[{	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	R
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]	--- TIMING end	

RAS^017^RAS_017	Pharmacy/Treatment Administration	Comment(JPN)
[	--- ORDER_DETAIL begin	N
RX0	Pharmacy/Treatment Prescription Order	R
[	--- ORDER_DETAIL_SUPPLEMENT begin	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for RX0)	N
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	R
[{	--- COMPONENT begin	N
RXC	Pharmacy/Treatment Component (for RX0)	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for each RXC)	N
}]	--- COMPONENT end	
]	--- ORDER_DETAIL_SUPPLEMENT end	
]	--- ORDER_DETAIL end	
[	--- ENCODING begin	N
RXE	Pharmacy/Treatment Encoded Order	R
{	--- TIMING_ENCODED begin	N
TQ1	Timing/Quantity	R
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}	--- TIMING_ENCODED end	
{RXR}	Pharmacy/Treatment Route	R
[{RXC}]	Pharmacy/Treatment Component	O
]	--- ENCODING end	
{	--- ADMINISTRATION begin	R
{RXA}	Pharmacy/Treatment Administration	R
RXR	Pharmacy/Treatment Route	R
[{	--- OBSERVATION begin	O
OBX	Observation/Result	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for OBX)	O
}]	--- OBSERVATION end	
}	--- ADMINISTRATION end	
[{CTI}]	Clinical Trial Identification	O
}	--- ORDER end	

- MSHはメッセージに一つ必須である。
- HL7規約ではPID～PV2を省略可能としているが、【放射線治療】ではPID、PV1を必須とする。
- ORC～CTIを、指示された照射予約1つに対し設定する。複数部位への照射、あるいは1日複数照射のような照射を複数行う場合は、各々を個別の電文で送信する。
- RXCは使用しない。
- OBXは患者プロフィール情報、あるいはその他必要な検査結果情報を通知する際にオプションとして設定することができる。

6.5.2 RRA 照射予約実施確認応答メッセージ イベント(O18)

RRA 注射実施確認メッセージ

RRA	Pharmacy/Treatment Administration Acknowledgment	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
[{SFT}]	SoftWare	N
[{NTE}]	Notes and Comments (for Header)	O
[	--- RESPONSE begin	O
[	--- PATIENT begin	O
PID	Patient Identification	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for Patient ID)	N
]	--- PATIENT end	
{	--- ORDER begin	O
ORC	Common Order	O
[{	--- TIMING begin	N
TQ1	Timing/Quantity	O
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]	--- TIMING end	
[	--- ADMINISTRATION begin	O
{RXA}	Pharmacy/Treatment Administration	O
RXR	Pharmacy/Treatment Route	O
]	--- ADMINISTRATION end	
}	--- ORDER end	
]	--- RESPONSE end	

- MSH、MSAはメッセージに一つ必須である。
- PID以降は、結果が異常であるときは省略される。
- HL7規約ではPID～NTEを省略可能としているが、【放射線治療】では実施情報を含む場合はPID、PV1を必須とする。
- ORC～RXRを指示された照射予約1つに対し、設定する。複数部位への照射、あるいは1日複数照射のような照射を複数行う場合は、各々を個別の電文で送信する。

7. 関連セグメント詳細

セグメントの解説の最初にセグメント属性表を設けている。詳細はJAHISデータ交換規約 共通編 Ver.1.0「2. 使用しているHL 7について」を参照のこと。以下にその要約を示す。

SEQ : セグメント ID に続くフィールド連番

LEN : フィールドの最大長

DT : フィールドのデータ型 (データ型の解説を参照)

OPT/Japan : フィールドにおける値の省略の可否(Japan は JAHIS 使用での取り扱い)

R - 必須

RE - 存在すれば必須 (送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する)

C - トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による

O - オプション

X - 本規約では使用しない

B - HL7 の旧バージョンとの互換性のために残されているフィールド

N - 使用しない (関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可)

W - 取り消し

RP# : フィールド成分の反復の可否

N - 反復不可

Y - 反復可、反復回数の制限がある場合続く数値で指定

(整数) 反復数の上限

ITEM# : HL7 規約全体で一意に付けられたフィールド番号

ELEMENT NAME : フィールドの名称

* : JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「7. 関連セグメント詳細」と差異があることを示す

7.1 AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.2 ERR - Error Segment エラー情報セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.3 MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ識別セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.4 MSH - Message Header Segment メッセージヘッダーセグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.5 OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント

OBX セグメントは単一検査あるいは部分検査を転送するのに使用される。それは分割不可能なレポートの最小単位に相当する。

【放射線治療】本規約では、依頼時点での身長・体重・感染症・血型等の患者身体情報を部門システムに伝達する目的で主に使用する。

HL7属性表－OBX－Observation/Result Segment 検査結果セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID – Observational Simple セットID
2	2	ID	C	R		0125	Value Type 値型
3	250	CWE	R	R			Observation Identifier 検査項目
4	20	ST	C	C			Observation Sub-ID 検査副ID
5	65536	*	C	C	Y		Observation Value 検査値
6	250	CWE	O	O			Units 単位
7	60	ST	O	O			References Range 基準値範囲
8	5	IS	O	O	Y		Abnormal Flags 異常フラグ
9	5	NM	O	O			Probability 確率
10	2	ID	O	O	Y		Nature of Abnormal Test 異常検査の性質
11	1	ID	R	R		0085	Observ Result Status 検査結果状態
12	26	TS	O	O			Date Last Obs Normal Values 最終検査正常値日付
13	20	ST	O	O			User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検
14	26	TS	O	O			Date/Time of the Observation 検査日時
15	250	CWE	O	O			Producer's ID 実施者ID
16	250	XCN	O	O	Y		Responsible Observer 検査責任者
17	250	CWE	O	O	Y		Observation Method 検査方法
18	22	EI	O	O	Y		Equipment Instance Identifier 装置コード
19	26	TS	O	O			Date/Time of the Analysis 分析日付

OBX フィールド定義

OBX-1 Set ID Observation Simple セットID-単純検査 (SI) 00569

定義：同一の OBR セグメントに対し1から付番される通し番号。

OBX-2 Value Type 値型 (ID) 00570

定義：OBX 内の検査結果値のフォーマット。値がCWEである場合、結果はコード化入力値でなければならない。値型がTXまたはFTである場合、結果はテキスト群である。値型の検査で採りうる値はHL7表0125-値型に列記される(5.4データ型を参照)。たとえば、PNは成分区切り文字により分離した6つの成分から成る。NMは有効な型であるが、通常数字として報告される検査では、結果の一部として非数値文字が報告されることがあるので(結果が測定器で計りきれないことを示すために>300を使う場合など)、文字列(ST)データ型を持つことがある。たとえば">300"では、">"は記号であり桁"300"は数値と考えられる。

以下を除くすべてのHL7データ型が有効である。

CM: 特定のデータでないから。

CQ: OBX-5-検査値の単位は、OBX-6-単位に必ず明示的に指定されるから。

SI シーケンス ID: HL7 メッセージセグメント以外に適用されないから。

実際の検査値がOBXでは送られていないが、他のどこかに存在する場合、RP値(参照ポインタ)を使用しなければならない。たとえば、検査が画像(ドキュメント関連画像あるいは医学関連画像)から成る場合、画像そのものはOBXで送ることができない。その場合送信システムは、参照ポインタを送信するよう選択することができる。受信システム側は、ACR-NEMAなどの他の標準インターフェースにより、あるいは適切なデータベースサーバーにより実際の画像へアクセスする必要がある場合は、いつでもこの参照ポインタを使用することができる。

HL7表 0125 - Value type 値型

Value	Description
AD	Address 住所
CE	Coded Entry コード化値
CF	Coded Element With Formatted Values 書式付コード化値
CK	Composite ID With Check Digit 点検数字付き複合 ID
CN	Composite ID And Name 複合 ID と名前
CP	Composite Price 合成価格
CX	Extended Composite ID With Check Digit 検査数字を備えた拡張合成 ID
DT	Date 日付
ED	Encapsulated Data カプセルに入れられたデータ
FT	Formatted Text (Display) 書式付テキスト (表示)
MO	Money 貨幣
NM	Numeric 数値
PN	Person Name 人名
RP	Reference Pointer 参照ポインタ
SN	Structured Numeric 構造化した数値
ST	String Data 文字列データ
TM	Time 時間
TN	Telephone Number 電話番号
TS	Time Stamp (Date & Time) 時間スタンプ (日時)
TX	Text Data (Display) テキストデータ (表示)
XAD	Extended Address 拡張アドレス
XCN	Extended Composite Name And Number For Persons 人の拡張合成名前および番号
XON	Extended Composite Name And Number For Organizations 組織の拡張合成名前および番号
XPN	Extended Person Number 拡張人番号 (人名)
XTN	Extended Telecommunications Number 拡張遠隔通信番号

値型の構成成分については、2.5データ型を参照のこと

OBX-3 Observation Identifier 検査項目 ID (CWE) 0057

成分: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義: 検査項目を表す一意な識別子。検査結果コメントをセットする場合検査項目 ID を接尾辞で修飾したコードを用いる。検査結果コメントの扱いを参照。

大半のシステムでは、識別子は受信システムが検査情報を処理するために、他の検査属性を列記した検査項目マスタテーブルを参照するために使用される。検査 ID と検査項目マスタテーブルとの関係は、請求記録中の課金コードと課金マスタテーブルの関係に類似している。

OBX-4 Observation Sub ID 検査サブ ID (ST) 00572

定義: 1つの OBR の下で編成された複数の OBX セグメントが同じ検査項目 ID を持つ場合、それぞれの OBX セグメントを識別するのに使う。たとえば、胸部 X 線レポートには独立した 3 つの診断が含まれることがある。標準では、3 つの OBX セグメント(1 つの診断所見に 1 つの OBX セグメント)が必要である。これらの OBX セグメントの 1 番目のサブ ID に 1、2 番目のサブ ID に 2、および 3 番目のサブ ID に 3 を入れることにより、HL7 は、編集あるいは交換に際し各 OBX セグメントを一意に識別することができる。

サブ識別子は、外科病理学などのレポートで関連成分をグループ化するのにも使われる。外科病理学レポートでは、1 回の手術により得られた組織をすべて 1 つのレポートにまとめるということは昔からよくある。胆嚢および虫垂の検査を記述した単一の外科病理学レポートを考えてみる。このレポートは概ね図 7.7.1 に示すように転送されるだろう。

```

OBR|1|||88304&SURG PATH REPORT...
OBX|1|CWE|88304&ANT|1|T57000^GALLBLADDER^SNM...
OBX|2|TX|88304&GDT|1|THIS IS A NORMAL GALLBLADDER...
OBX|3|TX|88304&MDT|1|MICROSCOPIC EXAM SHOWS HISTOLOGICALLY
NORMAL GALLBLADDER TISSUE...
OBX|4|CWE|88364&IMP|1|M-00100^NML^SNM...
OBX|5|CWE|88304&ANT|2|T66000^APPENDIX^SNM...
OBX|6|TX|88304&GDT|2|THIS IS A RED, INFLAMED, SWOLLEN, BOGGY APPENDIX...
OBX|7|TX|88304&MDT|2|INFILTRATION WITH MANY PMN'S - INDICATING INFLAMMATORY
CHANGE...
```

OBX|8|CWE|88304&IMP|2|M-40000^INFLAMMATION NOS^SNM...

図 7.7.1 Example of sub-identifier usage

図 7.7.1 の例では、レポートの各成分に対して 2 つのセグメントがある(2 つある組織のそれぞれに対して 1 つのセグメント)。このように、88304&ANT セグメントが 2 個存在する；88304&GDT セグメントが 2 個存在する。88304&MDT セグメントが 2 個存在する。胆嚢に適用されるセグメントはすべてサブ識別子として 1 を持つ。虫垂に適用されるセグメントはすべてサブ識別子「2」を持つ。

OBX-5 Observation Value 検査結果値 (*) 00573

定義：検査実施者により検査された検査結果値。検査結果値はこのセグメント中の OBX-2 一値型で設定されるデータ型に応じて表記される。このフィールドは OBX セグメントの必須フィールドである。数値なのかあるいは短いテキストなのかどうかには拘らず、回答は ASCII 文字コードで記録されるものとする。

数値型の検査結果であっても比較演算子や接尾辞を持つ場合、値型が文字列 ST の場合と構造化数値 SN の場合によって、検査結果値の表記が異なるので注意、例えば、ST 型では 100 以上(>100)や 2+であるが、SN 型では >^100 や ^2^+ となる。可能な限り SN 型を使用することを推奨する。

OBX-6 Units 単位 (CWE) 00574

成分： <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義：単位のデータ型は CWE データ型である。

OBX-7 References Range 基準値範囲 (ST) 00575

定義：検査で有毒物質の量を計測する場合、範囲の上限により毒性限界を表す。

OBX-8 Abnormal Flags 異常フラグ (IS) 00576

定義：結果の正常状態を示すテーブルルックアップ。所見（正常、異常）フラグに用いる。

OBX-9 Probability 確率 (NM) 00577

定義：定性値を持つ結果の場合、結果が真である確率(結果が特定のコードとなる確率)。

OBX-10 Nature Of Abnormal Test 異常検査の特質 (ID) 00578

定義：判定の元になった集団を指示。

OBX-11 Observ Result Status 検査結果状態 (ID) 00579

定義：採りうるコードについては、HL7 表 0085—検査結果状態—を参照。このフィールドは、1 つの検査項目についての、現在の結果完了状態を反映する。

検査依頼時に動的に検査要求を指定しなければならない場合、たとえば糖負荷試験におけるサンプリング時間（前、30、60、120 分など）、OBX セグメントの結果状態を“O”とすることで、OMG メッセージにおける検索項目の定義として使用できる。その場合、検査項目は必須であるが、OBX-2、OBX-5 は null である。

【放射線治療】身長・体重・感染症・血液型などの患者身体情報を表現する場合には最終結果の情報という意味で、'F'を使用する。

HL7表 0085 - Observation Result Status Codes Interpretation 検査結果状態

Value	Description
C	Record coming over is a correction and thus replaces a final result 到着レコードは修正であり結果を書き換え
D	Deletes the OBX record OBX レコードを削除する
F	Final results; Can only be changed with a corrected result. 最終結果： 修正結果でのみ変更可能
I	Specimen in lab; results pending 臨床検査室の検体；結果保留
N	Not asked; used to affirmatively document that the observation identified in the OBX was not sought when the universal service ID in OBR-4 implies that it would be sought. 問い合わせなし。PBX-4 中の universal service UID からは検索可能と見えるが、OBX で

Value	Description
	指定された記載は検索されなかったことを知らせる
O	Order detail description only (no result) 依頼詳細記述 (結果なし)
P	Preliminary results 暫定結果
R	Results entered -- not verified 結果を入力 ー 未検証
S	Partial results 部分結果
X	Results cannot be obtained for this observation この検査では、結果は得られない
U	Results status change to Final. Without retransmitting results already sent as 'preliminary. 結果状態を最終へ変更。「暫定」としてすでに報告された結果を再送しない。
W	Post original as wrong, e.g., transmitted for wrong patient 元結果を誤りと通知

OBX-12 Effective Date Last Obs Normal Value 最新正常値有効日付 (TS) 00580

定義：測定方法の変更により、旧方式で得られた値が新規方式で得られた値と比較できなくなる場合、そのような測定方法の変更などを表す。

OBX-13 User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検 (ST) 00581

定義：これにより実施者は、受信システムで検査を分類するのに使用する結果依存コードを記録できるようになる。

OBX-14 Date Time Of the Observation 検査日時 (TS) 00582

定義：検査日時は検査が行われた日時である。

OBX-15 Producer's ID 実施者 ID (CWE) 00583

成分： <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義：検査実施責任者の一意な識別子。

OBX-16 Responsible Observer 検査責任者 (XCN) 00584

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：要求された場合、検査に直接責任を負う個人(つまり検査を実行、もしくは検証した人)の識別子。

OBX-17 Observation Method 検査方法 (CWE) 00936

定義：検査項目案内などで公表している検査方法と異なる検査方法を実施した場合などはここに明示する。

OBX-18 Equipment instance identifier 装置識別 ID (EI) 01479

成分： <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは検査に用いられる装置の識別 ID である。

OBX-19 Date/time of the analysis 分析日付 (TS) 01480

定義：このフィールドは、実装置 ID で指定された機器によって分析結果の世代と関連したタイムスタンプを転送する為に使われる。

7.6 ORC Order Common Segment 共通オーダーセグメント

共通オーダーセグメント(ORC)は、すべてのオーダーに共通なデータ要素を伝達するために使用される(要求されるすべてのタイプのサービス)。場合によっては、ORC は文字列 ORC|OK|<依頼者オーダー番号>|<実施者オーダー番号>|<CR>のように単純になる。

詳細内容がオーダーのために必要ないならば、オーダー詳細セグメントは省略してよい。たとえば、オーダーを保留するためには、ORC で次のフィールドを付けて伝達する(HD の値付きの ORC-1-オーダー制御、ORC-2-依頼者オーダー番号、および ORC-3 実施者オーダー番号)。

ORC のフィールドとオーダー詳細セグメントの中のフィールドとの間にいくつかの重複がある。これらは以下の節に述べる。原則として、ORC と OBR に重複する情報は、OBR セグメントのものを優先する。

ORC 使用注記

a) 依頼者オーダーグループ

本規格では、複数のオーダーを 1 つのグループに集めるメカニズムをサポートする。大抵の場合、これは 1 人の患者に対して「依頼セッション」を表すために使用される。

オーダーグループは、ORC-4-依頼者グループ番号に関連するオーダー(ORCs)のリストである。グループは、依頼者が最初のオーダーに依頼者グループ番号を付けた時に確立する。オーダーグループは、同じ依頼者グループ番号を有するすべての ORCs およびすべての詳細セグメントから成る。オーダーは、グループからキャンセルを使用して除去したり、取換えや親子メカニズムを使用して追加したりできる。新規オーダーは、その他の方法でのグループへの追加はできない。

b) 重複フィールド

ORC は、すべてのオーダー(すなわち要求されたサービス)に共通なフィールドを一様に定義するよう意図されている。ただし、一部の ORC フィールドは、一部のオーダー詳細セグメント(たとえば OBR、RXO)では重複する。たとえば、ORC-2 依頼者オーダー番号は、OBR-2 依頼者オーダー番号フィールドと同じ意味および目的を持つ。これによって過去のバージョンおよび ASTM との上位互換性が保たれる。これらのフィールドを使用する規則では、ORC に現われない値はオーダー詳細セグメントに現われねばならない。しかし、両方の箇所に値を入れて混乱を避けることが望ましい。

c) 親子 - キャンセル、保留、中断

親オーダーのキャンセル、保留または中断の要求の伝達は、その要求は親オーダーおよびすべての関連の子オーダーに対して再帰的に適用されるよう意図されている。たとえば

- 1) EKG アプリケーションが 3 回の EKG に対するオーダーを受け、これが 3 日連続で毎朝行われるとする。
- 2) EKG アプリケーションは 3 つの子オーダーを、各々の要求された EKG に対して 1 つずつ作成する。
- 3) 元の親オーダーを取消す要求が受取られた時に 1 日目の EKG が実施されていた。(親は取消せなかった)
- 4) 残りの、未実施の子は要求の結果として取り消される。

【放射線治療】本規約では親子オーダーは使用しない。

HL7属性表-ORC-Order Common Segment 共通オーダーセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	2	ID	R	R		0119	Order Control オーダー制御
2	22	EI	C	R			Placer Order Number 依頼者オーダー番号
3	22	EI	C	O			Filler Order Number 実施者オーダー番号
4	22	EI	O	R			Placer Group Number 依頼者グループ番号
5	2	ID	O	O		0038	Order Status オーダー状態
6	1	ID	O	O		0121	Response Flag 応答フラグ
7	200	TQ	B	B	Y		Quantity/Timing 数量/タイミン

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
8	200	EIP	O	N			Parent 親
9	26	TS	O	O			Date/Time of Transaction トランザクション日時
10	250	XCN	O	O	Y		Entered By 入力者
11	250	XCN	O	O	Y		Verified By 検証者
12	250	XCN	C	O	Y		Ordering Provider 依頼者
13	80	PL	O	O			Enterer's Location 入力場所
14	250	XTN	O	O	Y/2		Call Back Phone Numberコールバック用電話番号
15	26	TS	O	O			Order Effective Date/Time オーダ有効日時
16	250	CWE	O	O			Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由
17	250	CWE	O	O			Entering Organization 入力組織
18	250	CWE	O	O			Entering Device 入力装置
19	250	XCN	O	O	Y		Action By 発動者
20	250	CWE	O	O		0339	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者注意コード
21	250	XON	O	O	Y		Ordering Facility Name オーダ施設名
22	250	XAD	O	O	Y		Ordering Facility Address オーダ施設住所
23	250	XTN	O	O	Y		Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号
24	250	XAD	O	O	Y		Ordering Provider Address オーダ実施者住所
25	250	CWE	O	O			Order Status Modifier オーダ状態変更
26	60	CWE	C	C			Advanced Beneficiary Notice Override Reason 拡張 利用用注意上書き理由
27	26	TS	O	O			Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時
28	250	CWE	O	O		0177	Confidentiality Code 信頼性モード
29	250	CWE	O	O		0482	Order Type オーダタイプ
30	250	CNE	O	O		0483	Enterer Authorization Mode 入力者許可モード

ORC フィールド定義

ORC-1 Order Control オーダ制御 (ID) 00215

定義：オーダセグメントの機能を決定する。採りうる値はHL7 表 0119-オーダ制御を参照。コードは大別すると次の3つのカテゴリーに入る。

a) イベント要求

イベントを発動するために、『NW』(新規オーダ)とか『CA』(オーダ要求のキャンセル)のようなコードが使用される。

b) イベント肯定応答承認

イベント要求に返答するために、『OK』(オーダが受け入れられた)とか『CR』(要求されたようにオーダが取り消された)のようなコードが使用される。

c) イベント通知

イベントが発生したことを他のアプリケーションに知らせるために、『OC』(オーダが取り消された)とか『OD』(オーダが中断された)のようなコードが使用される。いかなるアプリケーション応答も必要としない。

イベント要求コードは、イベントを発動することを意図する。イベント肯定応答コードは、イベントを要求したアプリケーションに応答することを意図する。イベント通知コードは、他のアプリケーションにたとえば次のようなことを知らせることを意図する。すなわち実施者がオーダに対し何かアクションをとりそれを他のアプリケーション、たとえば依頼者が知る必要がある場合等である。

実施者、依頼者、および他のアプリケーションは、イベント要求、イベント肯定応答、およびイベント通知型トリガーイベントを相互互換的に使用できる。しかしながら、あるオーダ制御コード(例 CR)は実施者のみが生成することができ、他のオーダ制御コード(例 CA)は依頼者のみが生成することができる。

HL7表 0119 - Order Control Code オーダ制御コードとその意味

Value	Description	Comments
AF	Order/service refill request approval 補充オーダ要求承認	Placer Applications. AFは依頼者が補充または補充の量を許可する RF への応答である。

Value	Description	Comments
CA	Cancel order/service request オーダーキャンセル要求	Placer Applications. オーダーキャンセルは、以前にオーダーしたサービスを実施者に行わせないようにする依頼者からの要求である。キャンセル要求の確認は、実施者によって行われる、例えば、CR の ORC-1 オーダー制御値) を持つメッセージである。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求通りオーダーキャンセル完了、UC-オーダーキャンセル不能。
CH	Child order/service 子オーダー	Placer or Filler Applications. PA とあわせて使用-親オーダーコントロールコード。詳細は PA オーダーコントロールコードを参照。
CN	Combined result 統合検査結果	Filler Applications. 統合検査結果コードは、複数のオーダーに関連する結果を送るためのメカニズムを提供する。この状態は、放射線科医が通常複数のオーダーで表示された複数の検査に対して単一のレポートを作成するときの放射線科レポートに見られる。例えば、放射線科医はリウマチ性の関節炎患者のひざと手のフィルムに対してひとつのレポートを生成することがある。 その結果報告のときに、最後の ORC を除く RE はすべて CN コードに置換される、結果は最後の ORC とその OBR に続く。以下 3 つの ORC に対する単一のレポート例は下記の通りである。 MSH ...<cr> PID ...<cr> ORC CN ...<cr> OBR 1 A4461XA^HIS 81641^RAD 73666^Bilateral Feet ...<cr> ORC CN ...<cr> OBR 2 A4461XB^HIS 81642^RAD 73642^Bilateral Hand PA ...<cr> ORC RE ...<cr> OBR 3 A4461XC^HIS 81643^RAD 73916^Bilateral Knees ...<cr> OBX 1 CE 73916&IMP 1 Radiologist's Impression ...<cr> OBX 2 CE 73642&IMP 1 Radiologist's Impression ...<cr> OBX 3 FT 73642&GDT 1 Description ...<cr>
CR	Canceled as requested 要求通りオーダーキャンセル完了	Filler Applications. キャンセル (依頼者アプリケーションからの CA) の要求が成功したことを示す実施者アプリケーションからの応答
DC	Discontinue order/service request オーダー中断要求	Placer Applications. 実施者アプリケーションに前もって要求したサービスを中断するための依頼者アプリケーションからの要求。中断とキャンセルの違いとして、中断はオーダー/サービスおよび今後起こるすべての動作に影響、キャンセルは現在のアクションだけに影響する。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR-要求通りオーダーキャンセル完了、UC-オーダーキャンセル不能
DE	Data errors データエラー	Placer or Filler Applications.
DF	Order/service refill request denied 補充オーダー要求拒否	Placer Applications. 補充許可(RF)に対する実施者アプリケーションの応答、DF は依頼者がオーダーの補充を許可しないことを意味する。ORC-16 オーダー制御コードの理由は要求拒否の理由を意味する。提案された値は以下を含む： AA Patient unknown to the provider 患者は医療提供者(provider)に知られていない。 AB Patient never under provider care 医療提供者の療養下の患者ではない AC Patient no longer under provider care 医療提供者の療養下に、もはやない AD Patient has requested refill too soon 保険給付金の頻回な再交付申請 AE Medication never prescribed for the patient 患者の薬剤は一度も処方されていない。 AF Patient should contact provider first 患者は最初に依頼者に連絡しなければならない AG Refill not appropriate 補充は適していない。 注：これらの値は NCPDP SCRIPT 応答セグメントコードリストに由来する。 資料の複製は©National Council for Prescription Drug Programs, Inc. (米国規格協会認定の機関) 1988, 1992, 2002 NCPDP の承諾を得てください。
DR	Discontinued as requested 要求通りオーダー中断	Filler Applications. 実施者は、中断 (依頼者アプリケーションからの DC) の要求に応じて、オーダー/サービスを中断する。
FU	Order/service refilled, unsolicited 補充オーダー済、未承諾	Filler Applications. FU は依頼者に実施者が患者要求のオーダーに対して補充を発行したことを通知する。

Value	Description	Comments																				
HD	Hold order request オーダー保留要求	Placer Applications. 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR—要求通りオーダーキャンセル完了、UC—オーダーキャンセル不能。																				
HR	On hold as requested 要求通りオーダー保留	Filler Applications.																				
LI	Link order/service to patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたは ゴールへのリンクオーダー	Placer or Filler Applications. 本規約では取り扱わない。 詳細は HL7 V2.5 第 12 章：患者看護を参照。																				
NA	Number assigned 番号が割り当て済	Placer Applications. オーダー番号の要求に関与する 3 つの状態がある（ORC-2—依頼者オーダー番号または ORC-3—実施者オーダー番号）。 (1) 実施者アプリケーションが、例えば、HIS のような中央型アプリケーションから ORC-3—実施者オーダー番号を要求する必要があるとき。 SN—送信オーダー番号コードは、実施者が集中アプリケーション（下記の表で“other”と呼ばれている）例えば、中央 HIS から ORC-3—実施者オーダー番号を要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1—オーダー制御値を含んでいる ORM メッセージを送ることによって行う。この ORC は null の ORC-3—実施者オーダー番号と ORC-2—依頼者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。 オーダー（SN 型）メッセージは、以下 2 つの方法のいずれかで応答される： a) OK の ORC-1—オーダー制御値を持つオーダーアプリケーション ACK メッセージ。未承諾オーダーメッセージは、割り当てられた実際の数値を提供するために NA の ORC-1—オーダー制御値 NA の ORC を含み、後で送ることができる。 b) 以下に記載の NA の ORC-1—オーダー制御値を含むオーダーアプリケーション ACK メッセージ NA—コードを割り当てられた番号は“other”アプリケーションが最近割り当てられた実施者オーダー番号を実施者アプリケーションに知らせることを許可する。NA の ORC-1—オーダー制御値は、ORC-2—依頼者オーダー番号（SN 値を持つ ORC から）および最近割り当てられた実施者オーダー番号を含む。 <table><tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr><tr><td>SN</td><td>filler application</td><td>placer order number^filler application ID</td><td>null</td></tr><tr><td>NA</td><td>other application</td><td>placer order number^filler application ID</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr></table> Note: Both the placer order number and the filler order number have the filler's application ID 注：依頼者オーダー番号と実施者オーダー番号は実施者のアプリケーション ID を持ちます。 (2) 実施者アプリケーションはその他のアプリケーション（例：オーダーエントリ）から ORC-2 依頼者オーダー番号を要求する必要があるとき SN—送信オーダー番号コードは、実施者アプリケーションが ORC-2—依頼者オーダー番号をその他のアプリケーション（下記表で“other”と記載）から要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1—オーダー制御値を含みオーダーメッセージを送ることによって行う。この ORC は null の ORC-2—依頼者オーダー番号と ORC-3—実施者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。 オーダー（SN 型）メッセージは、2 つの方法によって応答される。 a) OK の ORC-1—オーダー制御値を含むオーダーアプリケーション ACK メッセージ。修正オーダーメッセージは、割り当てられた実際の番号を提供するため NA の ORC-1—オーダー制御値を含んでいて、後で送られる。 b) 以下で述べる NA の ORC-1—オーダー制御値を含むオーダー ACK メッセージ。 NA—コードを割り当てられた番号は、“other”アプリケーションが新しく割り当てられた ORC-2—依頼者オーダー番号を実施者アプリケーションに知らせることを許す。ORC は NA の ORC-1—オーダー制御値、新しく割り当てられた ORC-2—依頼者オーダー番号、および ORC-3—実施者オーダー番号（SN 値を持つ ORC から）を含む。 <table><tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr><tr><td>SN</td><td>filler application</td><td>null</td><td>filler order number^filler</td></tr></table>	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	SN	filler application	placer order number^filler application ID	null	NA	other application	placer order number^filler application ID	filler order number^filler application ID	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	SN	filler application	null	filler order number^filler
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																			
SN	filler application	placer order number^filler application ID	null																			
NA	other application	placer order number^filler application ID	filler order number^filler application ID																			
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																			
SN	filler application	null	filler order number^filler																			

Value	Description	Comments																						
		<table><tr><td></td><td></td><td></td><td>application ID</td></tr><tr><td>NA</td><td>other application</td><td>placer or filler number*placer application ID</td><td>filler order number*filler application ID</td></tr></table> Note: The new ORC-2-placer order number has the placer's application ID 注：新しいORC-2 依頼者のオーダー番号は依頼者のアプリケーション ID を持ちます。				application ID	NA	other application	placer or filler number*placer application ID	filler order number*filler application ID														
			application ID																					
NA	other application	placer or filler number*placer application ID	filler order number*filler application ID																					
		3) アプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダーの ORC-3 実施者オーダー番号を割り当てたい場合。 NW – オーダーを作成するアプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダーの実施者オーダー番号を割り当てたいとき。 または RO – (RP に続く RO) この場合、“other” のアプリケーションが ORC3－実施者オーダー番号を完成する。このときには実施者オーダー番号の 2 番目の項目として、実施者アプリケーション ID を使用する。																						
		<table><tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr><tr><td>NW or RO</td><td>Other application to filler application</td><td>placer order number*placer application ID</td><td>filler order number*filler application ID</td></tr></table>	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	NW or RO	Other application to filler application	placer order number*placer application ID	filler order number*filler application ID														
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																					
NW or RO	Other application to filler application	placer order number*placer application ID	filler order number*filler application ID																					
NW	New order/service 新規オーダー	Placer Applications. NA のコメントを参照－番号は割り当て																						
OC	Order/service canceled オーダーキャンセル完了	Filler Applications.																						
OD	Order/service discontinued オーダー中断	Filler Applications.																						
OE	Order/service released オーダー開放	Filler Applications.																						
OF	Order/service refilled as requested 要求通り補充オーダー済	Filler Applications. OF は依頼者システムからの補充要求に直接応答する。																						
OH	Order/service held オーダー保留	Filler Applications.																						
OK	Order/service accepted & OK オーダー受付&OK	Filler Applications. NA のコメントを参照－番号割り当て。																						
OP	Notification of order for outside dispense 外部調剤へのオーダー通知	Placer Applications. これらオーダー制御コードはオーダーが情報提供目的とされるシステム間でオーダーを通信するために使用される。例えば、通信システムの企業外部のベンダによってオーダーは実行される。通信システムでは、臨床継続性のためのオーダーに関連した情報の維持が必要であるが、オーダーされたサービスを実行するアクションを意図するものではない。 OP は NW の情報提供バージョンを表す。PY は RO だけの情報提供バージョンといえる。NW と RO の表注記は OP と PY それぞれにも適用できる。																						
OR	Released as requested 要求通りオーダー開放	Filler Applications .																						
PA	Parent order/service 親オーダー	Filler Applications. 親(PA)と子(CH)のオーダー制御コードは親 (オリジナルオーダー) を変えることなく「親オーダー」から「子オーダー」を作成可能である。PA の ORC-1－オーダー制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントは CH の ORC-1－オーダー制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントが後に続く。ORC-6－応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならないかどうか決定される。 例えば、細菌培養で 2 つの細菌を生成しそれに対応する感受性試験の結果がでたと仮定して、そのときセグメントの順序は、次の通りである																						
		<table><tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr><tr><td>ORC</td><td>PA</td><td>1st parent ORC</td></tr><tr><td>ORC</td><td>CH</td><td>1st child ORC</td></tr><tr><td>OBR</td><td></td><td>1st child order</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ORC</td><td>CH</td><td>2nd child ORC</td></tr><tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd child order</td></tr></table>	Segment	Order Control	Comments	ORC	PA	1st parent ORC	ORC	CH	1st child ORC	OBR		1st child order				ORC	CH	2nd child ORC	OBR		2nd child order	
Segment	Order Control	Comments																						
ORC	PA	1st parent ORC																						
ORC	CH	1st child ORC																						
OBR		1st child order																						
ORC	CH	2nd child ORC																						
OBR		2nd child order																						

Value	Description	Comments																																																			
PR	Previous Results with new order/service 以前の結果	親-子パラダイムの依頼者番号の割り当ては、実施者あるいは依頼者が子オーダーを生成するかどうか、または、後者の場合は依頼者が SN/NA トランザクションをサポートするかどうかに依存する。依頼者が子オーダーを作成する場合、その通常の手続きに従い、依頼者番号を割り当てる。実施者が子オーダーを作成する場合、そこで2つの可能性がある：それぞれの子はその親の依頼者番号を受け継ぐか、あるいは、実施者は依頼者が依頼者オーダー番号(placer order number.)を割り当てるよう要求するために SN/NA トランザクションを使用する。どちらのケースでも、実施者アプリケーションは、その通常の手続きに応じて子の実施者オーダー番号を作成する。 ORC セグメントの ORC-8—親に子オーダーが送られるときは、親の実施者番号（実施者から開始するならば）および親の依頼者番号（実施者、あるいは依頼者から開始するならば）が割り振られる。親子のメカニズムは、例えば、毎朝、連続して3回の EKG のオーダーを発行するといったように、親オーダーを拡張するために使用される。 Placer Applications. PR は ORC のオーダーに組み込まれた過去の検査を含む ORU 構造の一部だと示す。 少なくとも2つの主要なユースケースは、過去の検査の完了結果をそのオーダーとともに転送されるために必要とする。 - 診断検査室が結果（HIV 等）の確認あるいは検査（遺伝子検査等）を行う設備がない等で他の検査機関に検査を問い合わせる。 - 診断検査室が検査報告に含まれる診断コメントの自動生成のための知識ベースに結果を送る。																																																			
PY	Notification of replacement order for outside dispense 外部調剤へのオーダー修正通知	Placer Applications. OP（外部調剤へのオーダー通知）のコメントを参照。																																																			
RE	Observations/Performed Service to follow 検査付帯情報	Placer or Filler Applications. 検査付帯情報コードはオーダーとともに患者固有情報を送るのに使用される。オーダー詳細セグメント（例えば、OBR）の後には1個またはそれ以上の検査セグメント(OBX)を続けることができる。ORU メッセージとして伝えることができるいかなる検査情報も、このメカニズムで伝えることができる。オーダーとともに結果が送られる際は、サポートするためオーダーの直後に結果が次にくる。 次の例は、3 個の処方オーダーのためのセグメントのシーケンスを、RE コードの使用例で示す。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>MSH</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>PID</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>First new order</td></tr> <tr><td>RXO</td><td></td><td>First order segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>2nd new order</td></tr> <tr><td>RXO</td><td></td><td>2nd order segment</td></tr> <tr><td>[ORC</td><td>RE</td><td>Patient-specific observation, optional in V 2.2</td></tr> <tr><td>OBR]</td><td></td><td>Observation OBR, optional in V 2.2</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>An observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>3rd order</td></tr> <tr><td>RXO</td><td></td><td>3rd order segment</td></tr> </tbody> </table>	Segment	Order Control	Comments	MSH			PID			ORC	NW	First new order	RXO		First order segment				ORC	NW	2nd new order	RXO		2nd order segment	[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in V 2.2	OBR]		Observation OBR, optional in V 2.2	OBX		An observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment				ORC	NW	3rd order	RXO		3rd order segment
Segment	Order Control	Comments																																																			
MSH																																																					
PID																																																					
ORC	NW	First new order																																																			
RXO		First order segment																																																			
ORC	NW	2nd new order																																																			
RXO		2nd order segment																																																			
[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in V 2.2																																																			
OBR]		Observation OBR, optional in V 2.2																																																			
OBX		An observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
ORC	NW	3rd order																																																			
RXO		3rd order segment																																																			
RF	Refill order/service request 補充オーダー要求	HL7 のこのバージョンにおいて、結果は1個あるいはそれ以上の OBX セグメントとしてオーダーとともに送ることができる。ただし ORC と OBR セグメントを必ずしも含む必要はない。 検査情報は ORC を使用せずに ORU メッセージを用いて伝えることができる。 ORU メッセージの OBR セグメントに含まれない情報を伝える必要が生じるときがある。この場合、ORC が ORU メッセージに含まれていることを推奨する。 オーダー制御値 RE はオーダーの後に検査結果(OBX)が続くことを示すために ORM メッセージにおいてのみ要求される。RE コードは ORU メッセージでは必要ではない。なぜなら OBR セグメントの後に検査結果(OBX)を続けることができるからである。 Placer or Filler Applications. RF は実施者または依頼者のどちらかによる要求を受け入れる。実施者は依頼者からの補充許可を要求することができる。依頼者システムは、補充が実施者システムによって行われるよう要求することができる。 標準的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる。実施者要求に関しては AF—補充オーダー要求承認、DF—補充オーダー要求拒否；依頼者要求には、RE—検査付帯情報、UF—補充不能																																																			
RL	Release previous hold 前回保留オーダー開放	Placer Applications.																																																			

Value	Description	Comments																																																																		
RO	Replacement order 修正後オーダー	Placer or Filler Applications. オーダー修正依頼は以前に依頼された 1 個以上のオーダーの置き換えである。修正されたオーダーはあたかも取り消されたオーダーのように扱われる。依頼されたサービスが取り換えられるかどうか、いつ修正されるかは、現場独自で決定する。 オリジナルのオーダーが元の状態を保つことをサイトが要求するならば、親/子オーダー制御コードを使用する。以下の場合、オーダー修正コードを使用しない。 修正される各オーダーには RP（実施者に対するオーダー修正依頼）の ORC-1-オーダー制御値または RU（実施者によって作成された未承認オーダー修正）を使用すること。RU は実施者によって使用され、依頼者および、または他のシステムに通知するためのものである。現場での取り決め(local agreement)によって、ORC セグメント（RP または RU と）の後は、そのオリジナルのオーダー詳細セグメントが続いてもよい。ORC セグメント（RP または RU を含む）の後は、RO（修正後オーダーを示す）の ORC-1-オーダー制御値を持つ、ORC セグメントが続かなければならない。現場での取り決めによっては、RO 値を持つ ORC は、オーダー詳細セグメントが後に続いてもよい。 例えば、部門のアプリケーションが 2 個の OBR オーダーを 3 つの異なったオーダーで修正されていたと仮定して、セグメントの順序は、次の通りになる。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Seg</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ORC</td><td>RU</td><td>1st replaced ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RU</td><td>2nd replaced ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr> </tbody> </table> ORC-6-応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならないかどうか決定される。 この修正方法はすべての修正可能なケースを扱う： 1 個から 1 個へ、多数から 1 個へ、1 個から多数へ、および多数から多数へである。もし依頼者が実施者に 2 つの RP 付き要求を送り実施者から依頼者への応答があるとする、2 つの RU（未承認のオーダー修正）は 2 つの RQ（要求どおりオーダー修正）となる。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Seg</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ORC</td><td>RQ</td><td>1st replaced ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RQ</td><td>2nd replaced ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr> </tbody> </table> 修正オーダーコードは実施者のアプリケーションによってオーダーされたサービスの正確な取り換えを指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダー制御コードによって使用される。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値を含む最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オー	Seg	Order Control	Comments	ORC	RU	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment	ORC	RU	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment	ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment	ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment	ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment	Seg	Order Control	Comments	ORC	RQ	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment	ORC	RQ	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment	ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment	ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment	ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment
Seg	Order Control	Comments																																																																		
ORC	RU	1st replaced ORC																																																																		
OBR		1st replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RU	2nd replaced ORC																																																																		
OBR		2nd replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RO	1st replacement ORC																																																																		
OBR		1st replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	2nd replacement ORC																																																																		
OBR		2nd replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	3rd replacement ORC																																																																		
OBR		3rd replacement order's detail segment																																																																		
Seg	Order Control	Comments																																																																		
ORC	RQ	1st replaced ORC																																																																		
OBR		1st replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RQ	2nd replaced ORC																																																																		
OBR		2nd replaced order's detail segment																																																																		
ORC	RO	1st replacement ORC																																																																		
OBR		1st replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	2nd replacement ORC																																																																		
OBR		2nd replacement order's detail segment																																																																		
ORC	RO	3rd replacement ORC																																																																		
OBR		3rd replacement order's detail segment																																																																		

Value	Description	Comments
RP	Order/service replace request オーダー修正要求	ダ番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 オーダー制御値 RO の ORC。 任意の OBR セグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる）。 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く。 NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。 Placer Applications. オーダー修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダーのコメントを参照 オーダー修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーと取り換えることを許可する。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値付きの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダー制御値 RO の ORC b) 任意の OBR セグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる） c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
RQ	Replaced as requested 要求通りオーダー修正	Filler Applications. オーダー修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダーのコメントを参照。 オーダー修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーと修正することを許可する。 修正後オーダーコードは実施者アプリケーションによってオーダーされたサービスの正確な修正を指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダー制御コードによって使用される。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値付きの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダー制御値 RO の ORC b) 任意の OBR セグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる） c) オプションで、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
RR	Request received 要求受付	Placer or Filler Applications. 旧バージョンとの互換性のため。現在のバージョンにおいては ACK（確認応答）の受諾に等しい。要求受信コードはオーダーメッセージが受信されて、後で処理されることを示す。すなわち、そのオーダーはより正確な応答をするための処理をまだ実行していないということである。
RU	Replaced unsolicited 未承諾オーダー修正	Filler Applications. オーダー修正依頼は以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議

Value	Description	Comments
		論のためには RO—修正後オーダーのコメントを参照。 未承諾オーダー修正コードは依頼者アプリケーションから要求されることなしに実施者アプリケーションが別なアプリケーションに知らせることを許可する。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は取り換え型 (RP または RU) によって決定される。 RU 型 (すなわち実施者からの未承諾オーダー修正) のときには、実施者オーダー番号は実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は RU のオーダー制御値付きの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。 RP 型 (すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求) のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 取り換えシーケンスが ORU メッセージ (すなわち検査結果報告の間に) において使用されるとき、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダー制御値 RO の ORC b) 任意の OBR セグメント (任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる) c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTE セグメントは、OBR (あるいはいかなるオーダー詳細セグメント) 後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
SC	Status changed 状態変更	Placer or Filler Applications.
SN	Send order/service number 送信オーダー番号	Placer Applications. NA に関してはコメントを参照—番号割り当て
SR	Response to send order/service status request 送信オーダー状態要求応答	Filler Applications.
SS	Send order/service status request 送信オーダー状態要求	Placer Applications.
UA	Unable to accept order/service 受付オーダーキャンセル	Filler Applications. オーダー受付不可コードが使用されるのは新しいオーダーを実施者が受付できないときである。受付できない理由としては患者がアレルギーを起こす薬剤の処方を要求したこと、またはそのオーダーを実施するための機器が利用できないこと (例えば、オーダーが記入できないなど) が考えられる。これは MSA セグメント内で定義される通信レベルでの受付とは異なることに留意すること。
UC	Unable to cancel オーダーキャンセル不能	Filler Applications. オーダーキャンセル不能コードは依頼されたサービスが実施者によって取り消せない時点にあるとき、あるいは現場の取り決めで実施者によるキャンセルを禁止するとき使用される。このコードの使用は ORC-6—応答フラグに従う。
UD	Unable to discontinue オーダー中断不能	Filler Applications.
UF	Unable to refill 補充不能	Filler Applications. UF は実施者システムが RF—許可補充要求/サービス要求に対して否定応答で、受信アプリケーションが補充要求を完了できないことを示す
UH	Unable to put on hold オーダー保留不能	Filler Applications.
UM	Unable to replace オーダー修正不能	Filler Applications.
UN	Unlink order/service from patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたはゴールからのリンクオーダー解除	Placer or Filler Applications. 詳細は、第 12 章：患者看護を参照。
UR	Unable to release オーダー開放不能	Filler Applications.
UX	Unable to change オーダー変更不能	Filler Applications.
XO	Change order/service request オーダー変更要求	Placer Applications.
XR	Changed as requested 要求通りオーダー変更	Filler Applications.
XX	Order/service changed unsolicited. オーダー変更 (未承諾)	Filler Applications.
MC	Miscellaneous Charge – not associated with an	applies to DFT^P03^DFT_P03 and DFT^P11^DFT_P11 DFT^P03^DFT_P03 と DFT^P11^DFT_P11 を適用。

Value	Description	Comments
	order 雑費ーオーダーとは関連なし	

注記: HL7 V2.5の当該表は、オーダー制御コードに対応するメッセージの記述が不十分であるため、HL7 V2.7の当該表を採用した。

ORC-2 Placer Order Number 依頼者オーダー番号 (EI) 00216

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: 依頼アプリケーションのオーダー番号

第1成分は、個々のオーダー(たとえば、(OBR))を識別する文字列である。それは、依頼者(依頼アプリケーション)によって割り当てられる。それは、特定の依頼アプリケーションからのすべてのオーダーの中から一意に一つのオーダーを識別する。第2成分は依頼アプリケーションのアプリケーションIDを含む。アプリケーションIDは、アプリケーションに一意に関連する6つの文字までの文字列である。ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。2つの成分は、共通の区切り文字によって分離される。

このように一意ではなく、真の依頼者がいくらかあいまいな3つの状態がある。

- a) RU 取替えに続く、RO の ORC-1-オーダー制御値の場合；
- b) CH(子オーダー)の ORC-1-オーダー制御値の場合；
- c) SN(番号を送ること)の ORC-1-オーダー制御値の場合；

ORC-2-依頼者オーダー番号がこれらの場合どのように割り当てられるかの詳細については、ORC-1-オーダー制御の下の表の注を参照すること。

ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションID リストは、本規格の他の箇所で文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)が OMG と ORG のメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSH セグメントにおいて述べた)。

ORC-2-依頼者オーダー番号は、OBR-2-依頼者オーダー番号と同じある。依頼者オーダー番号が ORC の中に存在していないならば、それは関連した OBR 内に存在しなければならない。その逆もまた真である。もし両方のフィールド、すなわち ORC-2-依頼者オーダー番号および OBR-2-依頼者オーダー番号が設定されるならば、それらは同じ値でなければならない。結果が ORU メッセージで送られるとき、ORC は必要ないが、依頼者オーダー識別番号が OBR セグメント内に存在せねばならない。

これらの規則は、上位互換性のため ORC と OBR の両方の中に存在している他のフィールドにも適用する。(たとえば、数量/タイミング、親番号、オーダー依頼者、および依頼コールバック用電話番号)。

【放射線治療】照射プランの分割回数単位で個別に部門発生する照射予約（39回の照射プランなら39件の照射予約を発生）について、各照射予約を一意に特定するオーダー番号を設定する。

ORC-3 Filler Order Number 実施者オーダー番号 (EI) 00217

定義: 実施アプリケーションに関連したオーダー番号。その第1成分は、オーダー詳述セグメントを識別する15文字の文字列である(例 OBR)。それは、オーダー実施(受け取る)アプリケーションによって割り当てられる。この文字列は、特定の実施アプリケーション(例 臨床検査)の他のオーダーから、そのオーダー(オーダー詳細セグメントにおいて明示されるように)を、一意に識別せねばならない。一意性は長時間にわたって持続しなければならない。

第2成分は、実施アプリケーションIDを含んでいる。実施アプリケーションIDは、6文字までの文字列であり、アプリケーションをネットワーク上の他のアプリケーションから識別する。実施者オーダー番号の第2成分は、オーダーの実際の実施者を常に識別する。

ある施設または相互通信施設グループは、アプリケーションの一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションID リストは、本規格の他の箇所で文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)が OMG と ORG のメッセ

ージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーション ID は、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSH セグメントにおいて確認したように)。

ORC-3-実施者オーダ番号は、OBR-2-実施者オーダ番号と同じある。実施者オーダ番号が ORC の中に存在していないならば、それは関連した OBR 内に存在しなければならない。(この規則は ORC および OBR の中の他の同一フィールドに対するものと同じであり、上位互換性および ASTM との互換性を促進する。)これが特に重要なのは、結果が ORU メッセージで送られる。この場合、ORC は必要ないが、実施者オーダ識別番号が OBR セグメント内に存在せねばならない。

実施者オーダ番号(OBR-3 あるいは ORC-3)は、オーダとその関連した検査を一意に識別する。たとえば、ある施設が検査をいくつかの関連アプリケーションから集め、それを共通のデータベースの中に入れ、この共通のデータベースがまた別のアプリケーションによって検査のために照会される、と仮定する。この場合、共通のデータベースアプリケーションによって送られた実施者オーダ番号と依頼者オーダ番号は、それぞれオリジナルの実施者および依頼者であろう。すなわち共通のデータベースアプリケーションによって割り当てられた新しいものではない。

同様に、実施者あるいは依頼者でないオーダの第三者アプリケーションが、オーダの状態を修正する(たとえば、それをキャンセルすること)権限があるならば、その第三者アプリケーションは、実施者に OMG メッセージを送る。そこには、『CA』に等しい ORC-1 オーダ制御の付いた ORC セグメント、およびオリジナル依頼者オーダ番号および実施者オーダ番号を含む。いずれもそれ自身が割り当ててことはない。

【放射線治療】照射プランの分割回数単位で個別に部門発生する照射予約(39 回の照射プランなら 39 件の照射予約を発生)について、各照射予約を一意に特定するオーダ番号は慣例として ORC-2 に設定する。

ORC-4 Placer Group Number 依頼者グループ番号 (EI) 00218

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: オーダ依頼アプリケーションが複数セットのオーダを一緒にグループ化して後でそれらを識別できるようにする。

第1成分は、15 文字までの文字列であって、これがすべての他のオーダグループを特定の依頼アプリケーションから一意に識別する。それは依頼アプリケーションによって割り当てられて、ORC の依頼者オーダ番号と同じシリーズでもよいが、これは必須ではない。

第2成分は、依頼アプリケーション ID であり、これは ORC-2-依頼者オーダ番号の第2成分と同じである。

【放射線治療】HIS からの治療依頼発行時(OMP^O09)に、当該治療依頼を一意に特定する UID を第1成分に設定する。プランの分割数単位で個別に放射線治療部門システムから発行する照射予約(RDE^O11)においては、ORC-4 に本 UID を設定して HIS へ送信することで、一連の治療依頼に紐付く照射予約であることを示す。

ORC-5 Order Status オーダ状態 (ID) 00219

定義: オーダの状態。取りうる値については HL7 表 0038-オーダ状態を参照すること。このフィールドの目的は、要求された場合または状態が変更になった場合に、オーダの状態を報告することであり、オーダ自体を処理する事ではない。オーダ状態は、メッセージが送られるとき送信アプリケーションに知られていた状態を反映させる。実施者だけがこのフィールドに値を付けることができる。

HL7 表 0038 に示すオーダ状態は、HL7 表 0119-オーダ制御と同じ様な内容を含んでいるが、目的は異なる。オーダ状態は、ORC-1-オーダ制御値の SR または SC において典型的に使用される。これはオーダの状態を、要求を受けた時または当事者に随時報告するためである。

HL7表 0038 - Order status オーダ状態

Value	Description
A	Some, but not all, results available 部分的完了
CA	Order was canceled オーダが取り消された
CM	Order is completed オーダが完了した
DC	Order was discontinued オーダが中断した
ER	Error, order not found エラー、オーダが見つからない
HD	Order is on hold オーダが保留
IP	In process, unspecified 進行中、不定
RP	Order has been replaced オーダが取替えられた
SC	In process, scheduled 進行中、予定

ORC-6 Response Flag 応答フラグ (ID) 00220

定義：これによって依頼者(送信)アプリケーションは、実施者から返されるべき情報の量を決定できる。要求されたレベルの応答は、即時には可能ではないかもしれない、しかし、それが可能なときは、実施者(受信)アプリケーションは、情報を送らなければならない。フィールドが null であるとき、フィールドのデフォルト値は D である。取りうる値については HL7 表 0121-応答フラグを参照のこと。

HL7表 0121 - Response flag 応答フラグ

Value	Description
E	Report exceptions only 例外のみを報告
R	Same as E, also Replacement and Parent-Child E と同じ、また取換えおよび親子
D	Same as R, also other associated segments R と同じ、また他の関連セグメント
F	Same as D, plus confirmations explicitly D と同じ、プラス明確な確認
N	Only the MSA segment is returned MSA セグメントのみが返却される

ORC-7 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

定義：(このフィールドは下位互換を保つ目的のためだけに残されている)

ORC-8 Parent 親 (EIP) 00222

定義：親子のメカニズムの関係が存在するとき子を親に関係付ける。親子のメカニズムは、ORC-1-オーダ制御の注のところで述べられる。第1成分は、親オーダの依頼者オーダ番号を含んでいる。それは、オーダが子であるとき要求される。

第2成分は、親オーダの実施者オーダ番号を含んでいる。

依頼者オーダ番号と実施者オーダ番号との成分は、このフィールドの2つの成分の副成分として送られる。

ORC-9 Date/Time Of Transaction トランザクション日時 (TS) 00223

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このトランザクションがオーダアプリケーションに入る日時。新規オーダを作成するメッセージの場合は、これは、オーダが入れられた日付および時間である。

たとえば、キャンセルなどの他のメッセージの場合は、このトランザクションが送信アプリケーションに入る日時である。この日付と時間は、現在のトランザクションのためのもので、オリジナルのオーダへの訂正のための『取り換え』時刻ではない。同様に、このセグメントの ORC-10-入力者、ORC-11-検証者、および ORC-13-入力場所も現在のトランザクションに関連づけられ、オリジナルのオーダに関連づけてはいない。

ORC-10 Entered By 入力者 (XCN) 00224

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

定義：要求をアプリケーションに実際に打鍵した人の所属氏名。それは、要求が不正確に入れられ、関連部門が要求を明らかにする必要がある場合、監査証拠となる。現場の取り決めによって、ID 番号または名前成分は、省略されてもよい。

要求をアプリケーションに実際に打鍵した操作者の ID。

ORC-11 Verified By 検証者 (XCN) 00225

定義：入れられた要求の精度を検証した人の所属氏名。それが使用されるのは、要求が技師によって入力され、看護婦などのより高い権威者によって検証される必要がある場合である。現場の取り決めによって、ID 番号や名前成分は、省略されてもよい。

ORC-12 Ordering Provider オーダ依頼者 (XCN) 00226

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

定義: 要求を作成することに責任がある依頼する医師などの所属氏名。要求を作成することに責任がある依頼する医師などの ID。

【放射線治療】部門システムから HIS へ照射予約を送信する際には、オーダ依頼者となる治療担当医等の利用者 ID を必須で設定すること。また、当該利用者 ID は、HIS との間で整合性のとれた利用者 ID であること。

ORC-13 Enterer's Location 入力者の場所 (PL) 00227

定義: 要求を入力した人の場所(たとえば、部門、階)。それは、部門のあるサブカテゴリーを含むためサイト固有のベースに基づいて使用されてもよい複合フィールドである。たとえば、ICU4 は、4 階の ICU の場所の呼称とするなど。

【放射線治療】本規約では、入力場所を示す。データ型は PL 型なので、

入院の場合、

<病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^N

外来の場合、

<診療科コード>^^^^C

と設定することにし、Person Location Type は必須とする。

Person Location Type には、C: 診療科、D: 部門、N: 病棟を設定する。

例: |010^0000^C|

ORC-14 Call Back Phone Number コールバック用電話番号 (XTN) 00228

定義: 要求またはオーダに関して、必要な他の情報を確認するための電話番号。

ORC-15 Order Effective Date/Time オーダ有効の日時 (TS) 00229

定義: 変更要求が有効になった、あるいは、有効になる予定の日時。

ORC-9-トランザクション(日時)が、ORC-15-オーダ [訳注: 原文は ORC-16-オーダとなっているが、明らかな間違いのため修正した] 有効日時の後またはそれに等しくなっているならば、ORC およびその下のセグメントにおけるデータ値はこの日時に有効になった。

ORC-9-トランザクション 日時が ORC-15-オーダ有効日時より前ならば、ORC およびその下位セグメントのデータ値は、オーダ有効日時に有効になるよう計画される。

有効 ORC-15-オーダ有効日時が空白にしておかれるならば、その値は、ORC-9-トランザクション日時と等しいと仮定される。また、トランザクション日時が空白であるならば MSH-7-メッセージと等しいと仮定される。

ORC-15-オーダ有効日時(同じ ORC セグメントのオーダ制御コードイベントのために)が、ORC-7-数量/タイミングと異なる場合は、ORC-15-オーダ有効日時が優先する。一例として ORC イベントが実施者への連続オーダに対する中断要求であり、かつオーダ有効日時が ORC-7-数量/タイミング終了日時の前にあるならば、オーダ有効日時が優先する。ORC の中で識別されたオーダが子を持っているならば、開始しなかった子は取り消される必要がある; プロセスに子がいるならば、それは中断される必要がある; 子が中断できる点を超えて前進しているならば、その状態は影響されない。

ORC-16 Order Control Code Reason オーダ制御コード理由 (CWE) 00230

成分: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ <alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義: オーダ制御コード(HL7 表 0119)によって述べたオーダイベントの理由の説明。コード化したあるいはテキスト形式のどちらでもよい。オーダ特定のセグメント(たとえば、RXO、ORO、OBR)

の後の NTE は、その特定のセグメントのためにコメントとなる。もうひとつ、オーダ制御コード理由の目的には、そのオーダイイベントの理由を拡張することがある。

ORC-1-オーダ制御が NW であるときは、ORC-16-オーダ制御コード理由に、普通は値を設定しない。ただし、設定できないわけではない。取り消されたオーダのときには、たとえば、このフィールドは、一般的に、キャンセルの理由を説明するために使用される。

良く実証されたアレルギーのために医者からの処方オーダをキャンセルした調剤システムは、このフィールドでアレルギーの事実が多分報告される。

それが薬理相互作用のためにこのオーダをキャンセルしたならば、このフィールドは、相互作用物質の少なくとも名称(およびコード、必要とするならば)となる。文章で相互作用、および相互作用の激しさの程度を述べる。

ORC-17 Entering Organization 入力組織 (CWE) 00231

成分: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義: 入力者がオーダを入力/修正した時に属していた組織

入力者の所属(CWE 型)なので、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱う。

ORC-18 Entering Device 入力装置識別 (CWE) 00232

成分: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義: オーダを入力するため使用された物理的装置(端末や PC)の識別子

ORC-19 Action By 発動者 (XCN) 00233

定義: 対応するオーダ制御コードによって表されたイベントを発動した人の所属氏名。たとえば、オーダ制御コードが CA(オーダキャンセル依頼)であるならば、このフィールドは、オーダキャンセルを要求した人を表す。

ORC-20 Advanced beneficiary notice code 受益者注意コード (CWE) 01310

定義: このフィールドは患者もしくは患者の責任で保険外のサービスに対して費用の支払うことを保証していない状態を示す。この要素は、HCFA の条件を満たす為に導入された。

参照: 使用者定義表 0339 – Advanced beneficiary notice code 事前保険金受給通知コード

使用者定義表 0339 – Advanced beneficiary notice code 事前保険金受給通知コード

Value	Description
1	Service is subject to medical necessity procedures サービスは医学の必要性がある手続きである
2	Patient has been informed of responsibility, and agrees to pay for service 患者は支払いの義務があり、それを通知されている
3	Patient has been informed of responsibility, and asks that the payer be billed 患者は支払いを了承し請求書を送ることを要求している
4	Advanced Beneficiary Notice has not been signed 受益者注意はサインされていない

ORC-21 Ordering facility name オーダ施設名 (XON) 01311

定義: このフィールドは、オーダの発行者施設を記述する

ORC-22 Ordering facility address オーダ施設住所 (XAD) 01312

定義: このフィールドは、オーダの発行者施設の住所を記述する

ORC-23 Ordering facility phone number オーダ施設電話番号 (XTN) 01313

定義: このフィールドは、オーダの発行施設の電話番号を記述する

ORC-24 Ordering provider address オーダ提供者住所 (XAD) 01314

定義: このフィールドは、オーダの医療提供者住所を記述する

ORC-25 Order status modifier オーダ状態変更 (CWE) 01473

定義: このフィールドは、ORC-5 オーダ状態の変更、または再生を記述する。定義されたオーダ状態コードの追加のレベル特性、もしくは追加の情報を提供する為に使われる。このオーダ状態は HL 7

により定義されたものとは異なり、APにより状態コードを任意に設定できる。データタイプはCWEである。

使用規則：このフィールドはORC-5 状態が指定されていれば 使用される。

ORC-26 Order status modifier 事前保険金受給通知上書き理由 (CWE) 01641

定義：このフィールドは、患者が受益者注意コードにサインしない理由を含む。理由はコード化されるか或いは自由なテキスト形式で入力される。

条件：このフィールドはORC-20 受益者注意コードの値が、通知にサインされていない場合に要求される。例えば、ORC-20 が使用者定義表 0339—受益者注意コードに3 或いは4 の値が入力されている場合、または、関連する外部コード表で同様の値は入力されている場合、追加の資格或いは説明のための情報が正しい値として認められる。

ORC-27 Filler's Expected Availability Date/Time 実施者サービス可能日時 (TS) 01642

定義：このフィールドは、実施者がサービス可能な日時を指定する。例えば、処方箋が受け取り可能或いは研究結果が可能となる場合に記述する。

ORC-28 Confidentiality Code 守秘コード (CWE) 00615

定義：このフィールドは、オーダを取り巻くセキュリティレベル又或いは注意度に関する情報を含む。(例えば厳重注意、注意不要、注意など)。可能な値に関しては、HL7 表 0177— 守秘コード を参照のこと。特別な守秘レベルを持つデータの処理に関しては、現場特殊な交渉に委ねる。

HL7表 0177 - Confidentiality Code 守秘コード

Value	Description	Comments
AID	AIDS patient 患者	
EMP	Employee 従業員	
ETH	Alcohol/drug treatment patient アルコール/薬物中毒 治療患者	
HIV	HIV(+) patient HIV(+)患者	
PSY	Psychiatric patient 精神医学患者	
R	Restricted 限定	
U	Usual control 通常管理	
UWM	Unwed mother 未婚の母	
V	Very restricted 非常に限定	
VIP	Very important person or celebrity 重要人物や名士	

ORC-29 Order Type オーダタイプ (CWE) 01643

成分： <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ID)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダが入院患者にセット、あるいは外来患者にセットされ実行されるかどうかを示している。もし、このフィールドが値を持っていなければ、システムのデフォルト値がとられる。推奨値に関しては、HL7 表 0482— オーダタイプを参照のこと。

例：退院前にフォローアップの理学療法のためのオーダを発行したり、街中の薬局で処方箋を取り上げたりするためには、その患者はPV1 により入院患者であるが、オーダは外来患者オーダとなる。

HL7表 0482 - Order Type オーダタイプ

Value	Description	Comments
I	Inpatient Order 入院患者オーダ	
O	Outpatient Order 外来患者オーダ	

ORC-30 Enterer Authorization Mode 承認モード入力 (CNE) 01644

定義：このフィールドは、オーダを作成或いは変更する責任を持った実行者からの記録を承認する形態を示している。推奨値に関しては、HL7 表 0483 承認モードを参照のこと。

HL7表 0483 - Authorization Mode 承認モード

Value	Description	Comments
EL	Electronic 電子的	
EM	E-mail	
FX	Fax	

Value	Description	Comments
IP	In Person 本人自ら	
MA	Mail	
PA	Paper 紙	
PH	Phone 電話	
RE	Reflexive (Automated system)再帰的 (自動化システム)	
VC	Video-conference TV 会議	
VO	Voice 口頭	

7.7 PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.8 PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.9 RXA - Pharmacy/Treatment Administration Segment 薬剤／処置／実施セグメント

RXA は本来、投薬／処置データを伝達する。しかしながら、放射線治療データ連携への適応にあたっては、当セグメントは薬剤ではなく、放射線の投与と解釈をする。

ORC セグメントは実施者オーダー番号およびオーダーコントロールコード RE でなければならない。サイト特定のように、受信アプリケーションがそれらのデータのうちの何かを必要とする場合、RXO および関連する RXC および(または)RXE(および関連する RXC)が存在してもよい。

HL7属性表－RXA－Pharmacy/Treatment Administration Segment 薬剤／処置／実施セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	NM	R	R			Give Sub-ID Counter 与薬サブIDカウンター
2	4	NM	R	R			Administration Sub-ID Counter 投薬サブIDカウンター
3	26	TS	R	R			Date/Time Start of Administration 投薬開始日時
4	26	TS	R	R			Date/Time End of Administration (If Applies) 投薬終了日時
5	250	CWE	R	R		0292	Administered Code 投薬コード
6	20	NM	R	R			Administered Amount 投薬量
7	250	CWE	C	C			Administered units 投薬単位
8	250	CWE	O	O			Administered Dosage Form 投薬剤形
9	250	CWE	O	O	Y		Administration Notes 投薬注記
10	250	XCN	O	O	Y		Administering Provider 投薬者
11	200	LA2	C	C			Administered-at Location 投薬場所
12	20	ST	C	C			Administered Per (Time Unit) 投薬あたりの時間
13	20	NM	O	O			Administered Strength 投薬力価
14	250	CWE	O	O			Administered Strength Units 投薬力価単位
15	20	ST	O	O	Y		Substance Lot Number 薬剤ロット番号
16	26	TS	O	O	Y		Substance Expiration Date 薬剤有効期限
17	250	CWE	O	O	Y	0227	Substance Manufacturer Name 薬剤製造者名
18	250	CWE	O	O	Y		Substance/Treatment Refusal Reason 薬剤/治療拒否理由
19	250	CWE	O	O	Y		Indication 指示
20	2	ID	O	O		0322	Completion Status 完了状態
21	2	ID	O	O		0323	Action Code – RXA アクションコード__RXA
22	26	TS	O	O			System Entry Date/Time システム入力日時
23	5	NM	O	O			Administered Drug Strength Volume 投薬力価量
24	250	CWE	O	O			Administered Drug Strength Volume Units 投薬力価量単位
25	60	CWE	O	O			Administered Barcode Identifier 投薬バーコード識別機能
26	1	ID	O	O		0480	Pharmacy Order Type 薬剤オーダータイプ

RXA フィールド定義

RXA-1 Give Sub-ID Counter 与薬サブIDカウンター (NM) 00342

定義：その対応する RXG セグメントにこの RXA セグメントを対応づける場合このフィールドを使用する。2つのアプリケーションが RXG と RXA セグメントを対応づけていない場合、このフィールドの値はゼロ(0)である。

例：|0|

RXA-2 Administration Sub-ID Counter 投薬サブIDカウンター (NM) 00344

定義：その薬物治療/処置がはじめてこのオーダーのために実施される時に、このフィールドは1で始まる。個々の薬物治療/処置の追加の実施により1ずつ増加する。

注:点滴の投与速度の変更を記録する場合のように、1つを越える RXA セグメントを単一の RXG セグメントに 対応づけができる。

例：|1|

【放射線治療】照射プランの分割回数における、本照射予約の実施予定順番（1、2、3、、[番目]）を設定する。

RXA-3 Date/Time Start of Administration 投薬開始日時 (TS) 00345

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: オードが連続的な投薬(点滴のように)に対してあり、速度が開始後のある時点に変更される場合、RAS メッセージの変更を記録するために出すことができる。そのような RAS メッセージについては、このフィールドは、RXA-12-投薬あたりの時間に記録された新しい値に速度が変更された時に記録する。

【放射線治療】照射開始日時をセットする。

RXA-4 Date/Time End of Administration (If Applies) 投薬終了日時(当てはまる場合) (TS) 00346

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: null の場合、RXA-3-投薬開始日時の日時と仮定される。

【放射線治療】照射終了日時をセットする。

RXA-5 Administered Code 投薬コード (CWE) 00347

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは、実施された薬剤/処置の識別子を含んでいる。それは機能的には OBR-4 汎用サービス ID と同等である。投薬された薬剤がワクチンである場合、CVX コードがこのフィールドをコード化するために使用されるかもしれない(HL7 表 0292-投薬されたワクチン-を参照)。

【放射線治療】治療料や加算のコード・名称をセットする。たとえば JJ1017 の様なコード体系などを使用する。照射受付時は JHSRO0002 表を使用する。

RXA-6 Administered Amount 投薬量 (NM) 00348

定義: このフィールドは、投薬された量を含んでいる。

例: |1|

【放射線治療】放射線投与の回数と解釈し、通常は照射回数（通常 1 回）をセットする。ただし、永久挿入（RXR-4 等で判断）の場合は線源個数をセットする。

RXA-7 Administered units 投薬単位 (CWE) 00349

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: 投薬された投与量コードが単位を意味しない場合それが必要とされるので、このフィールドは条件付きである。このフィールドは、投与された薬剤の実際の数量を反映した、単純な単位でなければならない。それは合成単位を含んでいない。

【放射線治療】使用する単位については RXE-5 の表 7.11.1 を参照。

RXA-8 Administered Dosage Form 投薬剤形 (CWE) 00350

定義: 剤形は、薬物治療/処置が調剤のために集められる形態を示す。例えば錠剤、カプセル、坐薬である。ある場合には、この情報が RXA-5-投薬コードにおける調剤/与薬コードによって意味される。投薬コードが剤形を指定しない場合、このフィールドを使用すること。

RXA-9 Administration Notes 投薬注記 (CWE) 00351

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは、薬物治療/治療を実施する供給者からのメモを含んでいる。もしコード化されれば、ユーザに定義された表が要求される。フリーテキストの場合(例えば通常の点滴、混合薬または軟膏)について記述して第 1 成分に null を置き、第 2 成分にテキストを置く。

RXA-10 Administering Provider 投薬者 (XCN) 00352

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

定義: このフィールドは、調合薬/処置を実施する人の供給者 ID を含んでいる。

【放射線治療】実施技師をセットする。

RXA-11 Administered-at Location 投薬場所 (CM) 00353

成分: <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Street Address (ST)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)>

定義: 第1成分は、薬または処置が実施された(適用可能な場合)入院患者か外来患者のロケーションを含む。デフォルト値(null)は患者の現在の患者登録場所である。施設特定の表。最初の8つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の最初の8つの成分と同じ形式を持っている。最終の8つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の第9成分を置き換え、十分なアドレス明細を表す。

RXA-12 Administered Per (Time Unit) 時間当たりの投薬 (ST) 00354

定義: このフィールドは、RXA-6-投薬量およびRXA-7-投薬単位の使用により計算されるようにこの薬物治療/処置が実施された速度を含んでいる。治療部門が、規定された速度(例えばある点滴)で連続的に投薬される場合それが必要とされるので、このフィールドは条件付きである。

RXA-13 Administered Strength 投薬力価 (NM) 01134

定義: RXA-5-投薬されたコードが力価を指定しない場合に使用する。これはRXA-14-投薬力価単位と結合して使用される力価の数値の部分である。

RXA-14 Administered Strength Units 投薬力価単位 (CWE) 01135

定義: RXA-5-投薬コードが力価を指定しない場合に使用する。これは力価のRXA-13-投薬力価と結合して使用される単位である。

注:これらのユニットは " 合成数量 " つまり、単位は、単位時間当たりの数量を表現するかもしれない。例えば、マイクログラム毎時($\mu\text{g/h}$)は受理可能な値である。これらの合成単位はISO+テーブルに含まれている。

RXA-15 Substance Lot Number 薬剤ロット番号 (ST) 01129

定義: このフィールドは、投薬された薬剤のロット番号を含んでいる。

注:ロット番号は、薬剤を保持するコンテナに付けられたラベル上、およびコンテナを収容するパッケージ上に印刷された番号である。薬剤が例えばワクチンで、希釈剤が要求される場合、ロット番号は希釈剤のバイアルに表示されることがある。しかしながら、希釈剤に関連したいかなるそのような確認者も興味のある確認者ではない。だからといって薬剤ロット番号が希釈剤に報告されるべきであるわけではない。

RXA-16 Substance Expiration Date 薬剤有効期限 (TS) 01130

定義: このフィールドは、投薬された薬剤の有効期限を含んでいる。

注:ワクチン有効期限は必ずしも " 日 " 成分を持っているとは限らない。したがって、そのような日付は YYYYMM として送信されるかもしれない。

RXA-17 Substance Manufacturer Name 薬剤製造者名 (CWE) 01131

定義: このフィールドは、投薬された薬剤のメーカーを含む。

注:ワクチンについては、コード化システム MVX がこのフィールドをコード化するために使用されるかもしれない。薬剤のメーカーが、RXA-5-投薬コードの中で使用されるコードによって識別されなければ、このフィールドが使用されるかもしれない。

RXA-18 Substance/Treatment Refusal Reason 薬剤/処置 拒否理由 (CWE) 01136

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは、患者が投薬/処置を拒絶した理由を含んでいる。このフィールドでのいかなるエントリーも、患者が薬剤をとらなかったことを示す。

RXA-19 Indication 指示 (CWE) 01123

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは、薬/処置が処方された条件または問題の識別子を含んでいる。複合の表示が適切である場合、繰り返してもよい。

RXA-20 Completion Status 完了状態 (ID) 01223

定義: 処置実施イベントのステータス。有効な値は HL7 表 0322 - 完了状態を参照のこと。

HL7表 0322 - Completion Status 完了状態

Value	Description	Comments
CP	完了した	
RE	拒絶された	
NA	実施しなかった	
PA	部分的に実施した	

例: |CP|

RXA-21 Action Code - RXA アクションコード-RXA (ID) 01224

定義: 記録状態。正しくない患者情報を識別して送信された、予防接種情報を修正する方法が必要な場合、このフィールドの情報は、ワクチンメッセージ中の RXA の使用を可能にする。有効値は HL7 表 0323 - アクションコード を参照のこと。

HL7 表 0323 - Action Code アクションコード

Value	Description	Comments
A	追加	
D	削除	
U	更新	

RXA-22 System Entry Date/Time システム入力日時 (TS) 01225

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: 投薬情報がシステムに入力された日時。このフィールドは、一意な識別フィールドの提供により、治療投薬情報が不注意に複数回入力される場合に、事実を検知するために使用される。通常的环境下では、このフィールドは人によって入力されるよりも、むしろコンピューターシステムによって自動的に提供される。

RXA-23 Administered Drug Strength Volume 投薬力価量 (NM) 01696

定義: この数値フィールドは薬剤力価濃度の容積の測定を定義する。例えば、アセタミノフェン 120MG/5ML エリクシルの意味は 120MG の薬剤が 5ML の量の液剤に入っているということであり、RXA-13, RXA-14, RXA-23 及び RXA-24 において、次のようにコード化される。

RXA-24 Administered Drug Strength Volume Units 投薬力価量単位 (CWE) 01697

定義：このフィールドは、RXA-23 投薬力価量に関連した分量単位を示す。RXA-23 の例を参照のこと。

RXA-25 Administered Barcode Identifier 投薬バーコード機能 (CWE) 01698

定義：このフィールドには、与薬発生に対して薬剤システムが指定したバーコード番号が入っている。点滴静注オーダーに対しては、多くの薬剤システムでオーダーの袋/瓶を識別するバーコード番号を設けている。この番号は、事例を識別し、患者を特定し、薬の組み合わせ、日程を識別する機能をもつ。また単に薬の識別だけをする場合もある。バーコード番号の設置及び使用は応用次第で異なる。このフィールドの例は次のようなものである：バーコード番号は 9XXXXXXXX000 のようなものである。数字の '9' は常にこの位置にあり、XXXXXXXX は識別を可能にする 7 文字で、特別な識別数字を指定する場合も、患者の記録番号及びオーダー ID から取る場合もある。000 は 3 文字の点滴静注の瓶の番号である。このフィールドの最初の構成の最大の長さは 40 文字であり、現在用いられている、バーコードの最大限まで読み取れるようになっている。二番目の成分にはコード化される項目の記述が入っており、三番目の成分はバーコードのタイプを定義するものとなっている。

RXA-26 Pharmacy Order Type 薬剤オーダータイプ (ID) 01699

定義：薬剤オーダータイプフィールドは、オーダーが辿るであろう処理の経路を決定するために用いられる薬剤オーダーの一般的カテゴリーを定義するものである。有効な値については HL7 表 0480 薬剤オーダータイプを参照のこと。このフィールドはまた、処理そして/もしくは記録のために、関連のあるオーダーをグループ化するために用いられることもある。例えば、医薬品投薬記録 Medication Administration Records (MARs) はしばしば、大量の液剤、医薬品と少量の液剤とを個別の処理現場の必要に応じて異なるグループに分ける。 使用のルール：このフィールドはすべての薬剤処理において選択できるものである。このフィールドに何も入っていない時は、デフォルトの「M」が想定される。

7.10 RXE - Pharmacy/Treatment Encoded Order Segment

薬剤／処置（放射線照射）コード化したオーダセグメント

RXE セグメントは、薬剤部門または治療部門アプリケーションのオーダのコード化について詳述する。

このセグメントには、RXE-16-再調剤残数、RXE-17-調剤済薬品数または投与数、RXE-18-調剤済薬品数または投与数の最新日時、RXE-19-1日当たりの総投与量などの、投薬固有のオーダ状態フィールドも含まれる。なお、放射線治療データ交換規約では、以下の説明については、投与を放射線投与と解釈する。

HL7属性表—RXE— Pharmacy/Treatment Encoded Order Segment 薬剤／処置コード化したオーダセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
1	200	TQ	B	B			Quantity/Timing 数量/タイミング
2*	250	CWE	R	R			Give Code 与薬コード
3*	20	NM	R	R			Give Amount – Minimum 与薬量-最小
4	20	NM	O	O			Give Amount – Maximum 与薬量-最大
5*	250	CWE	R	R			Give Units 与薬単位
6*	250	CWE	O	O			Give Dosage Form 与薬剤形
7*	250	CWE	O	O	Y		Provider's Administration Instructions 依頼者の投薬指示
8	200	LA1	B	O			Deliver-to Location 配布先
9	1	ID	O	O		0167	Substitution Status 代替品状態
10	20	NM	C	O			Dispense Amount 調剤量
11	250	CWE	C	O			Dispense Units 調剤単位
12	3	NM	O	O			Number of Refills 同一薬発行数
13*	250	XCN	C	O	Y		Ordering Provider's DEA Number オーダ発行者のDEA番号
14*	250	XCN	O	O	Y		Pharmacist/Treatment Supplier's Verifier ID 薬剤師/治療提供者の検証ID
15*	20	ST	C	O			Prescription Number 処方箋番号
16	20	NM	C	O			Number of Refills Remaining 薬剤残数
17	20	NM	C	O			Number of Refills/Doses Dispensed 調剤済薬品数または投与数
18	26	TS	C	C			D/T of Most Recent Refill or Dose Dispensed 調剤済薬品数または投与数の最新日時
19	10	CQ	C	O			Total Daily Dose 1日あたりの総投与量
20	1	ID	O	O			Needs Human Review 人によるレビューの必要性
21*	250	CWE	O	O	Y		Pharmacy/Treatment Supplier's Special Dispensing Instructions 薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示
22	20	ST	C	C			Give Per (Time Unit) 時間あたりの与薬
23*	6	ST	O	O			Give Rate Amount 与薬速度
24	250	CWE	O	O			Give Rate Units 与薬速度単位
25	20	NM	O	O			Give Strength 与薬力価
26	250	CWE	O	O			Give Strength Units 与薬力価単位
27*	250	CWE	O	O	Y		Give Indication 与薬指示
28	20	NM	O	O			Dispense Package Size 調剤パッケージサイズ
29	250	CWE	O	O			Dispense Package Size Unit 調剤パッケージサイズの単位
30	2	ID	O	O		0321	Dispense Package Method 調剤パッケージ方法
31	250	CWE	O	O	Y		Supplementary Code 補足コード
32	26	TS	O	O			Original Order Date/Time 当初のオーダ日/時間
33	5	NM	O	O			Give Drug Strength Volume 与薬力価量
34	250	CWE	O	O			Give Drug Strength Volume Units 与薬力価量単位
35	60	CWE	O	O		0477	Controlled Substance Schedule 薬物コントロールスケジュール
36	1	ID	O	O		0478	Formulary Status 処方集ステータス
37	60	CWE	O	O	Y		Pharmaceutical Substance Alternative 薬物代替え
38	250	CWE	O	O			Pharmacy of Most Recent Fill 最新の与薬の薬剤部
39	250	NM	O	O			Initial Dispense Amount 最初の調剤量
40	250	CWE	O	O			Dispensing Pharmacy 調剤薬剤部
41	250	XAD	O	O			Dispensing Pharmacy Address 調剤薬剤部の住所
42	80	PL	O	O			Deliver-to Patient Location 患者への配達場所

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL #	ELEMENT NAME
43	250	XAD	O	O			Deliver-to Address 配達先住所
44	1	ID	O	O		0480	Pharmacy Order Type 薬剤オーダタイプ

RXE フィールド定義

RXE-1 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

定義：“RXE-薬剤/処置コード化されたオーダセグメント”を参照して、このフィールド定義を適宜修正して、薬剤/処置オーダに必要なオーダ相互間の依存性をカバーすること。このフィールドは、薬剤または処置のタイミングの完全にコード化されたバージョンを表現するために、薬剤または非薬剤処置供給者によって使用される。それは、オリジナルのオーダで要求された数量/タイミングである。

RXE-2 Give Code 与薬コード (CWE) 00317

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは患者に与えることを依頼され、薬剤または処置提供者によってコード化された薬剤または処置を示す。RXE セグメントでは、この与薬コードは完全にコード化しなければならない。調剤フィールドは、患者に発行される単位、および量を定義する。(以下に示す RXE-10-調剤量および RXE-11-調剤単位を参照) これは、“与えられた”または投与された 1 回ごとの投与量と必ずしも相関関係があるわけではなく、オーダで指定できる場合と指定できない場合がある。例えば、オーダの“与薬”部分において、アンピシリンの 250mg 投与というフィールド情報を伝達する一方、オーダの調剤部分では、この外来患者処方箋の指定薬剤と同等の錠剤 30 錠を発行する、という要求を伝達することができる。

RXE-3 Give Amount - Minimum 与薬量-最小 (NM) 00318

定義：このフィールドは薬剤または処置提供者によってコード化された依頼量を含んでいる。可変投与量オーダでは、これが最小依頼量である。固定投与量オーダでは、これがオーダの正確な量である。

【放射線治療】分割照射における 1 回線量を設定する。

注:このフィールドは数量/タイミングフィールドの第 1 成分の複製ではない。なぜなら、非薬剤部門/治療部門オーダでは、依頼量の倍数を指定するためにその成分を使用するからである。

言い換えれば、薬剤部門/治療部門オーダについては、数量/タイミングフィールドの数量成分が各サービス間隔で与えるべきものの数量を示す。したがって、RX オーダでは、その第 1 成分は常に 1 になる。したがって、オーダの実際の実行では、数量/タイミングフィールドの第 1 成分中の 1 の値は、常にこのフィールド(要求与薬量フィールド)で指定された量を 1 回の投与することを意味する。

RXE-4 Give Amount - Maximum 与薬量-最大 (NM) 00319

定義：可変投与量オーダでは、これが最大の依頼量である。固定投与量では、このフィールドは使用されない。

【放射線治療】分割照射における 1 回線量を設定する。

RXE-5 Give Units 与薬単位 (CWE) 00320

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、薬剤または処置(例えば呼吸治療)アプリケーションによってコード化される与薬量のための単位を含んでいる。

注:これらの単位は "複合量" でありうる。つまり、単位は、" 当たり "という単語を含む場合がある。例えば、キログラム当たりのマイクログラム($\mu\text{g}/\text{kg}$)は許容される値であり、それは体重 1 kg 当たりのマイクログラムを意味する。

複合単位を含んでいる標準単位の表は必要である。そのような表が承認されるまで、それぞれの施設で使用者定義表が必要になる。

【放射線治療】本規約では、取りうる値は下表に示すとおりとする。コーディングシステム名は、ISO+を用いる。

表7.11.1 一般的なISO誘導単位および*ISO拡張子

コード／省略形	名前
/ (arb_u)	*1／任意の単位
/iu	*1／国際単位
/kg	*1／キログラム
/L	1／リットル
1/ml	*1／ミリリッター
10.L/min	*10×リットル／分
10.L/(min.m2)	*10× (リットル／分) /meter ² =リットル／ (分 × meter ²)
10*3/mm3	*10 ³ ／立方ミリメートル (例えば白血球カウント)
10*3/L	*10 ³ ／リットル
10*3/mL	*10 ³ ／ミリリッター
10*6/mm3	*10 ⁶ ／millimeter ³
10*6/L	*10 ⁶ ／リットル
10*6/mL	*10 ⁶ ／ミリリッター
10*9/mm3	*10 ⁹ ／millimeter ³
10*9/L	*10 ⁹ ／リットル
10*9/mL	*10 ⁹ ／ミリリッター
10*12/L	*10 ¹² ／リットル
10*3(rbc)	*1000 の赤血球 ⁺
a/m	メーター当たりアンペア
(arb_u)	*任意単位
Bar	バー (圧力 ; 1 bar = 100 kilopascals)
/min	毎分のビート
Bq	ベクレル
(bds_k_u)	*Bodansky 単位
(bsa)	*体表面積
(cal)	*カロリー
1	*触媒の部分
/L	細胞／リットル
Cm	センチメートル
cm_h2o	*水のセンチメートル=H ₂ O (圧力)
cm_h2o.s/L	センチメートル H ₂ O (リットル／秒) = (センチメートル H ₂ O × 秒)／リットル (例えば平均の肺の抵抗)
cm_h20/(s.m)	(センチメートル H ₂ O／秒) /メートル = センチメートル H ₂ O／(秒×メートル) (例えば肺の圧力時間積)。
(cfu)	*コロニー生成単位
m3/s	毎秒立方メートル
D	日
Db	デシベル
DbA	*デシベルアスケール
Cel	摂氏の温度
Deg	角度の度
(drop)	ドロップ
10.un.s/cm5	ダイン×秒／centimeter ⁵ (1 ダイン= 10 micronewton= 10 un) (例えば全身血管抵抗)
10.un.s/(cm5.m2)	((ダイン×秒) /centimeter ⁵) /meter ² = (ダイン×秒) / (centimeter ⁵ × meter ²) (1 ダイン=10 micronewton=10 un) 電子ボルト (例えば全身血管抵抗／体表面積)
eV	電子ボルト (1 電子ボルト=160.217 zeptojoules)
Eq	当量
F	ファラド (キャパシタンス)
Fg	フェムトグラム
fL	フェムトリットル
Fmol	フェムトモル
/mL	*ファイバー／ミリリッター
G	グラム
g/d	*グラム／日
g/dL	グラム／デシリットル
g/hr	グラム／時間
g/(8.hr)	*グラム／8 時間シフト
g/kg	グラム／キログラム (例えば体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
g/(kg.d)	(グラム／キログラム) /日=グラム／ (キログラム×日) (例えば 1 日当たり体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
g/(kg.hr)	(グラム／キログラム) /時間=グラム／ (キログラム×時間) (例えば毎時の体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)

コード／省略形	名前
g/(8.kg.hr)	(グラム／キログラム)／8時間シフト=グラム／(キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフト当たり体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/(kg.min)	(グラム／キログラム)／分=グラム／(キログラム×分) (例えば毎分の体重1キログラム当たりの薬物投与質量)
g/L	グラム／リットル
g/m2	グラム／Meter ² (例えば単位体表面積当たりの薬物投与質量)
g/min	グラム／分
g.m/(hb)	グラム×メートル／心拍数 (例えば心室のストローク仕事量)
g.m/((hb).m2)	(グラム×メートル／心拍数)／meter ² = (グラム×メートル)／(心拍数×meter ²) (例えば心室のストローク仕事量／体表面積 (心室のストローク仕事の指標))
g(creat)	*グラム、クレアチニン
g(hgb)	*グラム、ヘモグロビン
g.m	グラムメートル
g(tot_nit)	*グラム、窒素の合計
g(tot_prot)	*グラム、タンパク質の合計
g(wet_tis)	*グラム、湿重量組織
Gy	グレイ (吸収された放射線量)
hL	ヘクタリットル=10 ² リットル
H	ヘンリー
In	インチ
in_hg	水銀の (=Hg) のインチ
Iu	*国際単位
Iu/d	*国際単位／日
Iu/hr	*国際単位／時間
Iu/kg	国際単位／キログラム
Iu/L	*国際単位／リットル
Iu/mL	*国際単位／ミリリッター
Iu/min	*国際単位／分
J/L	ジュール／リットル (例えば呼吸仕事量)
Kat	*Katal
kat/kg	*Katal／キログラム
kat/L	*Katal／リットル
k/watt	1ワット当たりケルビン
(kcal)	キロカロリー (1kcal=6.693 キロジュール)
(kcal)/d	*キロカロリー／日
(kcal)/hr	*キロカロリー／時間
(kcal)/(8.hr)	*キロカロリー／8時間シフト
Kg	キログラム
kg(body_wt)	* キログラム体重
kg/m3	キログラム／立方メートル
kh/h	キログラム／時
kg/L	キログラム／リットル
kg/min	キログラム／分
kg/mol	キログラム／モル
kg/s	キログラム／秒
kg/(s.m2)	(キログラム／秒)／meter ² =キログラム／(秒×meter ²)
kg/ms	1平方メートル当たりキログラム
kg.m/s	キログラム・メートル毎秒
Kpa	キロパスカル (1 mmHg=0.1333 kilopascals)
Ks	キロ秒
(ka_u)	キング・アームストロング単位
(knk_u)	*クンケル単位
L	リットル
L/d	*リットル／日
L/hr	リットル／時間
L(8.hr)	*リットル／8時間シフト
L/kg	リットル／キログラム
L/min	リットル／分
L(min.m2)	(リットル／分)／meter ² =リットル／(分×meter ²) (例えば、心拍出量／体表面積 = 心臓の指標)
L/s	リットル／秒 (例えば、ピーク呼吸流)
L.s	リットル／秒／second ² =リットル×秒
Lm	ルーメン
lm/m2	ルーメン／Meter ²

コード／省略形	名前
(mcg_u)	*マックレーガン単位
Ma	メガ秒
M	メーター
m2	Meter ² (例えば体表面積)
m/s	メーター／秒
m/s2	メーター／Second ²
Ueq	*マイクロ当量
Ug	マイクログラム
ug/d	マイクログラム／日
ug/dL	マイクログラム／デシリットル
ug/g	マイクログラム／グラム
ug/hr	*マイクログラム／時間
ug(8hr)	マイクログラム／8 時間シフト
ug/kg	マイクログラム／キログラム
mg/(kg.d)	(マイクログラム／キログラム) /日= マイクログラム／ (キログラム×日) (例えば 1 日当たり患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
mg/(kg.hr)	(マイクログラム／キログラム) /時間=マイクログラム／ (キログラム×時間) (例えば 毎時の患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
mg/(8.hr.kg)	(マイクログラム／キログラム) /8 時間のシフト=マイクログラム、 / (キログラム×8 時間のシフト) (例えば 8 時間のシフト当たりの患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
mg/(kg.min)	(マイクログラム／キログラム) /分=マイクログラム／ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重 1 キログラム当たりの薬物投与質量)
ug/L	マイクログラム／リットル
ug/m2	マイクログラム／Meter ² (例えば患者体表面 1 平方メートル当たりの薬物投与質量)
ug/min	マイクログラム／分
Uiu	*マイクロ国際単位
Ukat	*Microkatel
Um	マイクロメートル (ミクロン)
Umol	マイクロモル
umol/d	マイクロモル／日
umol/L	マイクロモル／リットル
umol/min	マイクロモル／分
us	マイクロ秒
Uv	マイクロボルト
Mbar	ミリバール (1 ミリバール=100 パスカル)
mbar.s/L	ミリバール／ (リットル／秒) = (ミリバール×秒) /リットル (例えば呼吸性の抵抗)
Meq	*ミリ当量
meq/d	*ミリ当量／日
meq/hr	*ミリ当量／時間
meq(8.hr)	ミリ当量／8 時間シフト
meq/kg	ミリ当量／キログラム (例えば患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/(kg.d)	(ミリ当量／キログラム) /日=ミリ当量／ (キログラム×日) (例えば 1 日当たり患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/(kg.hr)	(ミリ当量／キログラム) /時間=ミリ当量、 / (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/(8.hr.kg)	(ミリ当量／キログラム) /8 時間のシフト=ミリ当量、 / (キログラム×8 時間のシフト) (例えば 8 時間のシフトについての患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/(kg.min)	(ミリ当量／キログラム) /分=ミリ当量／ (キログラム×分) (例えば毎分の患者体重 1kg 当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/L	ミリ当量／リットル
meq/m2	ミリ当量／Meter ² (例えば患者体表面積 1 平方メートル当たりのミリ当量での薬物投与量)
meq/min	ミリ当量／分
Mg	ミリグラム
mg/m3	ミリグラム／Meter ³
mg/d	ミリグラム／日
mg/dL	ミリグラム／デシリットル
mg/hr	ミリグラム／時間
mg(8.hr)	ミリグラム／8 時間シフト
mg/kg	ミリグラム／キログラム
mg/(kg.d)	(ミリグラム／キログラム) /日=ミリグラム、 / (キログラム×日) (例えば 1 日当たり患者体重 1kg 当たりの薬物投与質量)
mg/(kg.hr)	(ミリグラム／キログラム) /時間=ミリグラム／ (キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重 1kg 当たりの薬物投与質量)

コード／省略形	名前
mg/(8.hr.kg)	(ミリグラム／キログラム)／8時間シフト=ミリグラム／(キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重1kg当たりの薬物投与質量)
mg/(kg.min)	(ミリグラム／キログラム)／分=ミリグラム／(キログラム×分) (例えば毎時の患者体重1kg当たりの薬物投与質量)
mg/L	ミリグラム／リットル
mg/m2	ミリグラム／Meter ² (例えば患者体表面積1平方メートル当たりの薬物投与質量)
mg/min	ミリグラム／分
mL	ミリリッター
mL/cm_h2O	ミリリッター／水 (H ₂ O) のセンチメートル (例えば動的な肺コンプライアンス)
mL/d	*ミリリッター／日
mL/(hb)	ミリリッター／心拍 (例えば心拍出量)
mL/((hb)m2)	(ミリリッター／心拍数)／Meter ² =ミリリッター／(心拍数×Meter ²) (例えば心室の拍出量の指標)
mL/hr	*ミリリッター／時間
mL/(8.hr)	*ミリリッター／8時間シフト
mL/kg	ミリリッター／キログラム (例えば患者体重1kg当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(kg.d)	(ミリリッター／キログラム)／日=ミリリッター／(キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重1kg当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(kg.hr)	(ミリリッター／キログラム)／時間=ミリリッター／(キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重1kg当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(8.hr.kg)	(ミリリッター／キログラム)／8時間のシフト=ミリリッター／(キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての体重1kg当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/(kg.min)	(ミリリッター／キログラム)／分=ミリリッター／(キログラム×分) (例えば毎分の患者体重1kg当たりの薬物投与あるいは処理の体積)
mL/m2	ミリリッター／Meter ² (例えば患者の体表面積当たりの薬物投与あるいは他の処理の体積)
mL/mbar	ミリリッター／ミリバール (例えば動的な肺コンプライアンス)
mL/min	ミリリッター／分
mL/(min.m2)	(ミリリッター／分)／Meter ² =ミリリッター／(分×meter ²) (例えば体表面積についての規定された注入のミリリッター (酸素消費指標))
mL/s	ミリリッター／秒
Mm	ミリメートル
mm(hg)	*ミリメートル (HG) (1mm Hg=133.322 kilopascals)
mm/hr	ミリメートル／時間
mmol/kg	ミリモル／キログラム (例えば患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/(kg.d)	(ミリモル／キログラム)／日=ミリモル／(キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重についての薬物治療のモル線量)
mmol/(kg.hr)	(ミリモル／キログラム)／時間=ミリモル／(キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/(8.hr.kg)	(ミリモル／キログラム)／8時間のシフト=ミリモル、／(キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/(kg.min)	(ミリモル／キログラム)／分=ミリモル／(キログラム×分) (例えば毎分の患者体重についての薬物治療のモル量)
mmol/L	ミリモル／リットル
mmol/hr	ミリモル／時間
mmol/(8hr)	ミリモル／8時間シフト
mmol/min	ミリモル／分
mmol/m2	ミリモル／Meter ² (例えば患者体表面積についての薬物治療のモル量)
mosm/L	*ミリオスモル／リットル
Ms	ミリ秒
Mv	ミリボルト
miu/mL	*ミリユニット／ミリリッター
mol/m3	モル／立方メートル
mol/kg	モル／キログラム
mol/(kg.s)	(モル／キログラム)／秒=モル／(キログラム×秒)
mol/L	モル／リットル
mol/s	モル／秒
Ng	ナノグラム
ng/d	ナノグラム／日
ng/hr	*ナノグラム／時間
ng/(8.hr)	ナノグラム／8時間シフト
ng/L	ナノグラム／リットル
ng/kg	ナノグラム／キログラム (例えば患者体重についての薬物治療の質量)

コード／省略形	名前
ng/(kg.d)	(ナノグラム／キログラム)／日=ナノグラム／(キログラム×日) (例えば1日当たり患者体重についての薬物治療の質量)
ng/(kg.hr)	(ナノグラム／キログラム)／時間=ナノグラム／(キログラム×時間) (例えば毎時の患者体重についての薬物治療の質量)
ng/(8.hr.kg)	(ナノグラム／キログラム)／8時間のシフト=ナノグラム／(キログラム×8時間のシフト) (例えば8時間のシフトについての患者体重についての薬物治療の質量)
ng/(kg.min)	(ナノグラム／キログラム)／分=ナノグラム／(キログラム×分) (例えば毎分の患者体重についての薬物治療の質量線量)
ng/m2	ナノグラム／Meter ² (例えば患者体表面積についての薬物治療の質量)
ng/mL	ナノグラム／ミリリッター
ng/min	*ナノグラム／分
ng/s	*ナノグラム／秒
Nkat	*Nanokatel
Nm	ナノメートル
nmol/s	ナノモル／秒
Ns	ナノ秒
N	ニュートン (力)
n.s	ニュートン秒
(od)	*O.D. (光学濃度)
Ohm	オーム (電気的な抵抗)
ohm.m	オーム・メートル
Osmole	オスモル
osmole/kg	オスモル／キログラム
osmole/L	オスモル／リットル
/m3	*粒子／Meter ³
/L	*粒子／リットル
/(tot)	*粒子／総カウント
(ppb)	*10億についていくつ
(ppm)	*100万についていくつ
(ppth)	1000についていくつ
(ppt)	1兆 (10 ¹²) についていくつ
Pal	パスカル (圧力)
/(hpf)	*高出力項目について
(ph)	*pH
Pa	ピコアンペア
Pg	ピコグラム
pg/L	ピコグラム／リットル
pg/mL	ピコグラム／ミリリッター
Pkat	*Picokatel
Pm	ピコモーター
Pmol	*ピコモル
Ps	ピコ秒
Pt	ピコテスラ
(pu)	*P.U.
%	パーセント
dm2/s2	Rem (ヒト線量等量) =10 ⁻² meter ² /second ² =decimeter ² /second ² 1ラドのX線またはガンマ線と等価な電離放射線の線量 [Dorland 医学辞典から]
Sec	角度の秒
Sie	ジーメンス (電気的なコンダクタンス)
Sv	シーベルト
m2/s	平方メートル／秒
cm2/s	平方センチメートル／秒
T	テスラ (磁束密度)
(td_u)	トッド・単位
V	ボルト (電位差)
1	ボリウム部分
Wb	ウェーバー (磁束)

* : 星印のついている項目は純粋の ISO ではないが矛盾しない。
+ : 単位へのこのアプローチを IUPAC は推奨していない。我々は単に下位互換性のためここに残した。

RXE-6 Give Dosage Form 与薬剤形 (CWE) 00321

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：剤形は、投薬または処置が調剤のために集められる形態を示す。例えば、錠剤、カプセル、坐薬である。ある場合には、この情報が RXE-2-与薬コードの中の与薬コードによって意味される。与薬コードが剤形を指定しない場合、RXE-6-与薬剤形を使用する。

RXE-7 Provider's Administration Instructions 依頼者の投薬指示 (CWE) 00298

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、患者あるいは投薬または治療の供給者へのオーダ発行者の指示を含んでいる。もしコード化されれば、ユーザに定義された表は使用されていなければならない。フリーテキストの場合(例えば、通常の点滴、混合、軟膏について記述する)、第2成分にテキストを置く。

例えば、|this is a free text administration instruction|

RXE-8 Deliver-to Location 配布先 (CM) 00299

定義：このフィールドは後ろ向きの互換性のためだけに維持されている。読者は RXE-40, RXE-41, RXE-42 及び RXE-43. を参照すること。第1成分は、薬剤または処置供給者が薬または治療装置(適用可能な場合に)を配布予定である、入院患者か外来患者のロケーションを含む。 デフォルト値(null)は現在の患者登録場所である。施設固有の表。最初の8つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の最初の8つの成分と同じ形式を持っている。最終の8つの成分は、PV1-3-患者の割り当てられた所在の第9成分を置換し、十分なアドレス仕様を表わす。

RXE-9 Substitution Status 代替品状態 (ID) 00322

定義：有効な値は HL7 表 0167-代替品状態を参照のこと。代替品が作られており、オリジナルの要求与薬コード(RXO-1-要求与薬コード)の記録が必要な場合、オプションの RXO セグメントを RDE メッセージに含むことができる。

HL7表 0167 -Substitution Status 代替品状態

Value	Description	Comments
N	代替薬剤を調剤しなかった。これはデフォルト値(null)と同等である。	
G	一般の代替薬剤を調剤した。	
T	治療用の代替薬剤を調剤した。	
0	製品選択は示されなかった。	
1	処方担当者が代替品を許可しない。	
2	許可された代替品—患者が要求した製品を調剤した。	
3	許可された代替品—薬剤師が選択した製品を調剤した。	
4	許可された代替品—在庫にない一般薬品。	
5	許可された代替品—一般として調剤された商標薬。	
7	許可されない代替品—法律によって命じられた商標薬。	
8	許可された代替品—市販されていない一般薬品。	

RXE-10 Dispense Amount 調剤量 (NM) 00323

定義：このフィールドは、薬剤または処置供給者によってコード化された調剤量を含んでいる。

【放射線治療】照射プランの総線量を設定する。

RXE-11 Dispense Units 調剤単位 (CWE) 00324

定義：このフィールドは、薬剤または処置供給者によってコード化された、調剤量のための単位を含んでいる。単位が実際の調剤コードによって意味されない場合、このフィールドが要求される。これは、薬剤が調剤された実際の量を反映する、単純な単位でなければならない。それは複合単位を含んでいない。

RXE-12 Number of Refills 同一薬発行数 (NM) 00304

定義：このフィールドは、オリジナルの同一薬発行回数合計を含んでいる。外来患者のみ。

RXE-13 Ordering Provider's DEA Number オーダ発行者の DEA 番号 (XCN) 00305

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：このフィールドは、規制薬物(例えば麻薬)を要求した時に必要とされるので、条件付きのものとして定義される。

RXE-14 Pharmacist/Treatment Supplier's Verifier ID 薬剤師/治療提供者の検証 ID (XCN) 00306

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 for Assigning Agency or Department (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、薬剤師/治療供給者の検証 ID を含んでいる。もし薬剤または処置アプリケーション、あるいは施設の要求(またはオーダのサブグループ)によって要求があれば使用する。

RXE-15 Prescription Number 処方箋番号 (ST) 00325

定義：このフィールドは薬剤または処置アプリケーションによって割り当てられた処方箋番号を含んでいる。薬剤/処置実施者オーダ番号と一意性において同等である。いくつかの施設では、これが薬剤または処置システム(内部)の連続形式である。他の施設では、これが外部形式である。薬剤/処置メッセージの中で使用された時、これは RXE の中の要求されたフィールドである。

RXE-16 Number of Refills Remaining 薬剤残数 (NM) 00326

定義：同一薬発行数の残数である。処方箋によって外来患者に調剤される場合それが必要とされるので、このフィールドは条件付きである。それは入院患者処置オーダには適切ではない。

RXE-17 Number of Refills/Doses Dispensed 調剤済薬品数または投与数 (NM) 00327

定義：同一薬発行数の残数である。処方箋によって外来患者に調剤される場合それが必要とされるので、このフィールドは条件付きである。それは入院患者治療部門オーダに適切ではない。

RXE-18 D/T of Most Recent Refill or Dose Dispensed 調剤済薬品数または投与数の最新日時 (TS) 00328

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：補充または調剤した、最近の日時。

RXE-19 Total Daily Dose 1日あたりの総投与量 (CQ) 00329

定義：このフィールドは、実際の調剤単位で表現されるような、個々の調合薬のための一日当たりの投与量合計を含んでいる。

【放射線治療】1日あたりの総線量をセットする。

RXE-20 Needs Human Review 人によるレビューの必要性 (ID) 00307

定義：このフィールドは HL7 表 0136 (Yes/No 指標) を使用する。値は、このフィールドにおいて次の意味を持っている：

Y Yes—警告が存在することを示す。コード化されたオーダを受け取るアプリケーションは、RXE-21-薬剤部門/処置部門による特別な調剤指示のテキストに注意を払うように、投薬または処置をする人に警告する必要がある。

N No—警告が存在しないことを示す。これはデフォルト値 (null) と同等である。

RXE-21 Pharmacy/Treatment Supplier's Special Dispensing Instructions 薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示 (CWE) 00330

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、薬剤または処置提供者によって生成された、調剤/投薬オーダの供給者への特別指示を含む。

RXE-22 Give Per (Time Unit) 時間あたりの与薬 (ST) 00331

定義：このフィールドは、製剤が投薬されることになっている速度を計算するために使用する、時間単位を含んでいる。

フォーマット:

S<整数>	=	<整数> 秒
M<整数>	=	<整数> 分
H<整数>	=	<整数> 時間
D<整数>	=	<整数> 日
W<整数>	=	<整数> 週
L<整数>	=	<整数> 月
T<整数>	=	決められた時間間隔と量での「投薬量」<整数>の総合計。単位は「数量」フィールドと同じであると仮定する。
INDEF	=	無期限に行うーさらにデフォルト

これは、“X”の仕様を除いて、数量/タイミングフィールドの「継続時間」成分で指定したフォーマットと同じである。

このフィールドは、オーダされた薬剤が規定された速度(例えばある点滴)で連続的に投薬されることになっている場合に必要とされるので、条件付きであると定義される。例えば、“与薬量/単位”が300ml、そして与薬あたりの時間単位が H1(1 時間と等価)だった場合、速度は300ml/時間である。

RXE-23 Give Rate Amount 与薬速度 (ST) 00332

定義：このフィールドは、薬剤が投与されるべき速度を含んでいる。

RXE-24 Give Rate Units 与薬速度単位 (CWE) 00333

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、RXE-23-与薬速度のための単位を含んでいる。合成かもしれない。

RXE-23-与薬速度およびRXE-24-与薬速度単位は、投薬の実際の速度を定義する。したがって、RXE-23-与薬速度=100、およびRXE-24-与薬速度単位=ml/hr の場合、投薬の要求速度は100ml/時間である。

与薬速度単位はISO 単位(表 7.13.1 一般的なISO 誘導単位および*ISO 拡張子)を参照する。ISO 単位を使用した場合のコーディングシステム名は、ISO+を用いる。

例：|mL/hr ^ミリリットル/時間^ISO+|

RXE-25 Give Strength 与薬力価 (NM) 01126

定義：RXE-2-与薬コードが力価を指定しない時に使用する。これはRXE-26-与薬力価単位と結合して使用される力価の数値部分である。

RXE-26 Give Strength Units 与薬力価単位 (CWE) 01127

定義：RXE-2-与薬コードが力価を指定しない時に使用する。これは力価の単位で、RXE-25-与薬力価と結合して使用される。

注:これらのユニットは " 合成数量 " でありうる。つまり、単位は、時間の1 単位当たり数量を表現する。例えば、マイクログラム毎時(ug/h)は受理可能な値である。これらの合成単位はISO+テーブルに含まれている。

RXE-27 Give Indication 与薬指示 (CWE) 01128

定義：このフィールドは、薬/治療が処方された条件か問題を示す。複合指示が適切であれば、繰り返してもよい。

RXE-28 Dispense Package Size 調剤パッケージサイズ (NM) 01220

定義：このフィールドは、調剤されるパッケージのサイズを含んでいる。単位はRXE-29-調剤パッケージサイズ単位で送信される。

RXE-29 Dispense Package Size Unit 調剤パッケージサイズの単位 (CWE) 01221

定義：このフィールドは、RXE-28-調剤パッケージサイズが称される単位を含んでいる。

RXE-30 Dispense Package Method 調剤パッケージ方法 (ID) 01222

定義：このフィールドは、治療を行う方法を含んでいる。有効な値は、HL7 表 0321 - 調剤方法 を参照。

HL7表 0321 -Dispense Method 調剤方法

Value	Description	Comments
TR	Traditional 従来	
UD	Unit Dose ユニットドーズ	
F	Floor Stock フロアストック	
AD	Automatic Dispensing 自動調剤	

RXE-31 Supplementary Code 補足コード (CWE) 01476

定義：このフィールドは、薬剤に関係しているすべてのコードの識別を提供する。共通のコードは次のものを含んでいる：Generic Product Identifier(GPI)、Generic Code Number_Sequence Number(GCN_SEQNO)、National Drug Code(NDC)。

RXE-32 Original Order Date/Time 当初のオーダー日/時間 (TS) 01673

定義：このフィールドには補充 (refill) 認可が要請された時の、オリジナルオーダー (ORC-9) の日時が含まれている。これはオリジナルオーダー処理の ORC-9 の中に提示されている。

RXE-33 Give Drug Strength Volume 与薬力価量 (NM) 01674

定義：この数量フィールドは量の測定を定義するもので、その中には薬力価濃度が含まれている。例えば、アセタミノフェンの 120MG/5ML エリクシルの意味は、この薬の 120MG は 5ML の薬量の溶液に入っており、RXE-25, RXE-26, RXE-33 及び RXE-34 にコードで次のように表される。

RXE|||||120[mg^^ISO|||||5]ml^^ISO ...<cr>

RXE-34 Give Drug Strength Volume Units 与薬力価量単位 (CWE) 01675

定義：このフィールドは RXE-33 与薬力価量に関連した量単位を提示する。RXE-33 の中の例を参照すること。

RXE-35 Controlled Substance Schedule 薬物コントロールスケジュール (CWE) 01676

定義：このフィールドは法律で使用量が規制されている薬物もしくは他の物質の分類を特定するものである。米国においては、このような法律としては連邦薬物規制法 the federal Controlled Substance Act (CSA) もしくは州の法律である State Uniform Controlled Substance がある。米国での合法の使用量については、使用者定義表 0477-薬物コントロールの日程を参照のこと。他の各国も独自にこの表のような日程を作るべきである。

行政管轄体によっては、特定の分類の薬物のコントロールリストを追加する場合もあり、日程も追加されるので、使用者定義表 0477 薬物コントロールの日程は使用者が定義するものである。

使用者定義表 0477 - Controlled Substance Schedule* 薬物コントロールの日程

Value	Description	Comments
I	スケジュール I	濫用となる危険性が高い薬物、および米国では現在医薬品として受け入れられていないもの、また医療監督の下においても使用の安全性が認められていない薬物を含む。
II	スケジュール II	米国で現在医薬品として使用が認められているが、濫用の危険性が高く、心理的、身体的に依存性が極めて高い薬物 (薬品) を含む。
III	スケジュール III	スケジュール I と II にリストされている薬物よりも濫用の危険性が低いもの。CS III の薬品は現在米国で医薬品として使用が認められている。
IV	スケジュール IV	スケジュール III にリストされている薬物よりも濫用の危険性が低いもの。CS IV の薬品は現在米国で医薬品として使用が認められている。
V	スケジュール V	濫用の危険性が低く、リスト IV のものと比較して心理的、身体的な依存性が低い。米国で医薬品として使用が認められている。
VI	スケジュール VI	州により規定される。

*Pharmacy Law Digest July 1988

RXE-36 Formulary Status 処方集ステータス (ID) 01677

定義：このフィールドは薬剤がその地域の処方規定に準拠しているかどうかを特定するものである。有効な値は HL7 表 0478-規定のステータスを参照のこと。

HL7表 0478 –Formulary Status 規定のステータス

Value	Description	Comments
Y	薬剤が処方集の中に入っている。	
N	薬剤が処方集の中に入っていない。	
R	薬剤は処方集の中に入っているが、規制が適用される。	
G	薬剤は処方集の中に入っているが、ガイドラインが適用される。	

RXE-37 Pharmaceutical Substance Alternative 薬物代替え (CWE) 01678

定義：このフィールドは、処方された薬品の代替えとして処方集に載っている薬品を特定するものである。特定の医薬品が処方集の中に含まれていない場合、このフィールドは処方集に載っている治療的代替薬品を提示する。

RXE-38 Pharmacy of Most Recent Fill 最新の与薬の薬剤部 (CWE) 01679

定義：このフィールドは最も新しく薬剤を処方した薬剤部を特定するものである。

RXE-39 Initial Dispense Amount 最初の調剤量 (NM) 01680

定義：このフィールドは、最初の処方による調剤の量が補充薬（Refill）に用いられた処方の量と異なる時に、最初の調剤量を特定するものである。処方者が新しい医薬品を処方した際、患者がその投与量に耐えられるかどうかを見極めたいと思うようなケースがその例である。処方者が当初の処方量を30錠とし、もし患者が耐えられるなら補充の際には100錠にすると明示するような場合である。このような場合 RXE-39 には30と記され、RXE-10 には100という数値が提示される。

もしこのフィールドに何も記されていない場合は、当初の調剤量はRXE-10と同じになる。

単位はRXE-11に記されている通りである。

RXE-40 Dispensing Pharmacy 調剤薬剤部 (CWE) 01681

定義：このフィールドは処方箋を調剤する薬剤部を特定するものである。

RXE-41 Dispensing Pharmacy Address 調剤薬剤部の住所 (XAD) 01682

定義：このフィールドは調剤薬剤部の住所を特定するものである。

RXE-42 Deliver-to Patient Location 患者への配達場所 (PL) 01683

成分：<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

定義：このフィールドでは薬剤が患者に引き渡される場所が特定される。

RXE-43 Deliver-to Address 配達先住所 (XAD) 01684

定義：このフィールドは処方薬剤が、郵送もしくは手渡しされるべき住所を特定するものである。

RXE-44 Pharmacy Order Type 薬剤オーダータイプ (ID) 01685

定義：薬剤オーダータイプは、オーダーが処理される経路を決定するために用いられる薬剤オーダーの一般的カテゴリーを定義するものである。有効な値についてはHL7表0480-薬剤オーダータイプを参照のこと。

このフィールドは関連するオーダーの処理そして/もしくは記録のために、グループ化する目的にも用いられて差し支えないものである。例えば、医療管理記録 Medication Administration Records (MARs) はしばしば大量の液剤、医薬品を、現場の手順に応じて少量の液剤とは異なる区分をする。

使用のルール：このフィールドはすべての薬剤処置が選択するものである。何も入っていない場合には、デフォルトの「M」が用いられる。

HL7表 0480 – Pharmacy Order Types 薬剤オーダータイプ

Value	Description	Comments
M	投薬	デフォルト値。錠剤、カプセル、粉末、その他の注射以外の／注入以外の製品を含むがこれらには限られない
S	IV 大量溶液	TPN、混合薬剤、溶液、ドリッパなどを含むがこれらには限られない。
O	医療のオーダーに応じて他の溶液	ビギーバック及び注射（入）器を含むがこれらには限られない。

7.11 RXO - Pharmacy/Treatment Order Segment 薬剤／処置（放射線照射） オーダセグメント

これは、薬剤／処置オーダセグメントの“マスタ”である。それは成分または付加成分に固有でないオーダデータを含んでいる。OBR と異なり、状態フィールドあるいは結果のみの他のデータを含んでいない。

それは、他の非薬剤治療(例えば呼吸の治療、酸素、多くの看護治療)と同様に、入院患者(単位投与量および合成単位投与量)、外来患者、静注・輸液・点滴および高カロリー点滴(経管栄養)を含む、任意のタイプの薬剤オーダのために使用することができる。

調合薬剤／処置情報に加えて、このセグメントは、供給者やテキストコメントのような追加データを含んでいる。

数量／タイミングフィールドはRXO セグメントにおいて必要ではない。ORC セグメントは、オーダがコード化されたり、調剤されたり、投薬されたりすることで変化しない、オリジナルのオーダで要求されたORC-7数量／タイミングを含んでいる。

なお、放射線治療データ交換規約では、以下の説明について、投与を放射線投与と解釈する。

HL7 属性表 - RXO - Pharmacy/Treatment Order 薬剤／処置オーダ

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	250	CWE	C	C			Requested Give Code 要求与薬コード
2	20	NM	C	C			Requested Give Amount - Minimum 要求与薬量-最小
3	20	NM	O	O			Requested Give Amount - Maximum 要求与薬量-最大
4	250	CWE	C	C			Requested Give Units 要求与薬単位
5	250	CWE	C	C			Requested Dosage Form 要求剤形
6	250	CWE	O	O	Y		Provider's Pharmacy/Treatment Instructions 依頼者の薬剤部門/治療部門への指示
7	250	CWE	O	O	Y		Provider's Administration Instructions 依頼者の投薬指示
8	200	CM	O	O			Deliver-To Location 配布先
9	1	ID	O	O		0161	Allow Substitutions 代替許可
10	250	CWE	O	O			Requested Dispense Code 要求調剤コード
11	20	NM	O	O			Requested Dispense Amount 要求調剤量
12	250	CWE	O	O			Requested Dispense Units 要求調剤単位
13	3	NM	O	O			Number Of Refills 同一薬調剤可能回数
14	250	XCN	C	C	Y		Ordering Provider's DEA Number オーダ発行者のDEA番号
15	250	XCN	C	C	Y		Pharmacist/Treatment Supplier's Verifier ID 薬剤師/治療提供者の検証ID
16	1	ID	O	O		0136	Needs Human Review 人によるレビューの必要性
17	20	ST	C	C			Requested Give Per (Time Unit) 要求与薬所要時間
18	20	NM	O	O			Requested Give Strength 要求与薬力価
19	250	CWE	O	O			Requested Give Strength Units 要求与薬力価単位
20	250	CWE	O	O	Y		Indication 指示
21	6	ST	O	O			Requested Give Rate Amount 要求与薬速度
22	250	CWE	O	O			Requested Give Rate Units 要求与薬速度単位
23	10	CQ	O	O			Total Daily Dose 1日当たりの総投与量
24	250	CWE	O	O	Y		Supplementary Code 補足コード
25	5	NM	O	O			Requested Drug Strength Volume 要求薬力価量
26	250	CWE	O	O			Requested Drug Strength Volume Units 要求薬力価量単位
27	1	ID	O	O		0380	Pharmacy Order Type 薬剤オーダタイプ
28	20	NM	O	O			Dispensing Interval 調剤毎の期間

RXO フィールド定義

RXO-1 Requested Give Code 要求与薬コード (CWE) 00292

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、患者に与えることを要求された、処置器材または処置を識別する。それは、機能において OBR-4 汎用サービス ID と類似している。治療器材の例は薬物治療、およびある装置または器材、例えば吸入器スプレー、血糖値モニター、注射器、注入セットを含んでいる。しばしば、コード化された入力には剤形を含む。また、剤形は製品名に加えて要求される。与薬コードが剤形を含んでいないとき、RXO-5 要求剤形を使用する。与薬コードが力価を含んでいないとき、RXO-18 要求与薬力価と RXO-19 要求与薬力価単位を使用する。また、力価はいくつかのそのようなオーダに当てはまらないことがわかる。

処方／処置が RXO-6 を使用してフリーテキストで送信されなければ、RXO-1、RXO-2 および RXO-4 は必須である。フリーテキストで送信されるとき、RXO-1、RXO-2 および RXO-4 はブランクでもよい。そして RXO-6 の第 1 副成分はブランクでなければならない。

フリーテキストオーダで RXO-6.2 と RXO-1.2 のどちらを使用するかは、フリーテキストが製品について記述しているか、またはそれが自然界におけるより多くの注釈なのかどうかに依存する。

調剤依頼フィールド RXO-10、RXO-11 および RXO-12 と与薬依頼フィールドとの相互関係の議論を参照のこと。

RXO-2 Requested Give Amount – Minimum 要求与薬量-最小 (NM) 00293

定義：このフィールドは要求量である。可変投与量オーダでは、これが最小の要求量である。不変投与量オーダでは、これが正確な要求量である。

処方／処置が RXO-6 を使用してフリーテキストで送信されなければ、RXO-1、RXO-2 および RXO-4 は必須である。フリーテキストで送信されるとき、RXO-1、RXO-2 および RXO-4 はブランクでもよい。そして RXO-6 の第 1 副成分はブランクでなければならない。

注：このフィールドは数量/タイミングフィールドの第 1 成分と同じ意味ではない。非薬剤/処置オーダでは、依頼された量の倍数を指定するためにその成分を使用することができる。

別の方法で言うと、薬剤/処置オーダについては、数量/タイミングフィールドの数量成分が各サービス間隔で投与されるべく参照するということである。したがって、RX オーダでは、その第 1 成分は常に自動的に 1 になる。従って、オーダの実際の実施では、数量/タイミングフィールドの第 1 成分中の 1 の値は、常に、このフィールド(要求与薬量フィールド)で指定された量の 1 つの投薬をさす。

RXO-3 Requested Give Amount – Maximum 要求与薬量-最大 (NM) 00294

定義：可変投与量オーダでは、これが最大の要求量である。不変投与量オーダでは、このフィールドは使用されない。

RXO-4 Requested Give Units 要求与薬単位 (CWE) 00295

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、与薬量のための単位を示す。

処方／処置が RXO-6 を使用してフリーテキストで送信されなければ、RXO-1、RXO-2 および RXO-4 は必須である。フリーテキストで送信されるとき、RXO-1、RXO-2 および RXO-4 はブランクでもよい。そして RXO-6 の第 1 副成分はブランクでなければならない。

注：これらの単位は "複合量" でありうる。つまり、単位は、" 当たり " という単語を含む場合がある。例えば、キログラム当たりのマイクログラム ($\mu\text{g/kg}$) は許容される値であり、それは体重 1 kg 当たりのマイクログラムを意味する。ISO+単位の十分な定義に関しては、7 章を参照すること。

基準単位のテーブルは合成単位の標準の略語を定義するために必要である。そのようなテーブルが同意されるまで、使用者定義表は各サイトのために必要である。合成の単位の解釈がいくつかの検査結果(体重または身長のような)についての知識を要求する場合、これらの結果はオプションの OBX セグメントを使用して、同じオーダメッセージの中で送ることができる。

RXO-5 Requested Dosage Form 要求剤形 (CWE) 00296

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、薬剤が集められ調剤される形態を示す。例えば、錠剤、カプセル、坐薬である。ある場合には、この情報は、RXO-1-要求与薬コードまたは RXO-10 要求調剤コードにおける調剤／与薬コードに含まれる。RXO-1 要求与薬コードと RXO-10 要求調剤コードの両方で要求された場合、薬/処置形式を指定しない。そうでなければ任意に含まれる。

RXO-6 Provider's Pharmacy/Treatment Instructions 依頼者の薬剤部門／処置部門への指示 (CWE) 00297

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは、薬剤あるいは非薬剤の処置供給者(例えば呼吸器官の治療)へのオーダ供給者の指示と関係する。もしコード化されれば、使用者定義表が使用されなければならない。もしフリーテキスト・フィールドとして送信される場合、第1成分にヌルを、第2成分にテキストを置く。

例えば、|^this is a free text treatment instruction|。

処方 RXO-6 を使用してフリーテキストとして送信される場合、RXO-1、RXO-2 および RXO-4 はブランクでもよい。また、RXO-6 の第1副成分はブランクである。そうでなければ、RXO-1、RXO-2 および RXO-4 は必須である。

RXO-7 Provider's Administration Instructions 薬剤／処置セグメント (CWE) 00298

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは、患者あるいは薬か処置の供給者へのオーダ供給者の指示を示す。もしコード化されれば、使用者定義表が使用されているに違いない。もしフリーテキストとして送信されれば、第1成分にヌルを、第2成分にはテキストを置く、例えば、|^this is a free text administration instruction|。

RXO-8 Deliver-To Location 配布先 (CM) (LA1) 00299

成分: <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Patient Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Address (AD)>

副成分(HD): <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 (AD): <Street Address (ST)> & <Other Designation (ST)> & <City (ST)> & <State or Province (ST)> & <Zip or Postal Code (ST)> & <Country (ID)> & <Address Type (ID)> & <Other Geographic Designation (ST)>

定義: PL データタイプに基づいて作られた第1成分は、薬剤部門または処置供給者が薬または治療装置(適用可能な場合に)を配布予定である入院患者か外来患者のロケーションを含む。デフォルト値(ヌル)は現在の患者登録場所である。この成分はPV1-3-患者の割当てられた所と同じ形式を持っている。最後の成分は住所を指定するために使用することができる。これは、患者か供給者への通信販売に応じたり、あるいは在宅看護の会計をするために、使用されることがある。

RXO-9 Allow Substitutions 代替品許可 (ID) 00300

定義: 値を次に示す

HL7表 0161 - 代替許可

Value	Description	Comments
N	代替品は許可されなかった。(これはデフォルト値(ヌル)である)	
G	一般的な代替品を許可。	
T	治療の代替を許可する。	

RXO-10 Requested Dispense Code 要求調剤コード (CWE) 00301

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは、何が調剤されるかまたはされたかを示す。それは機能的には OBR-4 汎用サービス ID と類似している。それは、アプリケーションに依存していて、オーダの中に有るかもしれないし、無いかもしれない。もし無くて、RXO-11-要求調剤量と RXO-12-要求調剤単位に値が入っている場合、RXO-1-要求与薬コードと同様と仮定される。要求調剤コードが剤形を含んでいない場合、RXO-5-要求剤形が必要とされる。

調剤要求フィールドの注釈:

時々オーダは薬の合計量または処置を実施するように要求したことについて書かれるだろう。それは、与薬量とスケジュールに直接の関係を持っていない。例えば、外来患者の薬剤/処置オーダはつぎのようになることがある。1日当たり4錠を服用<薬名、値>、Q6H(6時間ごとに服用)-30錠調剤する。入院患者オーダは次のようになるかもしれない。NS/D5W(標準食塩水に5%のブドウ糖を含む)を1000cc/hourで投与、-NS/D5W溶液の1リットル瓶を3本調剤する。要求調剤フィールドはこの共通のスタイルのオーダをサポートする。

RXO-11 Requested Dispense Amount 要求調剂量 (NM) 00302

定義：このフィールドは、調剤される量を指定する。 上の注釈を参照のこと。

RXO-12 Requested Dispense Units 要求調剤単位 (CWE) 00303

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、調剤量のための単位を示す。これは、調剤される薬剤の実際の数量を反映する単純な単位でなければならない。それは合成単位を含んでいない。 上の注釈を参照のこと。

RXO-13 Number Of Refills 同一薬発行数 (NM) 00304

定義：このフィールドは、患者に要求調剤量を与えることができる回数を定義する(地方条例に従う)。外来患者のみに関係する。

RXO-14 Ordering Provider's DEA Number オーダ発行者の DEA 番号 (XCN) 00305

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：もしサイトによって要求された場合、このフィールドは供給者の規制薬物番号を示す。 要求されている物質が規制薬物(例えば麻薬)である場合に必要とされるので、それは条件によって定義される。

RXO-15 Pharmacist/Treatment Supplier's Verifier ID 薬剤師／治療提供者の検証 ID (XCN) 00306

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：このフィールドは薬剤師/処置提供者の検証者の供給者 ID である。 もし薬剤または処置アプリケーション、またはオーダのサイト(またはオーダのサブグループ)によって要求されるならば、ORC-11-検証者に追加して使用する。

例:

サイトが“検証”供給者(看護婦のような)および“検証薬剤師/処置提供者”を要求する。 この場合、第1フィールド、ORC-11-検証者が既に指定されているが、第2フィールド、RXO-15-薬剤師/処置提供者の検証者 ID を指定する必要がある。

RXO-16 Needs Human Review 人によるレビューの必要性 (ID) 00307

定義：このフィールドは HL7 表 0136—Yes/no 指標を使用する。 このフィールドにおける値は、次の意味を持っている。

Y Yes—オーダを満たす薬剤師か薬剤師以外の処置提供者が、RXO-6-依頼者の薬剤部門/処置部門への指示の中のテキストに特別な注意を払う必要があることを示す。警告が存在する。

N no—警告は存在しない。 デフォルト値(ヌル) と同等である。

このフィールドの使用例は次のケースによって与えられる:

賢いオーダ入力アプリケーションは、あるオーダ中の可能な薬もしくは処置の相互作用のことを知っている。しかし、オーダを発行する供給者はその条件を無視したい。 この場合、オーダを受け取る薬剤または処置アプリケーションは、相互作用をレビューしオーダを出した内科医と連絡をとることを、スタッフの薬剤師あるいは薬剤師以外の処置提供者に要求することができる。

RXO-17 Requested Give Per (Time Unit) 要求与薬時間単位 (ST) 00308

定義：このフィールドは、薬剤が投薬される速度を計算するために使用する時間単位を示す。

フォーマット:

S<整数> = <整数> 秒
M<整数> = <整数> 分
H<整数> = <整数> 時間
D<整数> = <整数> 日
W<整数> = <整数> 週
L<整数> = <整数> 月

注:これは、“X”指定を除いて、数量/タイミングフィールドの継続時間成分で指定したフォーマットと同じである。

オーダされた薬剤が規定された速度(例えばある点滴)で連続的に投薬されることになっている場合に必要とされるので、このフィールドは条件付きで定義される。例えば、“与薬量/単位”が 300ml であり、そして“与薬あたり”の時間単位は H1 であるとき、速度は 300ml/hr であり、この投与の持続時間は 1 時間である。したがって、与薬量および単位時間あたり投与量によって、サービスの持続時間が定義される。

このフィールドは数量/タイミングフィールドの時間間隔成分とは異なるが、“1 時間あたり 300ml の NS を 1 時間与薬、これを 1 日に 2 回繰り返す”のように時間間隔成分と連係して使用することができる。

RXO-18 Requested Give Strength 要求与薬力価 (NM) 01121

定義: RXO-1-要求与薬コードが力価を指定しない時に要求される。そうでなければ随意に含まれる。

これは力価の数値部分であり、RXO-19-要求与薬力価単位と結合して使用される。

様々な RX_セグメントに含まれた数量と数量単位フィールドに加えて、力価と力価単位が必要になる。内科医は、2つの方法でアンピシリンのような薬の処方を書くことができる。1つの方法は次のとおりである。“アンピシリン 250mg のカプセル、2 カプセルずつ 1 日 4 回” この場合、与薬量は 2、与薬単位はカプセル、力価は 250 および力価単位はミリグラムである。

しかしながら、要求者はさらに“アンピシリン 500mg を 1 日 4 回”のように処方を書くこともできる。この場合、与薬量は 500、与薬単位はミリグラムになるだろう。力価は、それが指定されないため、RXO セグメントの中で報告されない。2つの 250mg カプセルあるいは 1つの 500mg のカプセルで薬を与えることができる。しかし、薬剤師は特定のカプセルサイズで調剤し、調剤されたカプセルサイズに従って、250 または 500 として RXE セグメントに力価を記録する。

コード化システムには力価、単位、照射経路、および製薬会社を単一の指示コード内で意味するものもある。NDC コードは通常例えば、医薬品だけでなく力価、単位、剤形も意味する。例えば 0047-0402-30 ^ Ampicillin 250 MG CAPS ^ NDC。したがって、さらにこの情報はすべて RXO-1-要求与薬コードおよび他の薬剤/処置セグメント中の類似の CE フィールドの中で完全に指定することができる。この場合、この情報を指定するために力価および力価単位フィールドを使用する必要はない。

RXO-19 Requested Give Strength Units 要求与薬力価単位 (CWE) 01122

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: RXO-1-要求与薬コードと、RXO-10-要求調剤コードの両方が力価を指定しないとき、要求される。そうでなければ随意に含まれている。これは力価単位であり、RXO-18-要求与薬力価と結合して使用される。

注: これらの単位は "複合量" でありうる。つまり、単位は、単位時間当たりの量を表現することがある。例えばマイクログラム毎時($\mu\text{g/h}$)は許容される値である。これらの複合単位は ISO+表に含まれている。ISO+単位の十分な定義に関しては、7 章を参照すること。

RXO-20 Indication 指示 (CWE) 01123

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義: このフィールドは、薬/処置が処方された条件または問題を示す。多数の指示が適切な場合、繰り返すことがある。

RXO-21 Requested Give Rate Amount 要求与薬速度 (ST) 01218

定義：このフィールドは処置を実施する速度を含んでいる。例えば 150ml/hr(点滴のため)または、4 liters/min（鼻から吸う酸素のため）。

RXO-22 Requested Give Rate Units 要求与薬速度単位 (CWE) 01219

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、RXO-21-要求与薬速度で使われる単位を含んでいる。

RXO-23 Total Daily Dose 一日当たりの総投与量 (CQ) 00329

成分： <Quantity (NM)> ^ <Units (CE)>

定義：このフィールドは、実際の調剤単位で表現されるような個々の薬剤の一日の投与量の合計を示す。

RXO-24 Supplementary Code 補足コード (CWE) 01476

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

このフィールドは、薬剤の物質に関係しているすべてのコードの識別を提供する。共通のコードは次のものである：Generic Product Identifier(GPI)、Generic Code Number_Sequence Number(GCN_SEQNO)、National Drug Code(NDC)。

RXO-25 Requested Drug Strength Volume 要求薬力量 (NM) 01666

定義：この数字のフィールドは薬力の濃度が含まれる量の測定を定義する。例えば、アセタミノフェン 120MG/5ML エリクシルの意味は、120MG の薬が 5 ML の溶液の中に入っているということであり、そのコードは RXO-18, RXO-19, RXO-25 そして RXO-26 であり次のようになる。

RXO|||||||120|mg^ISO||||5|ml^ISO ...<cr>

RXO-26 Requested Drug Strength Volume Units 要求薬力量単位 (Requested Drug Strength Volume) (CWE) 01667

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは RXO-25 の要求薬力価量に関連した容積測定単位を示すものである。RXO-25 の例を参照のこと。

RXO-27 Pharmacy Order Type 薬剤オーダータイプ (ID) 01668

定義：薬剤オーダータイプフィールドは薬剤オーダーの一般カテゴリーを定義し、オーダーが辿るプロセス経路を決定するのに用いられる事がある。有効な価については [HL7 表 0480 薬剤オーダータイプ \(HL7 Table 0480 Pharmacy Order Types\)](#) を参照のこと。

このフィールドはまた処理そして/または報告のために関連オーダーをグループ化するためにも用いられる事がある。投薬記録 (MARs) はしばしば大量の溶液や医薬品をグループ化したり、少量の溶液を個別の現場の必要に応じて異なるグループに分類する。

使用のルール:このフィールドはすべての薬剤取り扱いにおける選択肢である。何も入っていない場合はデフォルト 価の「M」が用いられる。

HL7 Table 0480 – Pharmacy Order Types

Value	Description	Comments
M	投薬	デフォルト価。錠剤、カプセル、粉末、その他の注射以外の／注入以外の製品を含むがこれらには限られない
S	IV 大量溶液	TPN, 混合薬剤、溶液、ドリップなどを含むがこれらに限られない。
O	医療のオーダーに応じて他の溶液	ピギーバック及び注射（入）器を含むがこれらに限られない。

RXO-28 Dispensing Interval 調剤の間隔 (NM) 01669

定義：このフィールドは調剤と調剤との間の日にちの最短間隔日数を特定する。

7.12 RXR - Pharmacy/treatment route segment 照射経路セグメント

薬剤／治療経路セグメントには、処方される経路、部位、投薬装置、投薬方法の任意な組み合わせが含まれる。どの経路を選ぶかは、薬剤／治療スタッフ及び看護スタッフのいずれか、またはその両方に任されるが、その判断基準は、各スタッフの専門的判断か、医師の投薬指示に基づく。

HL7属性表－RXR－ Pharmacy/treatment route segment 照射経路セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1*	250	CWE	R	R		0162	Route 経路
2*	250	CWE	O	O		0550	Site 部位
3*	250	CWE	O	O		0164	Administration Device 投薬装置
4*	250	CWE	O	O		0165	Administration Method 投薬方法
5*	250	CWE	O	O			Routing Instruction 経路指示
6	250	CWE	O	O		0495	Administration Site Modifier 投薬現場モディファイア

RXR フィールド定義

RXR-1 Route 経路 (CWE) 00309

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは投薬の経路である。

NDC から派生したコードのように、最新の“経路コード”は、部位を既に含んでいる。そのような場合、全コードは、CWE データタイプの“ローカル定義コード”として、このフィールドに含むことができる。有効な値は、使用者定義表 0162－照射経路を参照のこと。

【放射線治療】本規約では、とりうる値は JHSRO 表 0001－照射経路 に示すとおりとする。

使用者定義表 0162 -Route of Administration 投薬経路

Value	Description	Value	Description
AP	Apply Externally 外用	MM	Mucous Membrane 粘膜
B	Buccal 頬	NS	Nasal 鼻側
DT	Dental 歯	NG	Nasogastric 経口経内腔
EP	Epidural 硬膜外	NP	Nasal Prongs* 鼻のブロング*
ET	Endotracheal Tube* 気管内チューブ*	NT	Nasotracheal Tube 鼻気管内チューブ
GTT	Gastrostomy Tube 消化器官	OP	Ophthalmic 眼
GU	GU Irrigant GU 洗浄	OT	Otic 耳
IMR	Immerse (Soak) Body Part 浸透	OTH	Other/Miscellaneous その他/さまざま
IA	Intra-arterial 動脈内	PF	Perfusion 灌流
IB	Intrabursal 滑液包内	PO	Oral 口
IC	Intracardiac 心臓内	PR	Rectal 直腸
ICV	Intracervical (uterus) 子宮	RM	Rebreather Mask* リブリーザーマスク*
ID	Intradermal 皮膚内	SD	Soaked Dressing 湿性包帯
IH	Inhalation 吸入	SC	Subcutaneous 皮下
IHA	Intrahepatic Artery 肝内動脈	SL	Sublingual 舌下
IM	Intramuscular 筋肉内	TP	Topical 局所
IN	Intranasal 鼻腔内	TRA	Tracheostomy* 気管切開*
IO	Intraocular 眼内	TD	Transdermal 経皮性
IP	Intraperitoneal 腹腔内	TL	Translingual 経舌
IS	Intrasynovial 滑液包内	UR	Urethral 尿道
IT	Intrathecal 鞘内	VG	Vaginal 膣
IU	Intrauterine 子宮内	VM	Ventimask 換気マスク
IV	Intravenous 静脈内	WND	Wound 創傷
MTH	Mouth/Throat 口/喉		

*主として呼吸器治療および麻酔に使用される。

RXR-2 Administrative Site 投薬部位 (CWE) 00310

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、照射経路の部位を含んでいる。このフィールドでコーディネートした後のコード表を使う場合は、このフィールドの意味を修正するために RXR-6 投薬サイト (RXR-6 Administration Site) が用いられることがある。

有効な価については HL7 表 0550－身体部位を参照のこと。後ろ向きの互換性については、HL7 表 0163－身体サイトも利用できる。その他の適切な外用のコードセットも利用できる。(例, SNOMED)

【放射線治療】照射部位をセットする。HL7 表 0163－身体サイトは原則使用しない。「左右」等の補足情報がある場合には RXR-6 を使用する。

例：RXR||ARM^腕^HL70550||R^右^HL70495

HL7表 0550－身体部位

Value	Description	Value	Description
ADB	Abdomen 腹部	ISH	Loop, Ischial 坐骨部
ACET	Acetabulum 白蓋窩 (きゅうがい窩)	LUMBA	Lumbar 腰部
ACHIL	Achilles アキレス腱	LMN	Lumen 内腔
ADE	Adenoids 咽頭扁桃腺	LUNG	Lung 肺
ADR	Adrenal 副腎	LN	Lymph Node リンパ節
AMN	Amniotic fluid 羊水	LNG	Lymph Node, Groin 鼠径リンパ節
AMS	Amniotic Sac 羊膜嚢	LYM	Lymphocytes リンパ球
ANAL	Anal 肛門部	MAC	Macrophages マクロファージ
ANKL	Ankle 足首	MALLE	Malleolus 踝 (くるぶし)
ANTEC	Antecubital 肘前 (ちゅうぜん)	MANDI	Mandible/Mandibular 下顎
ANTECF	Antecubital Fossa 肘前窩	MAR	Marrow 骨髓
ANTR	Antrum ほら (上顎ほら)	MAST	Mastoid 乳様突起
ANUS	Anus 肛門	MAXIL	Maxilla/Maxillary 上顎
AORTA	Aorta 大動脈	MAXS	Maxillary Sinus 上顎洞
AR	Aortic Rim 大動脈の縁	MEATU	Meatus 外耳
AV	Aortic Valve 大動脈弁	MEC	Meconium 胎便
APDX	Appendix 虫垂	MEDST	Mediastinum 縦隔
AREO	Areola 乳輪	MEDU	Medullary 髄様骨
ARM	Arm 腕	MOU	Membrane 皮膜
ARTE	Artery 動脈	MPB	Meninges 髄膜
ASCIT	Ascites 腹水	METAC	Metacarpal 中手骨
ASCT	Ascitic Fluid 腹水	METAT	Metatarsal 中足骨
ATR	Atrium 心房	MILK	Milk, Breast 胸ミルク
AURI	Auricular 耳介	MITRL	Mitral Valve 僧帽弁
AXI	Axilla 脇のした	MOLAR	Molar 臼歯
BACK	Back 背中	MP	Mons Pubis 恥丘
BARTD	Bartholin Duct 大舌下腺管	MONSU	Mons Ureteris 尿管
BARTG	Bartholin Gland 大舌下腺	MONSV	Mons Veneris(Mons Pubis) 恥丘
BRTGF	Bartholin Gland Fluid 大舌下腺管液	MOUTH	Mouth 口
BPH	Basophils 好塩基球	MRSA2	Mrsa: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
BID	Bile Duct 胆汁管	MYO	Myocardium 心筋
BIFL	Bile fluid 胆汁	NAIL	Nail 爪
BLAD	Bladder 膀胱	NAILB	Nail Bed 爪床
BLOOD	Blood 血液	NAILF	Nail, Finger 指爪
BLDA	Blood, Arterial 動脈血	NAILT	Nail, Toe 足指爪
BLDC	Blood, Capillary 毛細血管血	NARES	Nares 鼻孔
BLDV	Blood, Venous 静脈血	NASL	Nasal 鼻
CBLD	Blood, Cord 臍帯血	NSS	Nasal Septum 鼻中隔
BLD	Blood, Whole 全血	NLACR	Nasolacrimal 自選
BDY	Body, Whole 全身	NP	Nasopharyngeal 鼻咽頭部
BON	Bone 骨	NP	Nasopharynx 鼻咽頭
BMAR	Bone marrow 骨髓	NTRAC	Nasotracheal 鼻気管
BOWEL	Bowel 腸管	NAVEL	Navel へそ
BOWLA	Bowel, Large 大腸管	NECK	Neck 首
BOWSM	Bowel, Small 小腸管	NERVE	Nerve 神経
BRA	Brachial 上腕	NIPPL	Nipple 乳首
BRAIN	Brain 脳	NOSE	Nose 鼻
BCYS	Brain Cyst Fluid 脳嚢胞液	NOS	Nose (Nasal Passage) 鼻腔
BRST	Breast 胸部	NOSE	Nose(Outside) 外鼻
BRSTFL	Breast fluid 胸液	NOSTR	Nostril 鼻孔
BRO	Bronchial 気管支	OCCIP	Occipital 後頭

Value	Description	Value	Description
BROCH	Bronchiole/Bronchiolar 細気管支	OLECR	Olecranon 肘頭
BRONC	Bronchus/Bronchial 気管	OMEN	Omentum 網膜
BRV	Broviac カテーテル挿入口	ORBIT	Orbit/Orbital 眼窩
BUCCA	Buccal 頬側	ORO	Oropharynx 中咽頭
BURSA	Bursa 滑液嚢	OSCOX	Os coxa (pelvic girdle) 股関節
BURSF	Bursa Fluid 滑液	OVARY	Ovary 卵巣
BUTT	Buttocks 尻部	PALAT	Palate 口蓋
CALF	Calf ふくらはぎ	PLATH	Palate, Hard 硬口蓋
CANAL	Canal 管	PLATS	Palate, Soft 軟口蓋
CANLI	Canaliculus 小管	PALM	Palm 手のひら
CNL	Cannula カニューレ、套管	PANCR	Pancreas 膵臓
CANTH	Canthus 眼角	PAFL	Pancreatic Fluid 膵液
CDM	Cardiac Muscle 心筋	PAS	Parasternal 胸部傍
CARO	Carotid 頸動脈	PARAT	Paratracheal 気管傍
CARP	Carpal 腕骨	PARIE	Parietal 頭頂部
CAVIT	Cavity 窩洞	PARON	Paronychia 爪周囲
CHE	Cavity, Chest 胸洞	PAROT	Parotid 耳下
CECUM	Cecum/Cecal 盲腸	PAROT	Parotid Gland 耳下腺
CSF	Cerebral Spinal Fluid 脳髄液	PATEL	Patella 膝頭
CVX	Cervix 頸部	PELV	Pelvis 骨盤
CERVUT	Cervix/Uterus 子宮頸管	PENSH	Penile Shaft 陰茎皮
CHEEK	Cheek 頬	PENIS	Penis 陰茎
CHES	Chest 胸部	PANAL	Perianal/Perirectal 直腸部
CHEST	Chest Tube 胸管	PERI	Pericardial Fluid 直腸膿液
CHIN	Chin あご	PCARD	Pericardium 心膜部
CIRCU	Circumcision Site 陰核 (男)	PCLIT	Periclitral クリトリス周囲
CLAVI	Clavicle/Clavicular 鎖骨	PERIH	Perihepatic 肝部
CLITO	Clitoral 陰核 (女)	PNEAL	Perineal 会陰周囲
CLIT	Clitoris クリトリス	PERIN	Perineal Abscess 会陰部膿瘍
COCCG	Coccygeal 尾骨	PNEPH	Perinephric 肝臓部
COCCY	Coccyx 尾骨 (総称)	PNM	Perineum 会陰
COLON	Colon 結腸	PORBI	Periorbital 眼窩部
COLOS	Colostomy 結腸瘻	PERRA	Perirectal 直腸部
COS	Colostomy Stoma 人工肛門	PERIS	Perisplenic 脾臓部
CDUCT	Common Duct 胆管	PER	Peritoneal 腹膜部
CONJ	Conjunctiva 結膜	PERT	Peritoneal Fluid 腹膜液
CORAL	Coral 水晶体	PERIT	Peritoneum 腹膜
COR	Cord 臍帯	PTONS	Peritonsillar 扁桃
CORD	Cord Blood 臍帯血	PERIU	Periurethral 尿道部
CORN	Cornea 角膜	PERIV	Perivesicular 肺胞
CRANE	Cranium, ethmoid 頭蓋篩骨	PHALA	Phalaryx 咽頭
CRANF	Cranium, frontal 頭蓋前額骨	PILO	Pilonidal 毛嚢
CRANO	Cranium, occipital 頭蓋後頭	PINNA	Pinna 耳翼
CRANP	Cranium, parietal 頭蓋頭頂骨	PLC	Placenta 胎盤
CRANS	Cranium, sphenoid 頭蓋蝶形骨	PLACF	Placenta (Fetal Side) 胎児側胎盤
CRANT	Cranium, temporal 頭蓋側頭 (部)	PLACM	Placenta (Maternal Side) 母体側胎盤
CUBIT	Cubitus 肘	PLANT	Plantar 足裏
CUFF	Cuff 手	PLEUR	Pleura 胸膜
CULD	Cul De Sac 盲管	PLEU	Pleural Fluid 胸膜液
CULDO	Culdocentesis 後膣部	PLR	Pleural Fluid (Thoracentesis Fld) 胸膜液胸腔側
DELT	Deltoid 三角筋	POPLI	Popliteal 膝窩
DENTA	Dental 歯	PREAU	Preauricular 耳介前方
DEN	Dental Gingiva 歯肉	PRERE	Prerenal 腎前
DIAF	Dialysis Fluid 透析液	PRST	Prostate Gland 前立腺
DPH	Diaphragm 横隔膜	PROS	Prostatic Fluid 前立腺液
DIGIT	Digit 指	PUBIC	Pubic 恥骨
DISC	Disc 椎間板	PUL	Pulmonary Artery 肺動脈
DORS	Dorsum/Dorsal 舌背	RADI	Radial 橈骨部
DUFL	Duodenal Fluid 十二指腸液	RADIUS	Radius 橈骨
DUODE	Duodenum/Duodenal 十二指腸	RECTL	Rectal 直腸部
DUR	Dura 硬膜	RECTU	Rectum 直腸
EAR	Ear 耳	RBC	Red Blood Cells 赤血球細胞
EARBI	Ear bone, incus 耳骨砧骨	RENL	Renal 肝臓部
EARBM	Ear bone, malleus 耳骨槌骨	RNP	Renal Pelvis 腎盂

Value	Description	Value	Description
EARBS	Ear bone, stapes 耳骨 鐮骨 (あぶみ)	RPERI	Retroperitoneal 腹膜後
EARLO	Ear Lobe 耳たぶ	RIB	Rib 肋骨
ELBOW	Elbow 肘の骨	SACRA	Sacral 仙椎
ELBOWJ	Elbow Joint 肘関節	SACRO	Sacroccygeal 仙尾骨
ENDC	Endocardium 心内膜	SACIL	Sacroiliac 仙腸関節
EC	Endocervical 子宮頸管	SACRU	Sacrum 仙骨
EOLPH	Endophthalmitis 眼球内部	SALGL	Salivary Gland 唾液腺
ENDM	Endometrium 子宮内膜	SCALP	Scalp 頭皮
ET	Endotracheal 気管内	SCAPU	Scapula/Scapular 肩甲骨
EUR	Endourethral 尿道内	SCLER	Sclera 強膜
EOS	Eosinophils 好酸球	SCROT	Scrotum/Scrotal 陰囊
EPICA	Epicardial 噴門上部	SEMN	Semen 種子
EPICM	Epicardium 心外膜	SEM	Seminal Fluid 精液
EPD	Epididymis 精巣上体	SEPTU	Septum/Septal 隔膜
EPIDU	Epidural 硬膜外	SEROM	Seroma 血清腫
EPIGL	Epiglottis 上咽頭	SHIN	Shin 脛
ESOPG	Esophageal 食道部	SHOLJ	Shoulder Joint 肩関節
ESO	Esophagus 食道	SHOL	Shoulder 肩
ETHMO	Ethmoid 篩骨	SIGMO	Sigmoid S 字結腸
	External Jugular 外部咽喉部	SINUS	Sinus 副鼻腔
EYE	Eye 目	SKM	Skeletal Muscle 骨格筋
BROW	Eyeblink 眉	SKENE	Skene's Gland スキーン腺
EYELI	Eyelid 瞼	SKULL	Skull 頭
FACE	Face 顔面	INSTS	Intestine, Small 小腸
FBINC	Facial bone, inferior nasal concha 下鼻甲介	SOLE	Sole 足裏
FBLAC	Facial bone, lacrimal 涙壺	SPRM	Spermatozoa 精虫
FBMAX	Facial bone, maxilla 顎骨	SPHEN	Sphenoid 蝶形骨
FBNAS	Facial bone, nasal 鼻骨	SPCOR	Spinal Cord 脊髄
FBPAL	Facial bone, palatine 上顎	SPLN	Spleen 脾臓
FBVOM	Facial bone, vomer 鋤骨	STER	Sternum/Sternal 胸骨部
FBZYG	Facial bone, zygomatic 頬骨	STOM	Stoma 瘻孔
FALLT	Fallopian Tube 卵管	USTOM	Stoma, Urinary 泌尿器瘻孔
FEMOR	Femoral 大腿部	STOMA	Stomach 胃
FMH	Femoral Head 大腿頭部	STUMP	Stump 残根部
FEMUR	Femur 腿骨	SCLV	Sub Clavian 鎖骨側
FET	Fetus 胎児	SDP	Subdiaphragmatic 骨幹部側
FIBU	Fibula 腓骨	SUB	Subdural 硬膜下
FING	Finger 指	SUBD	Subdural Fluid 硬膜下液
FINGN	Finger Nail 指の爪	SGF	Subgaleal Fluid 腱膜下液
FOL	Follicle リンパ小節	SUBM	Submandibular 顎下腺
FOOT	Foot 足	SUBX	Submaxillary 顎下腺
FOREA	Forearm 前腕	SUBME	Submental 亜基節
FOREH	Forehead 前頭部	SUBPH	Subphrenic 横隔膜下
FORES	Foreskin 包皮	SPX	Supra Cervical 寛骨窩
FOURC	Fourchette 陰唇小帯	SCLAV	Supraclavicle/Supraclavicular 寛骨窩
GB	Gall Bladder 胆嚢	SUPRA	Suprapubic 恥骨上膀胱
GEN	Genital 性器	SUPB	Suprapubic Specimen 恥骨上膀胱検体
GVU	Genital - Vulva 陰門	SWT	Sweat 汗
GENC	Genital Cervix 子宮頸管	SWTG	Sweat Gland 汗腺
GL	Genital Lesion 性器外傷	SYNOL	Synovial 滑液嚢
GENL	Genital Lochia 悪露	SYN	Synovial Fluid 滑液嚢液
GLAND	Gland 皮膚	SYNOV	Synovium 滑膜
GLANS	Glans 亀頭	TARS	Tarsal 足根部
GLUTE	Gluteal 臀部	TDUCT	Tear Duct 涙管
GLUT	Gluteus 臀筋	TEAR	Tears 涙
GLUTM	Gluteus Medius 中殿筋	TEMPL	Temple こめかみ
GROIN	Groin 鼠径	TEMPO	Temporal 側頭部
GUM	Gum 歯茎	TML	Temporal Lobe 側頭葉
HAR	Hair 毛髪	TESTI	Testicle(Testis) 精巣
HAL	Hallux 第一趾	THIGH	Thigh 太腿
HAND	Hand 手	THORA	Thoracentesis 胸腔
HEAD	Head 頭	THORA	Thorax/Thoracic 胸郭
HART	Heart 心臓	THRB	Throat 喉、咽喉、気管、食道
HV	Heart Valve 心臓弁	THUMB	Thumb 親指

Value	Description	Value	Description
HVB	Heart Valve, Bicuspid 心臓二尖弁	TNL	Thumbnail 親指の爪
HVT	Heart Valve, Tricuspid 心臓三尖弁	THM	Thymus 胸腺
HEEL	Heel かかと	THYRD	Thyroid 甲状腺
HEM	Hemorrhoid 痔核	TIBIA	Tibia 脛骨、脛節
HIP	Hip 腰	TOE	Toe つま先
HIPJ	Hip Joint 股関節	TOEN	Toe Nail つま先の爪
HUMER	Humerus 上腕	TONG	Tongue 舌
HYMEN	Hymen 処女膜	TONS	Tonsil 扁桃腺
ILC	Ileal Conduit 回腸導管	TOOTH	Tooth 歯
ILE	Ileal Loop 回腸袢	TSK	Tooth Socket 歯槽
ILEOS	Ileostomy 回腸造瘻	TRCHE	Trachea/Tracheal 気管
ILEUM	Ileum 回腸	TBRON	Transbronchial 気管支
ILIAC	Iliac 腸骨動脈	TCN	Transcarina Asp 気管竜骨
ILCR	Iliac Crest 腸骨稜	ULNA	Ulna/Ulnar 尺骨
ILCON	Ilical Conduit 腸骨導管	UMB	Umbilical Blood 臍帯血
INGUI	Inguinal 鼠径管	UMBL	Umbilicus 臍孔
JUGI	Jugular, Internal 頸部内部	UMBL	Umbilicus/Umbilical 臍帯
INT	Intestine 腸	URET	Ureter 尿管
ICX	Intracervical 子宮頸管	URTH	Urethra 尿道
INASA	Intranasal 鼻腔	UTERI	Uterine 子宮
INTRU	Intrauterine 子宮内	SAC	Uterine Cul/De/Sac 子宮盲管
INTRO	Introtus 膣口	UTER	Uterus 母胎
ISCHI	Ischium 坐骨	VAGIN	Vagina/Vaginal 膣
JAW	Jaw 顎	VCUFF	Vaginal Cuff 膣前庭
KIDN	Kidney 腎臓	VG	Vaginal Vault 子宮頸部
KNEE	Knee 膝	VAL	Valve 弁
KNEEF	Knee Fluid 膝液	VAS	Vas Deferens 輸精管
KNEEJ	Knee Joint 膝関節	VASTL	Vastus Lateralis 中間横筋
LABIA	Labia 陰唇	VAULT	Vault 子宮頸管
LABMA	Labia Majora 小陰唇	VEIN	Vein 血管
LABMI	Labia Minora 大陰唇	VENTG	Ventragluteal 腹部臀部
LACRI	Lacrima 涙壺	VCSF	Ventricular CSF 脳室脊髄液
LAM	Lamella 骨層板	VERMI	Vermis Cerebelli 小脳虫部
INSTL	Intestine, Large 大腸	VERTC	Vertebra, cervical 脊椎 (頸部)
LARYN	Larynx 咽頭	VERTL	Vertebra, lumbar 脊椎 (腰)
LEG	Leg 脚部	VERTT	Vertebra, thoracic 脊椎 (胸部)
LENS	Lens 眼球のレンズ	VESI	Vesicle 小胞
WBC	Leukocytes 白血球	VESCL	Vesicular 小胞部
LING	Lingual 舌	VESFLD	Vesicular Fluid 小囊液
LINGU	Lingula 小舌	VESTI	Vestibule(Genital) 性器前庭
LIP	Lip 唇	VITR	Vitreous Fluid ガラス体液
STOOLL	Liquid Stool 大便	VOC	Vocal Cord 声帯
LIVER	Liver 肝臓	VULVA	Vulva 陰門
LOBE	Lobe 耳たぶ	WRIST	Wrist 手首
LOCH	Lochia 悪露		

RXR-3 Administrative Device 投薬装置 (CWE) 00311

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは投薬または他の治療の一助に使用される機械装置を含んでいる。よくある例としては、各種点滴セットがある。有効な値については、使用者定義表 0164—投薬装置を参照。

【放射線治療】本規約では、照射装置をセットする。とりうる値は JHSRO 表 0002 —Machine Type ID 照射装置 に示すとおりとする。

使用者定義表 0164 -Administration Device 投薬装置

Value	Description	Value	Description
AP	Applicator アプリケータ	IVS	IV Soluset 点滴溶剤セット
BT	Buretrol ビューレトローラ	MI	Metered Inhaler メーター付吸入器
HL	Heparin Lock ヘパリン固定具	NEB	Nebulizer 噴霧器
IPPB	IPPB	PCA	PCA Pump P.C.Aポンプ

Value	Description	Value	Description
IVP	IV Pump 点滴ポンプ		

RXR-4 Administrative Method 投薬方法 (CWE) 00312

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 投薬方法の指定により、患者への投薬や治療に必要な特定の方法を識別する。有効な値については、使用者定義表 0165—投薬方法を参照。

【放射線治療】本規約では、照射方法をセットする。とりうる値は JHSRO 表 0003 —Delivery Technic 照射方法に示すとおりとする。

使用者定義表 0165 -Administration Method 投薬方法

Value	Description	Value	Description
CH	Chew 咀嚼	NB	Nebulized 噴霧装置適用
DI	Dissolve 溶解	PT	Pain 痛み
DU	Dust 掃除	PF	Perfuse 灌流
IF	Infiltrate 浸透	SH	Shampoo 洗髪
IS	Insert 挿入	SO	Soak 浸透
IR	Irrigate 洗浄	WA	Wash 洗浄
IPB	IV Piggyback I Vピギーバック	WI	Wipe 拭き取り
IVP	IV Push I Vプッシュ		

RXR-5 Routing Instruction 経路指示 (CWE) 01315

定義: このフィールドは、特に1つを越える照射経路が可能な時に、照射経路についての指示を提供する。典型的な場合は、1ラインを越えるIVラインが注入用の可能な経路の時、どのIVラインを使用しなければならないかを指定する。

RXR-6 Administration Site Modifier 投与サイトモディファイア (CWE) 01315

定義: このフィールドには、RXR-2 投与サイトの意味を修正するモディファイアが含まれている。このフィールドに使われているコード表はRXR-2 投与サイトに使われているコード表に依拠する。もしRXR-2 が HL7 表 0550—身体部位を用いる場合にはこのフィールドは、HL7 表 0495—身体部位モディファイア (HL7 V2.5 の 4.23.4 参照) からの値のみを入れることが出来る。もし、RXR-2 が HL7 表 0163—身体サイトを用いる場合は、RXR-6 には何も入れてはならない。その他のコードセットの場合 (例、RXR-2 の中の SNOMED)、RXR-6 にはモディファイアがそのコードセットの中に定義されているか、もしくは関連がある場合にのみ入れられ得る。

条件原則: このフィールドは、RXR-2 投与サイトにコードが入っている場合にのみ使われる事が出来る。このフィールドは、もしRXR-2 にコードが入っているならば必要とされない。

HL7表 0495 – Body Site Modifier 身体部位モディファイア

Value	Description	Comments
ANT	Anterior 前部	
BIL	Bilateral 左右	
DIS	Distal 末梢	
EXT	External 外部	
LAT	Lateral 側面	
L	Left 左	
LOW	Lower 下	
MED	Medial 中央	
POS	Posterior 後部	
PRO	Proximal 基部	
LLQ	Quadrant, Left Lower 左下腹部	
LUQ	Quadrant, Left Upper 左上腹部	
RLQ	Quadrant, Right Lower 右下腹部	
RUQ	Quadrant, Right Upper 右上腹部	
R	Right 右	
UPP	Upper 上	

7.13 TQ1 - Timing/Quantity Segment タイミング／数量セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.0「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

なお、治療依頼（OMP^O09）の場合、TQ1-7 および TQ1-8 には、治療開始予定日あるいは治療開始希望日を設定すること。

また、毎回の各照射予約の場合、TQ1-7 には当該照射予約の予約日時を、TQ1-8 には予約終了予定日時（予約日時に照射予定時間を加算した日時）を設定すること。

付録－１．メッセージ使用例

この節では、実際のオーダー／実施例に基づき、HL7 メッセージがどの様に構築されるかを示すことで、規約の解釈の相違により、メッセージの使用法に相違が出ない様にある。

次の各電文について、各々のメッセージの例を示す。

- (１) 治療依頼オーダー情報
- (２) 治療依頼応答
- (３) 照射予約オーダー情報
- (４) 照射予約応答
- (５) 照射予約受付情報
- (６) 照射予約受付応答
- (７) 照射実施情報
- (８) 照射実施応答

(1) 治療依頼オーダー情報

	項目名	項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	9876543210	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1970/08/10	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	2014012199990001	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	呼吸器科 (35)	
	依頼医	医師 治朗 (12255)	
	オーダー更新日時	2014/01/21 12:13:00	
	オーダー更新者	医師 治朗 (12255)	
依頼情報	依頼者の治療部門への指示	定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応をお願いします。	
	治療開始予定日	2013/06/01	
依頼詳細情報	経路	External (外照射)	
	部位	LUNG^lung (肺)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
	装置	X-ray External (X線外照射)	
	左右	L^left (左)	部位と左右の両方で部位全体を表現する

MSH|^~\&|HIS||OIS||20140121213000||OMP^009^OMP_009|400001|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO
2022-1994<CR>

PID||||9876543210^^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~かんじゃ^たろう^^^^L^P||19700810|M|||^^^105-0004^^H^
東京都港区新橋 2 - 5 - 5 ||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||I|3S^35^^^^C|||12255^医師^治朗^^^^^^L^^^^I|||3S<CR>

ORC|NW|2014012199990001||98765432100001|SC|||20140121213000|112255^医師^治朗
^^^^^^L^^^^I||112255^医師^治朗^^^^^^L^^^^I|35^^^^C|||||||I<CR>

TQ1|||||20130601|20130601|R<CR>

RXO|||||^定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応検討をお願いします。<CR>

RXR|EXT^External^JHSR00001|LUNG^lung^HL70550|X^X-ray External^JHSR00002||L^left^HL70495<CR>

OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JHSR00004||A^A^JHSR00005|||||F<CR>

OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSR00004||SV^重度^JHSR00005|||||F<CR>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	符号化文字	^~¥&	
2	送信アプリケーション	HIS	
4	受信アプリケーション	OIS	
6	メッセージ日時	20140121213000	
8	メッセージ型	OMP^O09^OMP_O09	
9	メッセージ制御 ID	400001	
10	処理 ID	P	
11	バージョン ID	2.5	
17	文字セット	~ISO IR87	
19	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID	9876543210^^^^PI	
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19700810	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	3S^35^^^^C	
7	主治医	12255^医師^治朗^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	3S	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	2014012199990001	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	98765432100001	オーダグループ番号
5	オーダ状態	SC	ステータス
9	トランザクション日時	20140121213000	オーダ更新日時
10	入力者	112255^医師^治朗^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	112255^医師^治朗^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力組織	20^^^^^C	依頼科
29	オーダタイプ	I	入外区分

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20130601	治療開始予定日
8	終了日時	20130601	治療開始予定日
9	優先度	R	Routine=R ASAP=A

■ RXO セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
6	指示情報	^定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応検討をお願いします。	依頼時コメント

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	EXT^External^JHSRO0001	
2	部位	LUNG^lung^HL70550	部位と左右の両方で部位全体を表現する
3	装置	X^X-ray External^JHSRO0002	
6	左右	L^left^HL70495	部位と左右の両方で部位全体を表現する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	01-03^血液型-ABO 式^JHSR00004	血液型
5	検査値	A^A^JHSR00005	A 型
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSR00004	視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSR00005	重度
11	検査結果状態	F	最終結果

(2) 治療依頼応答

	項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	9876543210	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1970/08/10	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	2014012199990001	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	医師 治朗 (12255)	
	オーダ更新日時	2014/01/21 12:13:00	
	オーダ更新者	医師 治朗 (12255)	
依頼情報	依頼者の治療部門への指示	定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応をお願いします。	
依頼詳細情報	経路	External (外照射)	
	部位	LUNG^lung (肺)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
	装置	X-ray External (X 線外照射)	
	左右	L^left (左)	部位と左右の両方で部位全体を表現する

MSH|^~\&|HIS||OIS||20140121213005||ORP^O10^ORP_O10|900001|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO
2022-1994<CR>

MSA|AA|400001<CR>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	符号化文字	^~¥&	
2	送信アプリケーション	HIS	
4	受信アプリケーション	OIS	
6	メッセージ日時	20140121213005	
8	メッセージ型	ORP^O10^ORP_O10	
9	メッセージ制御 ID	900001	
10	処理 ID	P	
11	バージョン ID	2.5	
17	文字セット	~ISO IR87	
19	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答	AA	
2	メッセージ制御 ID	400001	

(3) 照射予約オーダー情報

	項目名	項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	9876543210	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1970/08/10	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	2014012199990002	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	放射線治療科 (20)	
	依頼医	治療 太郎 (112255)	
	オーダー更新日時	2014/01/21 21:30:00	
	オーダー更新者	治療 太郎 (112255)	
依頼情報	依頼者の治療部門への指示	定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応をお願いします。	
依頼詳細情報	経路	External (外照射)	
	部位	LUNG^lung (左肺)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
	装置	X-ray External (X 線外照射)	
	方法	IMRT	
	左右	L^left (左)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
予約詳細情報	予約日時	2014/02/01 10:30~10:40	
	線量(Gy)/分割数	2.0(Gy)/21 回	

MSH|^~\&|OIS||HIS||20140121213000||RDE^011^RDE_011|400002|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO
2022-1994<CR>

PID||||9876543210^^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~かんじゃ^たろう^^^^L^P||19700810|M||^105-0004^^H^
東京都港区新橋 2 - 5 - 5 ||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||I|3S^35^^^C||||12255^医師^治朗^^^^^^L^^^^^I||3S<CR>

ORC|NW|2014012199990002||98765432100001|SC||||20140121213000|112255^治療^太郎
^^^^^^L^^^^^I||112255^治療^太郎^^^^^^L^^^^^I|20^^^^^C|||||||I<CR>

RXO|||||^定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応検討をお願いします。<CR>

RXR|EXT^External^JHSR00001|LUNG^lung^HL70550|X^X-ray
External^JHSR00002|IM^IMRT^JHSR00003||L^left^HL70495<CR>

RXE||EXT^External^JHSR00001|2.0|2.0|grey^gy^ISO+||||42.0|grey^gy^ISO+||||||2.0<CR>

TQ1||||||20140201103000|20140201104000|R<CR>

RXR|EXT^External^JHSR00001|LUNG^lung^HL70550|X^X-ray
External^JHSR00002|IM^IMRT^JHSR00003||L^left^HL70495<CR>

OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JHSR00004||A^A^JHSR00005|||||F<CR>

OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSR00004||SV^重度^JHSR00005|||||F<CR>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	符号化文字	^~¥&	
2	送信アプリケーション	OIS	
4	受信アプリケーション	HIS	
6	メッセージ日時	20140121213000	
8	メッセージ型	RDE^O11^RDE_O11	
9	メッセージ制御 ID	400002	
10	処理 ID	P	
11	バージョン ID	2.5	
17	文字セット	~ISO IR87	
19	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID	9876543210^^^^PI	
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19700810	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	3S^35^^^^C	
7	主治医	12255^医師^治朗^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	3S	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	2014012199990002	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	98765432100001	オーダグループ番号
5	オーダ状態	SC	ステータス
9	トランザクション日時	20140121213000	オーダ更新日時
10	入力者	112255^治療^太郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	112255^治療^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力組織	20^^^^^C	依頼科
29	オーダタイプ	I	入外区分

■ RXO セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
6	指示情報	^定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応検討をお願いします。	依頼時コメント

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	EXT^External^JHSRO0001	
2	部位	LUNG^lung^HL70550	部位と左右の両方で部位全体を表現する
3	装置	X^X-ray External^JHSRO0002	
4	方法	IM^IMRT^JHSRO0003	
6	左右	L^left^HL70495	部位と左右の両方で部位全体を表現する

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	EXT^External^JHSRO0001	
3	予薬量 – 最小	2.0	
4	予薬量 – 最大	2.0	
5	予薬単位	grey^gy^ISO+	
10	調剤量	42.0	
11	調剤単位	grey^gy^ISO+	
19	1日あたりの総投与量	2.0	

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20140201103000	
8	終了日時	20140201104000	
9	優先度	R	Routine=R ASAP=A

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	EXT^External^JHSRO0001	
2	部位	LUNG^lung^HL70550	部位と左右の両方で部位全体を表現する
3	装置	X^X-ray External^JHSRO0002	
4	方法	IM^IMRT^JHSRO0003	
6	左右	L^left^HL70495	部位と左右の両方で部位全体を表現する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	01-03^血液型-ABO 式^JHSR00004	血液型
5	検査値	A^A^JHSR00005	A 型
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSR00004	視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSR00005	重度
11	検査結果状態	F	最終結果

(4) 照射予約応答

	項目名	項目値	備考
オーダー共通	患者 ID	9876543210	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1970/08/10	
	性別	男 (M)	
	オーダー番号	2014012199990002	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	放射線治療科 (20)	
	依頼医	治療 太郎 (112255)	
	オーダー更新日時	2014/01/21 21:30:00	
	オーダー更新者	治療 太郎 (112255)	
依頼情報	依頼者の治療部門への指示	定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応をお願いします。	
依頼詳細情報	経路	External (外照射)	
	部位	LUNG^lung (肺)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
	装置	X-ray External (X線外照射)	
	方法	IMRT	
	左右	L^left (左)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
予約詳細情報	予約日時	2014/02/01 10:30~10:40	
	線量(Gy)/分割数	2.0(Gy)/21 回	

MSH|^~*&|HIS||OIS||20140121213005||RRE^012^RRE_012|900002|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO
2022-1994<CR>

MSA|AA|400002<CR>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	符号化文字	^~¥&	
2	送信アプリケーション	HIS	
4	受信アプリケーション	OIS	
6	メッセージ日時	20140121213005	
8	メッセージ型	RRE^O12^RRE_O12	
9	メッセージ制御 ID	900002	
10	処理 ID	P	
11	バージョン ID	2.5	
17	文字セット	~ISO IR87	
19	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答	AA	
2	メッセージ制御 ID	400002	

(5) 照射予約受付情報

	項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	9876543210	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1970/08/10	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	2014012199990002	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	放射線治療科 (20)	
	依頼医	治療 太郎 (112255)	
	オーダ更新日時	2014/01/21 21:30:00	
	オーダ更新者	治療 太郎 (112255)	
依頼情報	依頼者の治療部門への指示	定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応をお願いします。	
依頼詳細情報	経路	External (外照射)	
	部位	LUNG^lung (肺)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
	装置	X-ray External (X 線外照射)	
	方法	IMRT	
	左右	L^left (左)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
予約詳細情報	予約日時	2014/02/01 10:30~10:40	
	線量(Gy)/分割数	2.0(Gy)/21 回	

MSH|^~\&|OIS||HIS||20140201102500||RAS^017^RAS_017|400003|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO
2022-1994<CR>

PID|||9876543210^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~かんじゃ^たろう^^^^L^P||19700810|M|||^^^105-0004^^H^
東京都港区新橋2-5-5||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||I|3S^35^^^C|||12255^医師^治朗^^^^^^L^^^^I|||3S<CR>

ORC|OK|2014012199990002||98765432100001|IP|||20140201102500|112255^治療^太郎
^^^^^^L^^^^I||112255^治療^太郎^^^^^^L^^^^I|20^^^^C|||||||I<CR>

RX0|||||^定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応検討をお願いします。<CR>

RXE|EXT^External^JHSR00001|2.0|2.0|grey^gy^ISO+|||||42.0|grey^gy^ISO+|||||2.0<CR>

TQ1|||||20140201103000|20140201104000|R<CR>

RXR|EXT^External^JHSR00001|LUNG^lung^HL70550|X^X-ray
External^JHSR00002|IM^IMRT^JHSR00003||L^left^HL70495<CR>

RXA|0|1|20140201103000|20140201104000|X^X-ray External^JHSR00002|0|grey^gy^ISO+<CR>

RXR|EXT^External^JHSR00001|LUNG^lung^HL70550|X^X-ray
External^JHSR00002|IM^IMRT^JHSR00003||L^left^HL70495<CR>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	符号化文字	^~¥&	
2	送信アプリケーション	OIS	
4	受信アプリケーション	HIS	
6	メッセージ日時	20140201102500	
8	メッセージ型	RAS^O17^RAS_O17	
9	メッセージ制御 ID	400003	
10	処理 ID	P	
11	バージョン ID	2.5	
17	文字セット	~ISO IR87	
19	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID	9876543210^^^^PI	
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19700810	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	3S^35^^^^C	
7	主治医	12255^医師^治朗^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	3S	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	OK	
2	依頼者オーダ番号	2014012199990002	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	98765432100001	オーダグループ番号
5	オーダ状態	IP	ステータス
9	トランザクション日時	20140201102500	オーダ更新日時
10	入力者	112255^治療^太郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	112255^治療^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力組織	20^^^^^C	依頼科
29	オーダタイプ	I	入外区分

■ RXO セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
6	指示情報	^定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応検討をお願いします。	依頼時コメント

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	EXT^External^JHSRO0001	
3	予薬量 - 最小	2.0	
4	予薬量 - 最大	2.0	
5	予薬単位	grey^gy^ISO+	
10	調剤量	42.0	
11	調剤単位	grey^gy^ISO+	
19	1日あたりの総投与量	2.0	

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20140201103000	
8	終了日時	20140201104000	
9	優先度	R	Routine=R ASAP=A

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	EXT^External^JHSRO0001	
2	部位	LUNG^lung^HL70550	部位と左右の両方で部位全体を表現する
3	装置	X^X-ray External^JHSRO0002	
4	方法	IM^IMRT^JHSRO0003	
6	左右	L^left^HL70495	部位と左右の両方で部位全体を表現する

■ RXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	プラン内の fr 番号 (1、2、)
3	開始日時	20140201103000	照射開始日時
4	終了日時	20140201104000	照射終了日時
5	投与コード	X^X-ray External^JHSRO0002	装置を設定 (RXR-3 と同値)
6	投与量	0	実施前なので 0 を設定する
7	単位	grey^gy^ISO+	

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	EXT^External^JHSRO0001	
2	部位	LUNG^lung^HL70550	部位と左右の両方で部位全体を表現する
3	装置	X^X-ray External^JHSRO0002	
4	方法	IM^IMRT^JHSRO0003	
6	左右	L^left^HL70495	部位と左右の両方で部位全体を表現する

(6) 照射予約受付応答

	項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	9876543210	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1970/08/10	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	2014012199990002	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	放射線治療科 (20)	
	依頼医	治療 太郎 (112255)	
	オーダ更新日時	2014/01/21 21:30:00	
	オーダ更新者	治療 太郎 (112255)	
依頼情報	依頼者の治療部門への指示	定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応をお願いします。	
依頼詳細情報	経路	External (外照射)	
	部位	LUNG^lung (肺)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
	装置	X-ray External (X線外照射)	
	方法	IMRT	
	左右	L^left (左)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
予約詳細情報	予約日時	2014/02/01 10:30~10:40	
	線量(Gy)/分割数	2.0(Gy)/21 回	

MSH|^~*&|HIS||OIS||20140201102505||RRA^O18^RRA_018|900003|P|2.5||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO
2022-1994<CR>
MSA|AA|400003<CR>
<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	符号化文字	^~¥&	
2	送信アプリケーション	HIS	
4	受信アプリケーション	OIS	
6	メッセージ日時	20140201102505	
8	メッセージ型	RRA^O18^RRA_O18	
9	メッセージ制御 ID	900003	
10	処理 ID	P	
11	バージョン ID	2.5	
17	文字セット	~ISO IR87	
19	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答	AA	
2	メッセージ制御 ID	400003	

(7) 照射実施情報

	項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	9876543210	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1970/08/10	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	2014012199990002	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	放射線治療科 (20)	
	依頼医	治療 太郎 (112255)	
	オーダ更新日時	2014/01/21 21:30:00	
	オーダ更新者	治療 太郎 (112255)	
依頼情報	依頼者の治療部門への指示	定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応をお願いします。	
依頼詳細情報	経路	External (外照射)	
	部位	LUNG^lung (肺)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
	装置	X-ray External (X線外照射)	
	方法	IMRT	
	左右	L^left (左)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
実施詳細情報	予約日時	2014/02/01 10:32~10:47	
	線量(Gy)	2.0(Gy)	
	会計情報	ARVRL00201L00000	JJ1017 コード (外部照射一般 (X線) 高エネルギー放射線治療強度変調 IMRT 体外照射 (一回目) 管理料 1 回目)

MSH|^~\&|OIS||HIS||20140201104500||RAS^017^RAS_017|400004|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<CR>

PID||||9876543210^~~~~PI||患者^太郎^~~~~L^I~かんじゃ^たろう^~~~~L^P||19700810|M|||^105-0004^^H^ 東京都港区新橋 2 - 5 - 5 ||^PRN^PH^^^^^^^^03-3506-8010<CR>

PV1||I|3S^35^~~~C|||12255^医師^治朗^~~~~L^~~~~I||3S<CR>

ORC|SC|2014012199990002||98765432100001|CM|||20140201102500|112255^治療^太郎 ^~~~~L^~~~~I||112255^治療^太郎^~~~~L^~~~~I|20^~~~~C||||||||||I<CR>

RXO|||||^定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応検討をお願いします。<CR>

RXE||EXT^External^JHSR00001|2.0|2.0|grey^gy^ISO+||||42.0|grey^gy^ISO+|||||2.0<CR>

TQ1|||||20140201103200|20140201104700|R<CR>

RXR|EXT^External^JHSR00001|LUNG^lung^HL70550|X^X-ray
 External^JHSR00002|IM^IMRT^JHSR00003||L^left^HL70495<CR>
 RXA|0|1|20140201103200|20140201104700|ARVRL00201L00000^外部照射一般（X線）高エネルギー放射線治療強度
 変調 IMRT 体外照射（一回目）管理料 1 回目^JJ1017|1|||001122^技師^太郎
 ^^^^^^L^^^^^P|||||||20140201104800<CR>
 RXA|0|1|20140201103200|20140201104700|X^X-ray External^JHSR00002|2.0|grey^gy^ISO+<CR>
 RXR|EXT^External^JHSR00001|LUNG^lung^HL70550|X^X-ray
 External^JHSR00002|IM^IMRT^JHSR00003||L^left^HL70495<CR>
 OBX|1|CWE|01-03^血液型-ABO 式^JHSR00004||A^A^JHSR00005||||F<CR>
 OBX|2|CWE|04-03^視覚障害^JHSR00004||SV^重度^JHSR00005||||F<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	符号化文字	^~¥&	
2	送信アプリケーション	OIS	
4	受信アプリケーション	HIS	
6	メッセージ日時	20140201104500	
8	メッセージ型	RAS^O17^RAS_O17	
9	メッセージ制御 ID	400004	
10	処理 ID	P	
11	バージョン ID	2.5	
17	文字セット	~ISO IR87	
19	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID	9876543210^^^^PI	
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19700810	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	3S^35^^^^C	
7	主治医	12255^医師^治朗^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	3S	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	SC	
2	依頼者オーダ番号	2014012199990002	オーダ番号
4	依頼者グループ番号	98765432100001	オーダグループ番号
5	オーダ状態	CM	ステータス
9	トランザクション日時	20140201102500	オーダ更新日時
10	入力者	112255^治療^太郎^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	オーダ発行者	112255^治療^太郎^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力組織	20^^^^^C	依頼科
29	オーダタイプ	I	入外区分

■ RXO セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
6	指示情報	^定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応検討をお願いします。	依頼時コメント

■ RXE セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	与薬コード	EXT^External^JHSRO0001	
3	予薬量 - 最小	2.0	
4	予薬量 - 最大	2.0	
5	予薬単位	grey^gy^ISO+	
10	調剤量	42.0	
11	調剤単位	grey^gy^ISO+	
19	1日あたりの総投与量	2.0	

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20140201103000	
8	終了日時	20140201104000	
9	優先度	R	Routine=R ASAP=A

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	EXT^External^JHSRO0001	
2	部位	LUNG^lung^HL70550	部位と左右の両方で部位全体を表現する
3	装置	X^X-ray External^JHSRO0002	
4	方法	IM^IMRT^JHSRO0003	
6	左右	L^left^HL70495	部位と左右の両方で部位全体を表現する

■ RXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	プラン内の fr 番号 (1、2、)
3	開始日時	20140201103200	照射開始日時
4	終了日時	20140201104700	照射終了日時
5	投与コード	ARVRL00201L000000^外部照射一般 (X線) 高エネルギー放射線治療強度変調 IMRT 体外照射 (一回目) 管理料 1 回目^JJ1017	会計コードと名称 (JJ1017 コードを使用する場合の例)
6	投与量	1	個数 (永久挿入の場合は線源個数を設定)
10	投与者	001122^技師^太郎^L^P	実施技師
22	システム入力日時	20140201104800	

■ RXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	与薬サブ ID カウンター	0	
2	投薬サブ ID カウンター	1	プラン内の fr 番号 (1、2、)
3	開始日時	20140201103200	照射開始日時
4	終了日時	20140201104700	照射終了日時
5	投与コード	X^X-ray External^JHSRO0002	装置を設定 (RXR-3 と同値)
6	投与量	2.0	実績線量を設定
7	投与単位	grey^gy^ISO+	実績線量の単位を設定

■ RXR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	経路	EXT^External^JHSRO0001	
2	部位	LUNG^lung^HL70550	部位と左右の両方で部位全体を表現する
3	装置	X^X-ray External^JHSRO0002	
4	方法	IM^IMRT^JHSRO0003	
6	左右	L^left^HL70495	部位と左右の両方で部位全体を表現する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	01-03^血液型-ABO 式^JHSR00004	血液型
5	検査値	A^A^JHSR00005	A 型
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	04-03^視覚障害^JHSR00004	視覚障害
5	検査値	SV^重度^JHSR00005	重度
11	検査結果状態	F	最終結果

(8) 照射実施応答

	項目名	項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	9876543210	
	漢字氏名	患者 太郎	
	カナ氏名	カンジャ タロウ	
	生年月日	1970/08/10	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	2014012199990002	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	放射線治療科 (20)	
	依頼医	治療 太郎 (112255)	
	オーダ更新日時	2014/01/21 21:30:00	
	オーダ更新者	治療 太郎 (112255)	
依頼情報	依頼者の治療部門への指示	定期健診にて肺に結節を認めたため、放射線治療の適応をお願いします。	
依頼詳細情報	経路	External (外照射)	
	部位	LUNG^lung (肺)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
	装置	X-ray External (X 線外照射)	
	左右	L^left (左)	部位と左右の両方で部位全体を表現する
実施詳細情報	予約日時	2014/02/01 10:32~10:47	
	線量(Gy)	2.0(Gy)	

MSH|^~\&|HIS||OIS||20140201104505||RRA^018^RRA_018|900004|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO
2022-1994<CR>

MSA|AA|400004<CR>

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	符号化文字	^~¥&	
2	送信アプリケーション	HIS	
4	受信アプリケーション	OIS	
6	メッセージ日時	20140201104505	
8	メッセージ型	RAS^O17^RAS_O17	
9	メッセージ制御 ID	900004	
10	処理 ID	P	
11	バージョン ID	2.5	
17	文字セット	~ISO IR87	
19	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答	AA	
2	メッセージ制御 ID	400004	

付録－２．作成者名簿

作成者（社名五十音順）

香坂 浩之	エレクトタ(株)
江目 豊和	日本電気(株)
塩川 康成	東芝メディカルシステムズ(株)
北山 健児	富士通(株)
窪田 成重	富士通(株)
赤田 一朗	横河医療ソリューションズ(株)
鈴木 一洋	横河医療ソリューションズ(株)
千葉 弘樹	横河医療ソリューションズ(株)

改定履歴		
日付	バージョン	内容
2014/10	Ver. 1.0C	初版

(JAHIS標準 14-007)

2014年10月発行

JAHIS放射線治療データ交換規約Ver. 1.0C

発行元 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
〒105-0004 東京都港区新橋2丁目5番5号
(新橋2丁目MTビル5階)

電話 03-3506-8010 FAX 03-3506-8070

(無断複写・転載を禁ず)